

基本目標 1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち 政策 1－1 安心して子どもを産み、楽しく子育てできるまちをつくる

施策	1-1-1	安心して子育てできる切れ目のない支援	施策の目的	だれもが安心して子育てができ、子どもが地域で健やかに成長できること。	総合戦略	SDG s					
施策の取組	妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実		子育て世帯への経済的支援		I						
	多様化するライフスタイルに対する支援										

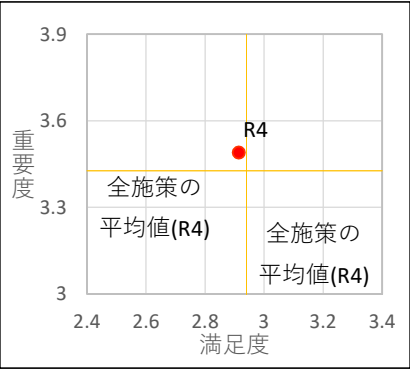
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	出生数（人）			1,320	1,321	1,317	1,333	1,340	
				1,112					
				84.2%					
2	市民の希望が実現した場合の出生率（人）			1.23	1.24	1.25	1.26	1.27	
				1.04					
				84.6%					
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	②	母子保健事業	3歳5か月児健診受診率（％）	94.5	94.5	94.5	94.5	94.5	
				92.6					
				98.0%					
2	②	母子相談事業	ママパパ学級受講率（％）	82.0	83.0	84.0	85.0	86.0	
				82.7					
				100.9%					
3	②	特定教育・保育施設等運営費補助金	特定教育・保育施設等の延長保育事業実施率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				100.0					
				100.0%					
4	②	子育て世代包括支援センター運営事業	母子健康手帳交付時の助産師、保健師による面接実施率（％）	95.0					
				99.9					
				105.2%	－	－	－	－	
5	②	子ども家庭総合支援拠点運営事業	10か月児健診・1歳6か月児健診受診率（％）	98.0					
				91.7					
				93.6%	－	－	－	－	
6	②	こども家庭センター運営事業	母子健康手帳交付時の助産師、保健師による面接実施率（％）		97.0	98.0	99.0	100.0	
				－					
				－					
7	②	こども医療費支給事業	こども医療登録者割合（他法給付除く）（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				98.6					
				98.6%					
8	②	母子家庭等自立支援給付金事業	高等職業訓練促進給付金受給後の、資格取得者の割合（％）	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	
				91.7					
				114.6%					
9	②	ひとり親養育費確保支援事業	弁護士相談満足度（書面締結意向調査）（％）	70.0	75.0	80.0	85.0	90.0	
				90.5					
				129.3%					
10	②	学校給食費助成事業	助成金の申請率（％）	98.0	98.5	99.0	99.5	100.0	
				99.4					
				101.4%					
11	②	子育て世帯訪問支援事業	子育て世帯訪問支援事業利用満足度（％）		70.0	80.0	90.0	100.0	
				－					
				－					

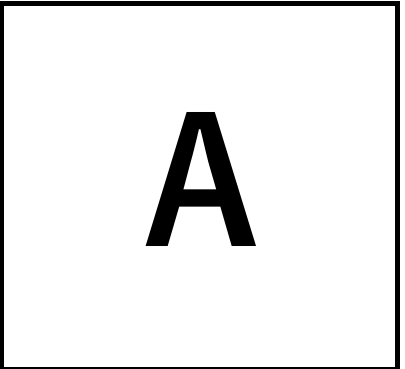
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
6	重点事業	児童福祉法の一部改正により、市町村は、子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点の機能を維持した上で、一体的な相談支援を行う機関として、「こども家庭センター」の設置に努めることとされた。	令和6年4月に、改正児童福祉法に基づく「こども家庭センターを設置したことから、妊娠期から幅広い子育て世帯への切れ目ない相談支援を実施していく。

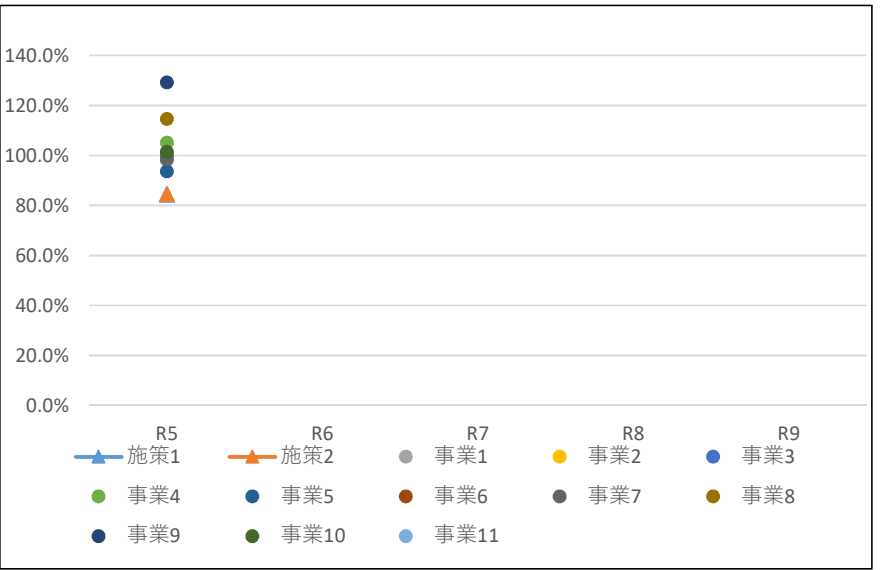
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
9	新規事業であったため、目標値を70%としたが、実績値が90.5%と目標超過となったためと考えます。

●総合評価

全ての事業について、目標達成、または進捗が順調でありましたが、特に、子育て世代包括支援センター運営事業の充実が、施策成果の指標に対し、順調な進捗につながったものと考えます。子育て世代包括支援センターでは、助産師や保健師などの専門職が、妊娠・出産・育児についての疑問や相談に対応していますが、架電による産前のフォローを前年よりも759件増やすなど、充実化を図ったことで、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援ができたものと考えられます。

基本目標1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち 政策1－1 安心して子どもを産み、楽しく子育てできるまちをつくる

施策	1-1-2	幼児教育・保育の充実	施策の目的	就学前の子どもを持つ保護者が安心して子育てができるようになること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組	地域の支援体制の充実		保育環境の充実		I					
	保育サービスの充実									

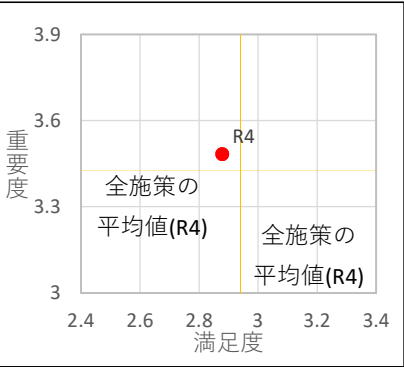
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	春日部市ファミリー・サポート・センター提供会員数（人）			372	379	387	395	403	
				376					
				101.1%					
2	保育所待機児童数（人）			0	0	0	0	0	
				13					
				98.4%					
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
12	②	ファミリーサポート事業	ファミリー・サポート・センター会員数（人）	1482	1489	1496	1503	1510	
				1588					
				107.2%					
13	②	小規模保育改修費等補助金	保育所等における0歳～2歳児の利用定員数（人）	1558	1558	1558	1558	1558	
				1562					
				100.3%					
14	②	特定教育・保育施設等整備事業費補助金	市内認定こども園数（施設）	7	7	7	8	8	
				7					
				100.0%					
15	②	特定教育・保育施設等運営費補助金【再掲】	特定教育・保育施設等の延長保育事業実施率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				100.0					
				100.0%					
16	②	施設型・地域型保育給付事業	市内施設数（施設）	19	20	20	21	21	
				19					
				100.0%					
17	②	施設型給付一時預かり事業	実施施設の割合（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				100.0					
				100.0%					
18	②	私立幼稚園預かり保育事業費補助金	実施施設の割合（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				100.0					
				100.0%					
19	②	子育てのための施設等利用給付負担金	対象者への交付率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				100.0					
				100.0%					
20	②	実費徴収に係る補足給付事業	対象者への交付率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				100.0					
				100.0%					
21	②	子育て短期入所生活支援援助事業	利用相談者数（人）	17	19	21	23	23	
				19					
				111.8%					
				－	－	－	－	－	

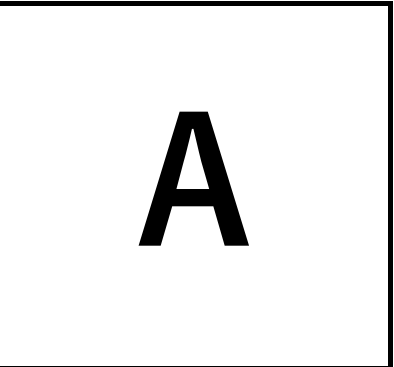
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
15	重点事業	国・県の補助事業の動向を注視しながら、多様化した保育ニーズに柔軟に対応した事業の実施が求められている。	安全で安心な保育環境を整備するため、事業成果指標として掲げた「延長保育事業」のみならず、施設が行う地域子ども・子育て支援事業等に対し、さらなる支援メニューの拡充を図る。

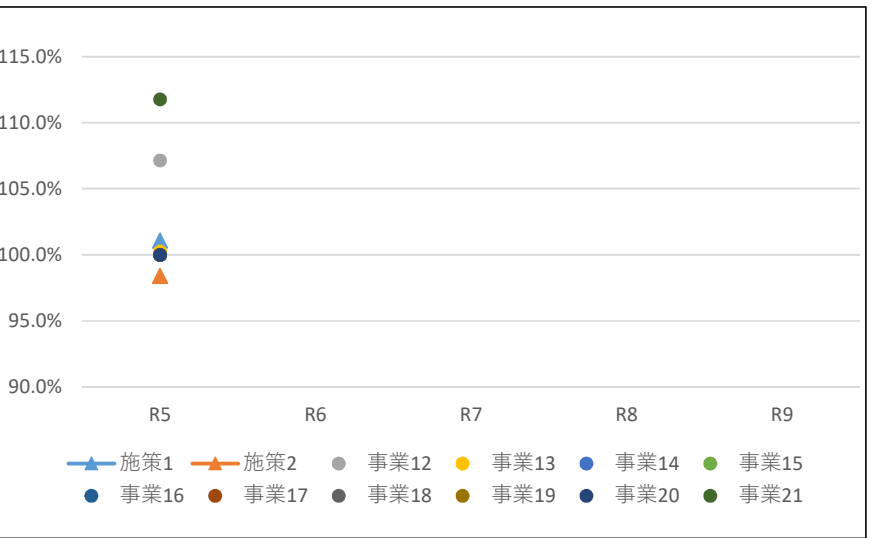
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

待機児童数については解消には至りませんでした。利用定員の見直しや定員の弾力運用に取り組んだことにより、前年度と比較し8人減少となりました。保育の受け皿となる各施設には支援メニューの拡充を図るとともに、必要なサービスを必要な方へ適切に提供できるよう、制度の周知を積極的に行うなど、仕事と子育ての両立支援に向けた環境整備を進めていきます。

基本目標 1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち 政策 1－2 知・徳・体のバランスがとれた子どもを育てるまちをつくる

施策	1-2-1	「生きる力」を育む学校づくりの推進	施策の目的	児童生徒がいきいきとした学校生活を送ることができるよう、魅力と活力に満ちた信頼される特色ある学校教育を推進すること。	総合戦略	SDG s		
施策の取組	特色ある学校づくりの推進		知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育成する学校教育の充実		I	4 質の高い教育を みんなに	17 パートナーシップ で目標を達成しよう	
	社会の変化に対応した教育の推進		教職員の資質の向上					

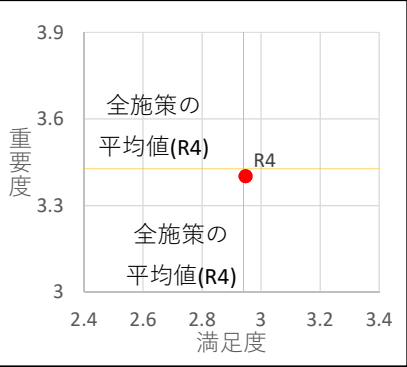
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	「伝え合い 学び合い」に取り組む授業の普及する割合（小学）（％）			80.8	81.3	81.7	82.1	82.5
				79.5				
				98.4%				
1	「伝え合い 学び合い」に取り組む授業の普及する割合（中学）（％）			78.5	78.9	79.3	79.7	80.0
				77.8				
				99.1%				
2	「英語で自分自身の考えや気持ちの伝え合い」に取り組む授業の割合（小学）（％）			47.0	47.8	48.6	49.3	50.0
				45.2				
				96.2%				
2	「英語で自分自身の考えや気持ちの伝え合い」に取り組む授業の割合（中学）（％）			37.0	37.8	38.6	39.3	40.0
				63.5				
				171.6%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
22	②	特色ある教育推進事業	研究委嘱校の割合（校）	24	24	25	25	26
				87.5%				
23	②	学校教育支援事業	指導主事等による市内小・中・義務教育学校への訪問指導回数（回）	150	154	158	162	166
				162				
				108.0%				
24	②	英語指導助手招致事業	A L Tを活用した授業数の割合（小学）（％）	41.0	42.0	43.0	44.0	45.0
				59.9				
				146.1%				
24	②	英語指導助手招致事業	A L Tを活用した授業数の割合（中学）（％）	31.0	32.0	33.0	34.0	35.0
				45.9				
				148.1%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

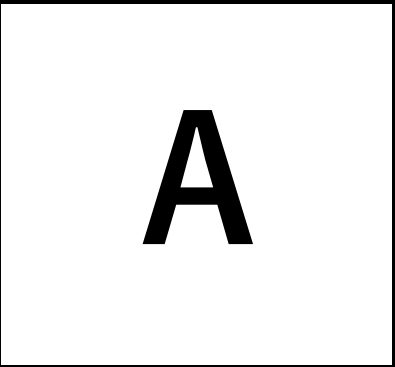
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
24	重点事業	A L Tの積極的な活用により、大幅な数値の上昇が見られた。今後も積極的な活用を期待するとともに、目標値の見直しを検討することも視野に入れる。	各小学校と各中学校等が連携し、A L Tを積極的に活用する。また、目標値を適切に設定する。

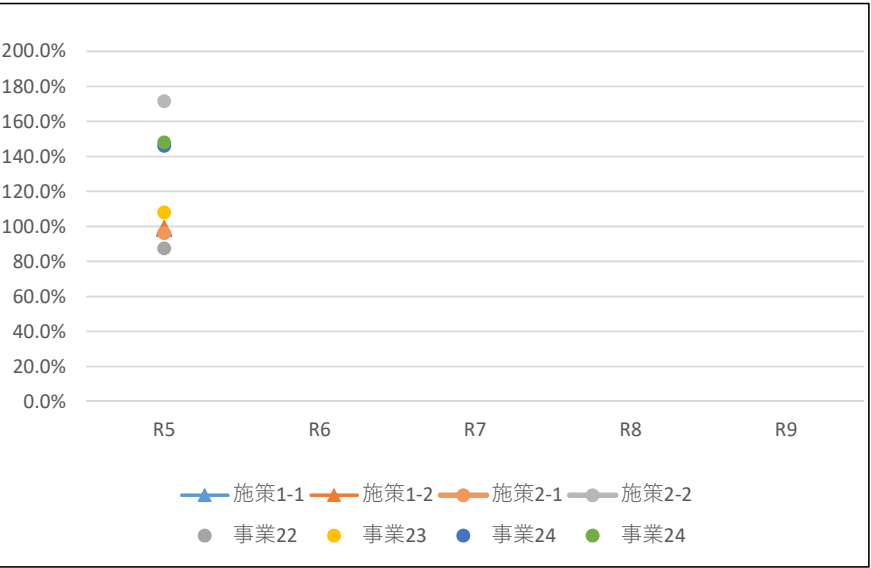
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
24	A L Tの積極的な活用に取り組んだ結果、目標値を大幅に超過する数値となった。本事業の目標値の設定について、見直すことも検討する。

●総合評価

施策の成果指標の一つである「英語で自分自身の考えや気持ちの伝え合い」に取り組む授業の割合（小学・中学）が大きく成果を上げたのは、言語活動に力を入れた授業を推進していることによるものと考えます。その結果、A L Tを活用した授業数が増え、成果指標の向上に寄与したものと考えます。

基本目標1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち 政策1－2 知・徳・体のバランスがとれた子どもを育てるまちをつくる

施策	1-2-2	一人ひとりを大切にした教育の推進	施策の目的	児童生徒一人ひとりが知・徳・体バランスよく成長するよう、個に応じた教育を推進すること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組	一人ひとりに寄り添った支援の充実		教育相談活動の推進		I					
	いじめの未然防止・早期発見・早期解消を図る連携体制の充実		不登校の児童生徒への支援の充実							

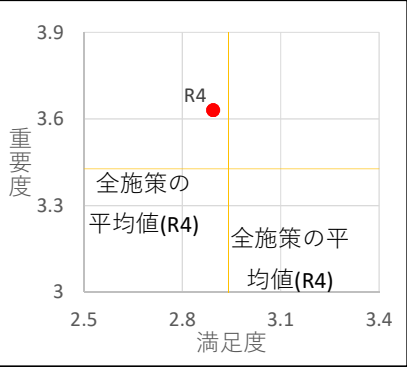
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 No	施策成果指標（単位）		上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率		
			R5	R6	R7	R8	R9	
1	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合（小学）（％）		81.6	82.5	83.4	84.2	85.0	
			85.1					
			104.3%					
1	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合（中学）（％）		73.0	73.6	74.1	74.6	75.0	
			74.6					
			102.2%					
2	不登校児童生徒が、学校内外の機関で相談・指導を受けた割合（小学）（％）		56.5	60.8	65.0	69.0	73.0	
			37.5					
			66.4%					
2	不登校児童生徒が、学校内外の機関で相談・指導を受けた割合（中学）（％）		56.5	60.8	65.0	69.0	73.0	
			53.5					
			94.7%					
事業 No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
25	②	学校教育支援事業【再掲】	指導主事等による市内小・中・義務教育学校への訪問指導回数（回）	150	154	158	162	166
				162				
				108.0%				
26		教育相談センター運営事業	教育相談センター相談回数（回）	3,320	3,440	3,560	3,780	3,800
				4,351				
				131.1%				
27		こころのサポート推進事業	不登校の比率（小学）（％）	0.93	0.93	0.93	0.92	0.92
				1.72				
				54.1%				
27		こころのサポート推進事業	不登校の比率（中学）（％）	4.64	4.62	4.60	4.58	4.57
				7.14				
				65.0%				
28		いじめ防止対策推進事業	いじめの解消率（小学）（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				78.3				
				78.3%				
28		いじめ防止対策推進事業	いじめの解消率（中学）（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				87.8				
				87.8%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

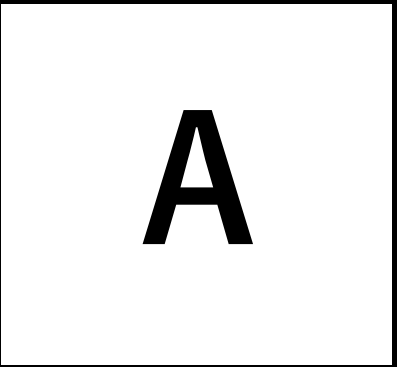
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
26	重点事業	多種多様化する相談には、今後も丁寧に対応する必要がある。相談件数の今後の推移に注視し、目標値の見直しを検討することも視野に入れる。	相談者に寄り添った丁寧な対応と、適切な目標値設定。

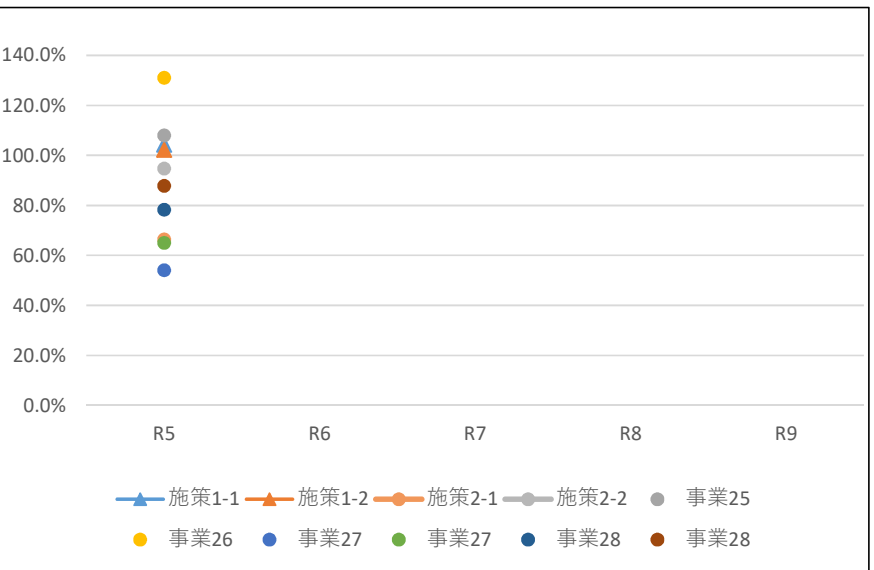
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
26	相談件数の今後の推移に注視し、施策の目標値及び実績値との整合から、本事業の目標値の設定について、見直すことも検討する。

●総合評価

施策の成果指標の一つである「将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合（小学・中学）」が目標値を達成しているのは、自己肯定感を高める教育を推進していることによるものと考えます。一方で、小学校の不登校児童生徒が、「学校内外の機関で相談・指導を受けた割合」の進捗が遅れているのは、不登校児童が増加傾向にあることが原因と思われます。

基本目標 1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち 政策 1－2 知・徳・体のバランスがとれた子どもを育てるまちをつくる

施策	1-2-3	充実した学校環境づくりの推進	施策の目的	児童生徒が健やかな成長と自己実現を目指して充実した学校環境で学習活動すること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組		学習環境と施設の整備	安全で安定した学校給食の運営		I					
		通学路の安全確保								

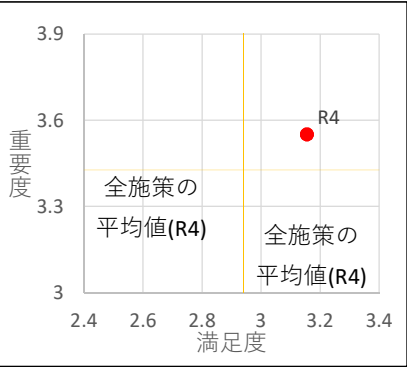
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	市内公立小・中・義務教育学校の校舎トイレにおける改修達成校数（校）			19	22	26	30	34	
				19					
				100.0%					
2	学校給食における地元産食材を使った食育(地元産食材の利用率)（％）			22.0	24.0	26.0	28.0	30.0	
				37.5					
				170.5%					
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
29	②	校舎トイレ改修事業（校）	市内公立小・中・義務教育学校の校舎トイレの未改修校における設計校数	3	7	11	15	15	
				3					
				100.0%					
30	②	施設長寿命化推進事業（％）	葛飾中学校長寿命化改修の進捗率	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0	
				20.0					
				100.0%					
31	②	小・中学校要保護及び準要保護就学援助事業（件）	情報周知依頼件数	4	4	5	5	5	
				4					
				100.0%					
32	②	小・中学校図書館整備事業（校）	図書標準達成校数	32	33	34	34	34	
				31					
				96.9%					
33	②	小・中学校給食運営事業（回）	自校式給食における地元産食材を生かした統一献立作成回数	6	8	10	12	14	
				9					
				150.0%					
34	②	給食センター運営事業（回）	センター式給食における地元産食材を生かした献立作成回数	5	7	9	11	13	
				9					
				180.0%					
35	②	学校給食費管理事務（％）	学校給食費の収納率	97.0	97.5	98.0	98.5	99.0	
				99.3					
				102.4%					
36	②⑤	通学路安全対策事業（％）	通学路安全対策達成率	82.0	84.0	86.0	88.0	90.0	
				92.8					
				113.2%					
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

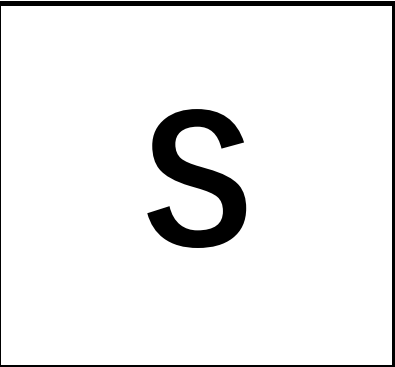
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

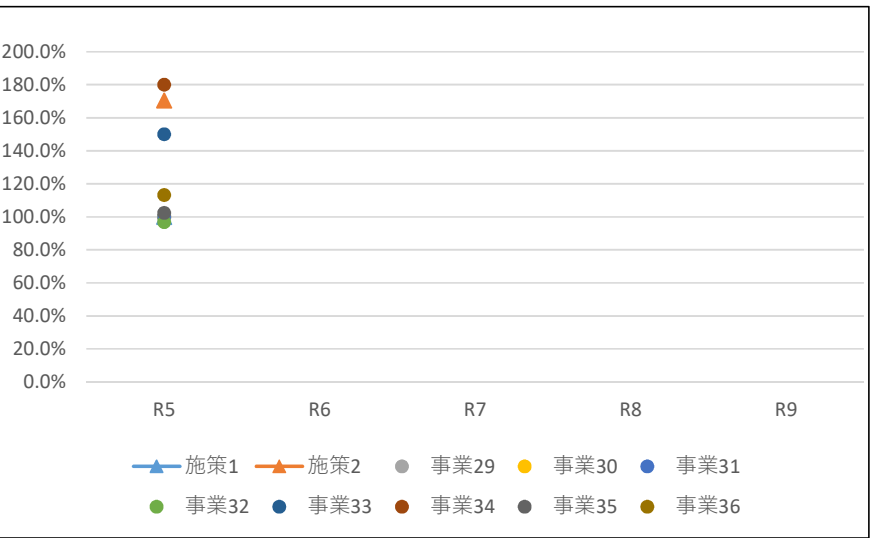
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
33	施策の達成率が170.5%と高く、相対的に施策との連動性が低くなったと考えられる。

●総合評価

市内公立小・中・義務教育学校の校舎トイレにおける改修達成校数は、目標値に対して100%の成果を達成することができました。校舎トイレの未改修校における設計業務が滞りなく進められ、校舎トイレ改修事業を重点的に実施した成果だと考えられます。また、学校給食における地元産食材を使った食育は、目標値に対して170.5%の成果を達成することができたのは、令和5年度から地元の生産者を登録する制度を導入したことが要因と考えます。

基本目標1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち 政策1－3 思いやりの心と夢をもった青少年を育てるまちをつくる

施策	1-3-1	青少年の心豊かで健全な育みの推進	施策の目的	青少年が創造性豊かで、思いやりのある人間性・社会性を身につけ、自立すること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	地域全体で子どもを育む環境づくりの推進		健全育成の推進		I		
	家庭に対する教育・養育支援と児童の自立支援						

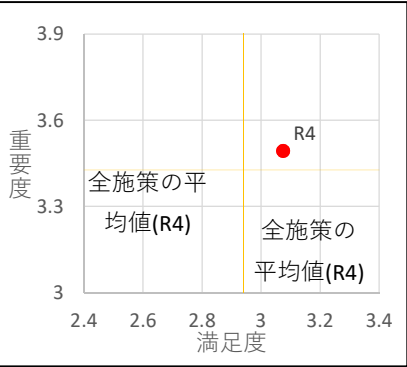
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	放課後子ども教室の登録児童の割合（％）			25.0	25.0	25.0	25.0	25.0
				14.1				
				56.4%				
2	児童育成支援拠点事業利用者の満足度（％）				70.0	80.0	90.0	100.0
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
37		放課後子ども教室推進事業	新たな体験活動の教室実施数（累計）（教室）	46	57	69	81	92
				37				
				80.4%				
38		こどもファースト推進事業	ユース政策モニター者数（人）			12	18	18
				－	－			
39		青少年健全育成補助事業	青少年健全育成事業満足度（市民意識調査）（％）	11.2		12.2		13.2
				13.0				
				116.1%	－		－	
40	②	子育て世帯訪問支援事業【再掲】	子育て世帯訪問支援事業利用満足度（％）		70.0	80.0	90.0	100.0
				－				
41	②	児童育成支援拠点事業	児童生徒からの相談件数（件）		300	330	360	390
				－				
42		社会的養護からの社会参画応援事業	寄附金の金額（千円）			5,000	10,000	15,000
				－	－			
				－	－			
				－	－	－	－	－
				－	－			
				－	－	－	－	－
				－	－			
				－	－	－	－	－
				－	－			

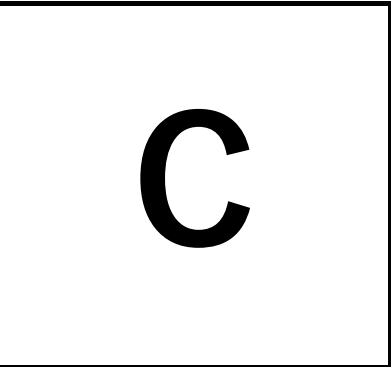
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
41	重点事業	課題を抱えるこどもたちを早期発見し、適切な支援につなげるため、支援が必要なこどもに必要なサービスが確実に提供できるようにする必要があります。	春日部第2児童センターの指定管理者や関係機関と連携を図り、事業の周知を図っていきます。
37	再検討事業	新たな体験活動の教室実施数が目標を下回ったこと	新たな体験活動の教室実施数を増やすよう取り組んでいきます。

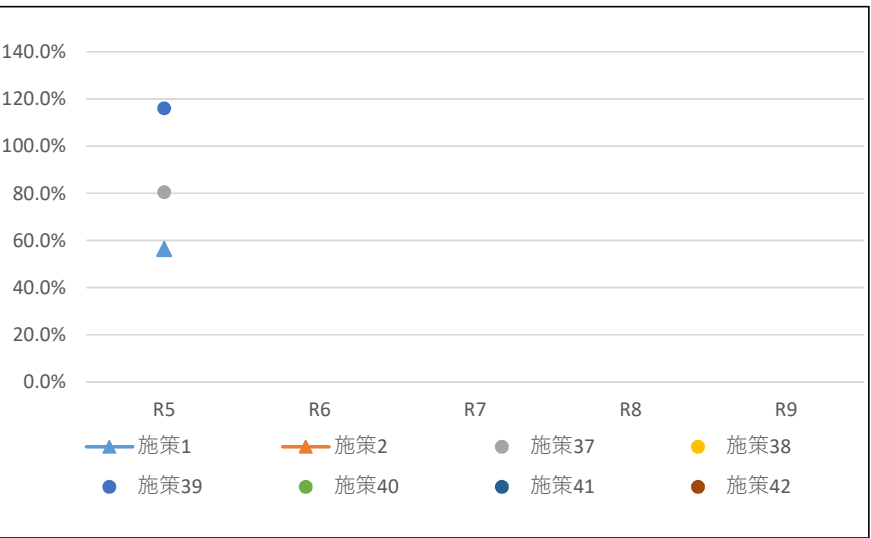
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

施策の成果指標の一つである「放課後子ども教室の登録児童の割合」の進捗が遅れているのは、コロナ禍の影響により、実施校数が全校で実施されていないこと（現在23校中17校）、また、新たな体験活動の教室実施数が目標を下回ったことが影響しているものと考えられます。

基本目標1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち 政策1－3 思いやりの心と夢をもった青少年を育てるまちをつくる

施策	1-3-2	子どもの居場所づくりの充実	施策の目的	地域での安心安全な居場所の充実により、子どもたちが心豊かに育つこと。	総合戦略	SDG s			
施策の取組	安心安全な子どもたちの居場所・遊び場の提供			放課後児童クラブの充実	I				

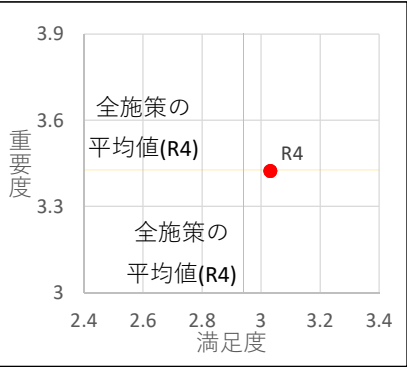
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	遊びや居場所の創設（か所）					2	3	4
2	放課後児童クラブ待機児童数（人）			0	0	0	0	0
				109				
				94.4%				
事業 No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
43	②	児童館運営事業	児童センター利用者の満足度（％）	97.6	97.8	98.0	98.2	98.4
				98.2				
				100.6%				
44	②	放課後児童健全育成事業	入室割合（入室者数/入室申込者数）（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				88.9				
				88.9%				
45	②	児童育成支援拠点事業【再掲】	児童生徒からの相談件数（件）		300	330	360	390
				－				
				－				
46	②	特定教育・保育施設等運営費補助金【再掲】	特定教育・保育施設等の延長保育事業実施率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				100.0				
				100.0%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

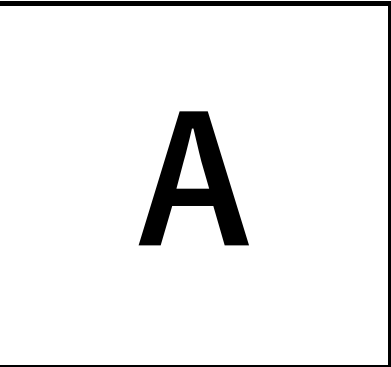
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
45	重点事業	課題を抱えるこどもたちを早期発見し、適切な支援につなげるため、支援が必要なこどもに必要なサービスが確実に提供できるようにする必要があります。	春日部第2児童センターの指定管理者や関係機関と連携を図り、事業の周知を図っていきます。

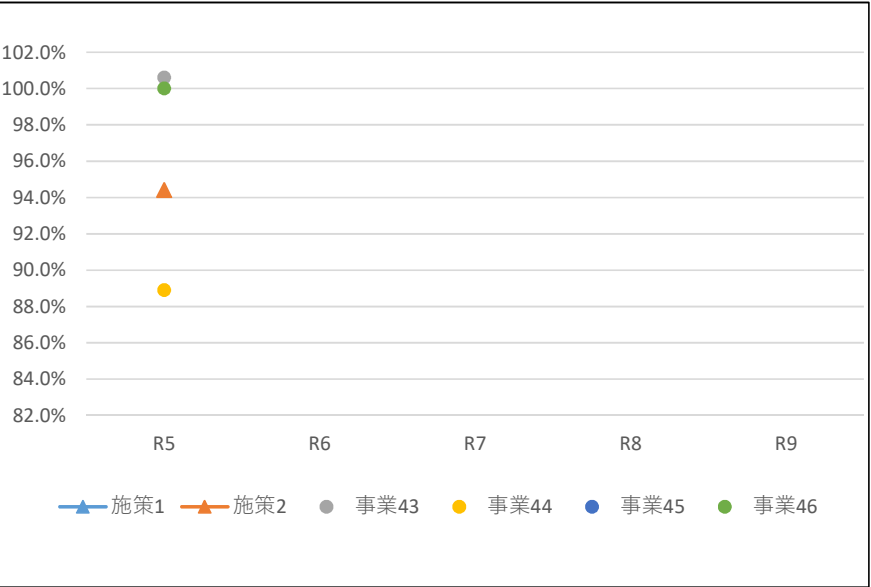
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

施策の成果指標の一つである「放課後児童クラブ待機児童数」は順調な進捗状況となっていますが、学校施設の有効活用により、保育スペースを確保したことが待機児童数解消に寄与したものと考えます。

基本目標2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち 政策2－1 高齢者が安心していきいきと暮らせるまちをつくる

施策	2-1-1	高齢者の生きがいがづくりの推進	施策の目的	高齢者が心身ともに健康で生きがいを持って暮らせること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組		健康・生きがいがづくりの推進	高齢者が活躍できる社会環境の整備		IV	3 4 11	
		高齢者福祉施設の運営					

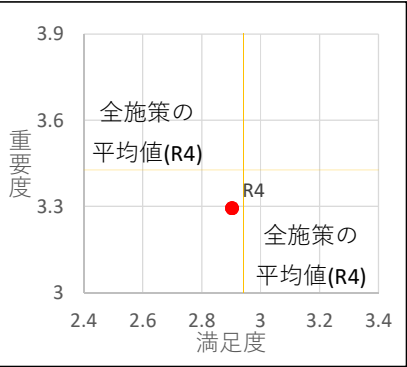
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	ふれあい大学・ふれあい大学院卒業生総数（人）			5,850	5,970	6,090	6,210	6,330
				5,856				
				100.1%				
2	デジタル活用講座参加者の習熟度（％）			80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
				85.0				
				106.3%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
47	①	高齢者いきいきライフ支援事業	三世代交流の参加者数（人）	2500	2550	2600	2650	2700
				6738				
				269.5%				
48	①	健康・生きがいがづくり対策事業	健康づくりいきいき運動研修会参加者数（人）	540	560	580	600	620
				502				
				93.0%				
49	①	老人大学・大学院運営事業	出席率（％）	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
				90.5				
				95.3%				
50	①	デジタル活用講座	参加者数（人）	20	20	23	23	25
				40				
				200.0%				
51		高齢者福祉施設運営事業	高齢者福祉施設の利用者数（人）	42324	42458	42592	42726	42860
				82621				
				195.2%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

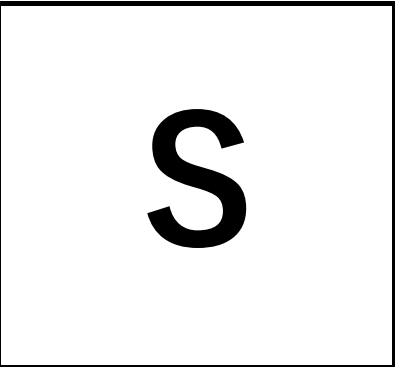
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

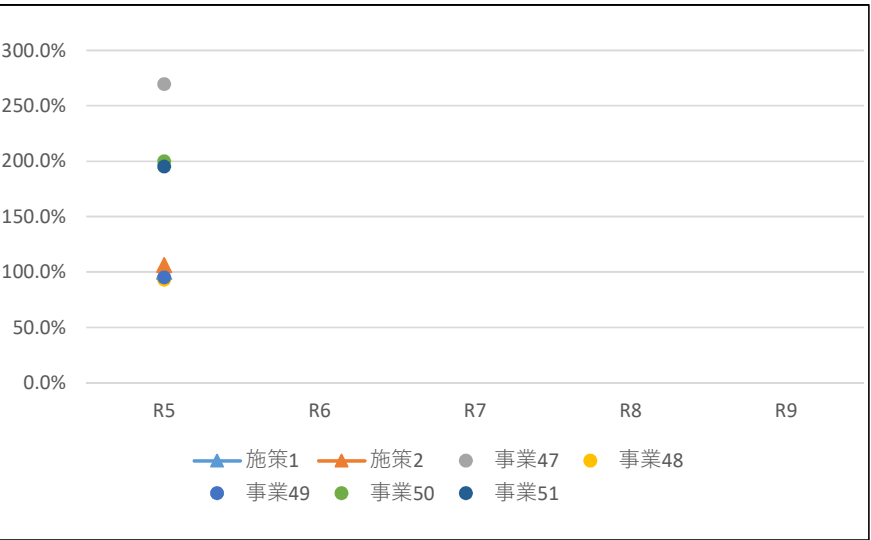
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
47	目標値の見直しを行うことにより、施策の成果に連動すると考えられる。
50	目標値の見直しを行うことにより、施策の成果に連動すると考えられる。
51	目標値の見直しを行うことにより、施策の成果に連動すると考えられる。

●総合評価

施策の成果指標の一つである「デジタル活用講座参加者の習熟度」が目標値を達成したのは、参加者のレベルに合わせた講座内容を専門家が実施したことによるものと考えます。

基本目標 2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち 政策 2－1 高齢者が安心していきいきと暮らせるまちをつくる

施策	2-1-2	高齢者の生活支援	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	安心できる在宅生活への支援		高齢者の権利擁護		IV		
	支えあいや見守りの仕組づくり						

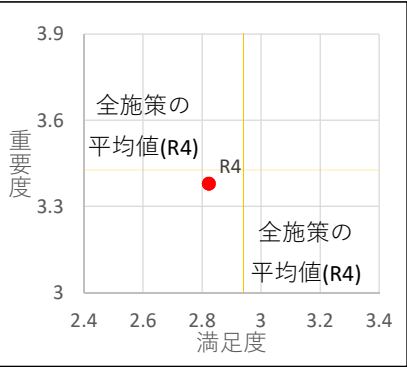
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	緊急通報システム設置台数（台）			1,724	1,739	1,754	1,769	1,785
				1,602				
				92.9%				
2	配食サービスの実利用者数（人）			389	394	399	404	410
				545				
				140.1%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
52		緊急通報システム設置事業	利用件数（件）	776	783	789	796	803
				749				
				96.5%				
53		重度要介護高齢者手当支援事業	支給人数（人）	1,324	1,349	1,374	1,399	1,424
				1,343				
				101.4%				
54		成年後見制度利用支援事業	市長申立審判請求件数（件）	10	11	12	13	14
				4				
				40.0%				
55		配食サービス事業	延べ配食数（食）	55,342	56,032	56,722	57,412	58,240
				68,301				
				123.4%				
56		高齢者安心見守り事業	高齢者安心見守り事業の利用者数（人）	59	63	67	71	75
				57				
				96.6%				
57		ひとり歩き高齢者等保護対策事業	利用登録者数（人）	24	32	40	48	56
				25				
				104.2%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

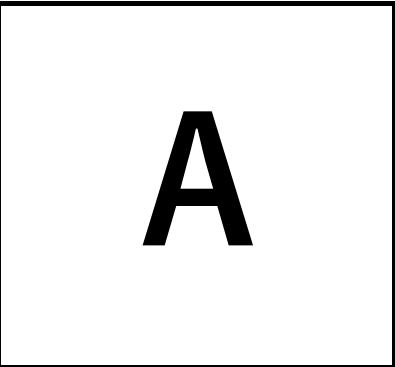
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

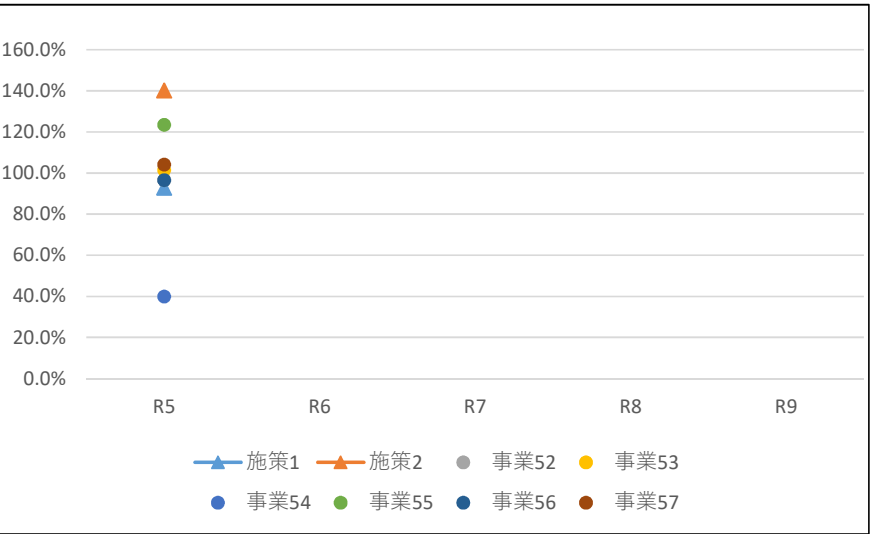
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
54	当事業を必要とする対象者を予め設定することが困難であるが、施策の成果につながるため、引き続き制度の周知を図っていく。

●総合評価

施策の成果指標の一つである「配食サービスの実利用者数」が目標値を達成したのは、単身世帯が増加したことにより、見守りの需要が増加したことが要因と考えます。

基本目標 2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち 政策 2－1 高齢者が安心していきいきと暮らせるまちをつくる

施策	2-1-3	介護予防の推進と介護サービスの充実	施策の目的	高齢者が介護を必要とする状態となっても住み慣れた地域で暮らし続けられること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	介護予防事業の推進		総合相談・支援の充実		IV		前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	地域包括ケアシステムの深化・推進		介護サービスの充実				

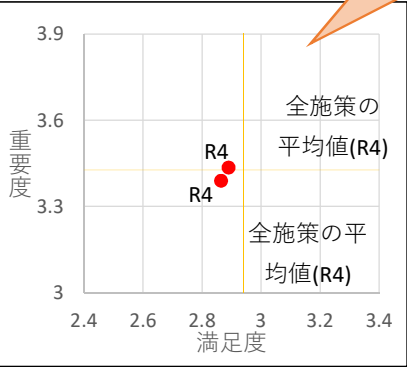
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	フレイル予防関連事業への延べ参加者数（人）			3,910 9,858 252.1%	4,060	4,210	4,360	4,510	
2	75 歳以上要介護認定率（％）			26.4 27.0 97.8%	26.4	26.4	26.4	26.4	
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
58	①	住民主体型介護予防事業	春日部えんＪＯＹトレーニング実施団体数（団体）	29 31 106.9%	30	31	32	33	
59	①	いきいきシニアライフ応援事業	事業参加者延べ人数（人）	583 533 91.4%	588	594	599	605	
60	①	フレイルチェック事業	フレイルチェック測定会開催回数（回）	6 8 133.3%	8	10	12	14	
61	①	地域包括支援センター運営事業	地域包括支援センター事業評価の評価項目における達成項目数（項目）	58 51 87.9%	59	60	61	62	
62		在宅医療・介護連携推進事業	春日部市医療介護職連携研修・交流会（春コン）参加者数（人）	800 493 61.6%	850	900	950	1,000	
63		介護予防・生活支援サービス事業	介護予防ケアマネジメントの件数（件）	8,200 7,926 96.7%	8,300	8,400	8,500	8,600	
64		介護給付適正化事業	要介護認定調査の点検割合（％）	100.0 100.0 100.0%	100.0	100.0	100.0	100.0	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

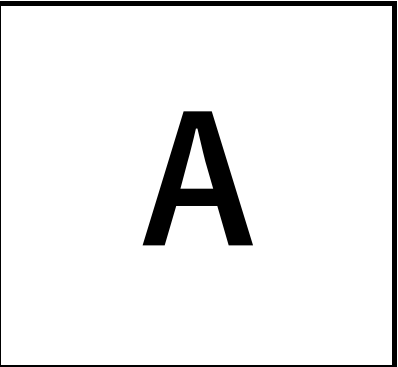
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
60	重点事業	要介護状態になることを未然に防ぐとともに、元気な高齢者の活躍の場にもなり、介護予防の推進につながることから、重点的に取り組む必要がある。	地域包括支援センターによる各圏域におけるフレイルサポーター養成講座の開催を支援し、住民主体によるフレイルチェック測定会の開催数の増加を図る。

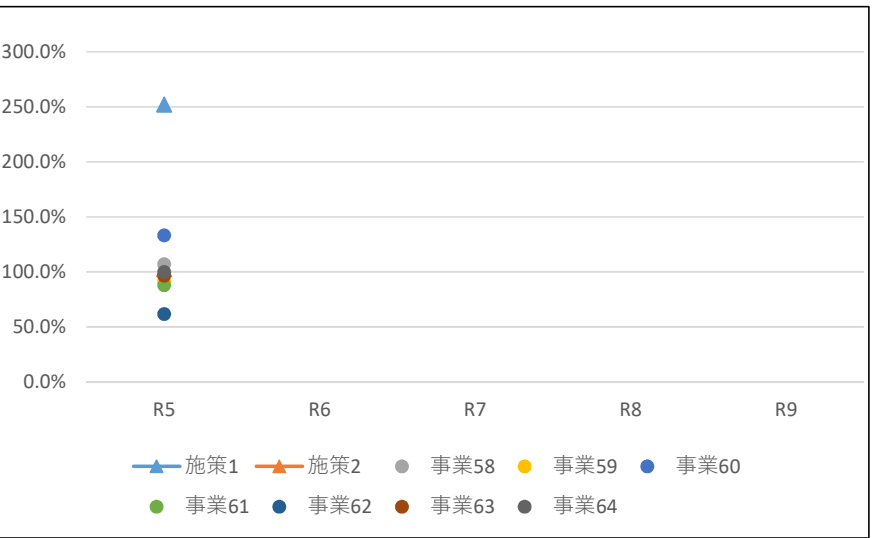
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
60	フレイルチェック測定会開催回数は、施策成果指標のフレイル予防関連事業への延べ参加者数の増加に寄与している。
62	参加者数が減少したため達成率がやや低くなったが、75歳以上要介護認定率に直ちに影響を及ぼす事業でないため。

●総合評価

施策の成果指標の一つである「フレイル予防関連事業への延べ参加者数」は、目標値に対し250％以上と、目標超過となりました。新型コロナウイルス感染拡大防止のための参加制限が令和5年度から解除となり、高齢者の事業への参加が促進されたことに加え、令和4年度から新規事業としてフレイルチェック事業を重点的に実施してきた成果であると考えられます。

基本目標2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち 政策2－2 障がい者（児）が自立して暮らせるまちをつくる

施策	2-2-1	障がい者（児）の生活支援の充実	施策の目的	障がいのある人が住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせること。	総合戦略	SDG s		
施策の取組		障がい者（児）の生活支援の充実	相談支援体制の充実			  		
		差別解消および権利擁護の推進						

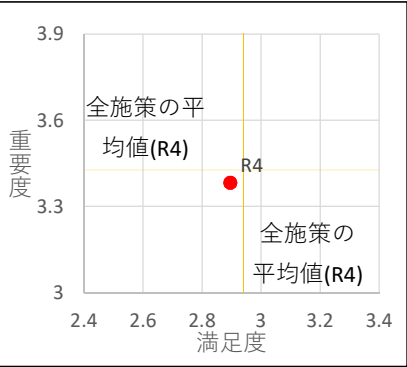
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	一般相談支援事業所の実利用者数（人）			1,002	1,034	1,066	1,098	1,130	
				948					
				94.6%					
2	生活サポート事業の実利用者数（人）			130	133	136	139	142	
				140					
				107.7%					
事業 No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
65		障害児・者生活サポート事業補助金	生活サポート事業の利用時間数（年間）（時間）	7,600	8,100	8,600	9,100	9,600	
				6,385					
				84.0%					
66		介護給付費・訓練等給付費給付事業	サービスの月平均利用人数（人）	2,683	2,743	2,823	2,903	2,983	
				3,001					
				111.9%					
67		障害児通所給付事業	サービスの月平均利用人数（人）	712	752	792	832	872	
				899					
				126.3%					
68		ふじ学園運営事業	施設利用者（保護者）満足度（％）	88.0	89.0	90.0	91.0	92.0	
				88.0					
				100.0%					
69		障害者相談支援事業	一般相談支援事業所の設置数（か所）	3	3	3	3	3	
				3					
				100.0%					
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

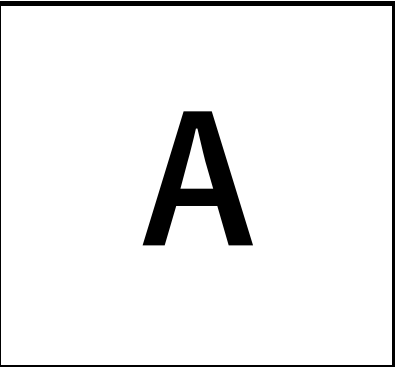
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

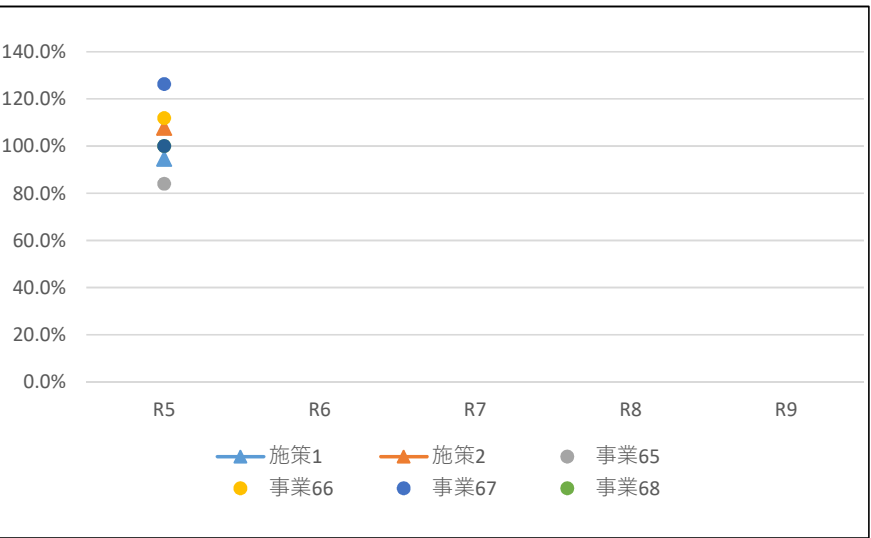
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

本市はゆるやかな人口減少にあるものの、障がいのある方の総数は増加傾向にあり、その方々が地域で安心して暮らすために、生活支援や相談支援に対するニーズも増加・多様化しています。専門機関や各事業者との連携などにより、そうしたニーズへの対応が図れたものです。

基本目標2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち 政策2-2 障がい者（児）が自立して暮らせるまちをつくる

施策	2-2-2	障がい者（児）の社会参加の促進	施策の目的	障がいのある人が地域で社会参加し、いきいきと地域活動ができること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組		障がい者（児）の社会参加の促進	障がい者の状況に応じた就労支援			3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも経済成長も 10 人や国ごとの格差をなくそう 17 パートナーシップで目標を達成しよう				
		ボランティア活動の促進								

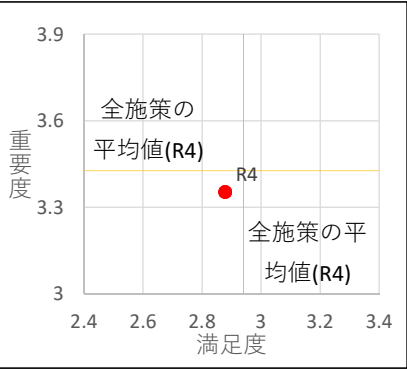
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	障害者就労支援センターの支援による就労者数（人）			58	61	64	67	70
				38				
				65.5%				
2	手話通訳者の派遣件数（件）			1,155	1,179	1,203	1,227	1,251
				1,157				
				100.2%				
事業 No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
70		地域活動支援センター等事業	地域活動支援センターの利用登録者数（人）	211	221	231	241	251
				208				
				98.6%				
71		移動支援事業	移動支援事業の実利用者数（人）	225	230	235	240	245
				203				
				90.2%				
72		コミュニケーション支援事業	登録手話通訳者数（人）	7	7	7	7	7
				7				
				100.0%				
73		地域生活支援事業	更生訓練費の申請者数（実人数）（人）	164	166	168	170	172
				173				
				105.5%				
74		介護給付費・訓練等給付費給付事業【再掲】	サービスの月平均利用人数（人）	2,683	2,743	2,823	2,903	2,983
				3,001				
				111.9%				
75		障害者就労支援センター運営事業	障害者就労支援センターの利用者数（登録者数）（人）	860	870	880	890	900
				936				
				108.8%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

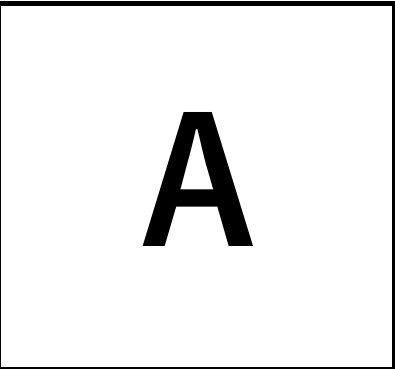
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

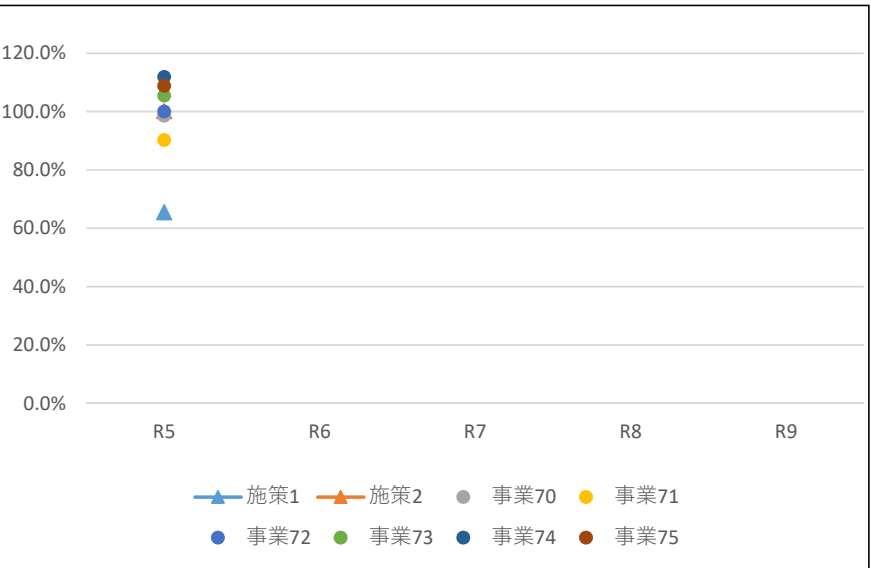
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

本市はゆるやかな人口減少にあるものの、障がいのある方の総数は増加傾向にあり、その方々が生き生きと地域で暮らすために、経済的自立や社会活動への意欲が増加しています。各事業者との連携や就労に関する専用窓口活用などにより、そうしたニーズへの対応が図れたものです。

施策	2-3-1	地域で支える福祉の充実	施策の目的	だれもが住み慣れた地域で安心して住み続けられること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組		支えあう地域づくりの推進	ボランティアの育成支援と連携強化		○					
		福祉総合窓口の充実								

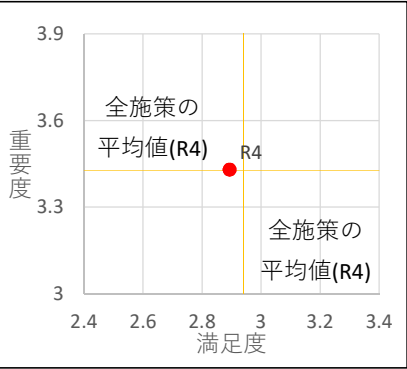
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率		
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	地域福祉計画における関連施策の計画達成度			66.0	67.0	68.0	69.0	70.0	
				85.5					
				129.5%					
2	福祉総合窓口において新規で受け付けた相談のうち、相談内容に応じて必要な情報が提供できた割合			90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	
				75.0					
				83.3%					
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率		
				R5	R6	R7	R8	R9	
76		地域福祉計画の進捗管理	福祉施策に係る情報を関係課へ提供した回数	12	14	16	18	20	
				10					
				83.3%					
77		社会福祉協議会補助金	ボランティア登録団体数	122	124	126	128	130	
				107					
				87.7%					
78		福祉総合窓口の開設	窓口の相談員を対象とした情報交換会の開催回数	16	16	16	16	16	
				12					
				75.0%					
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	

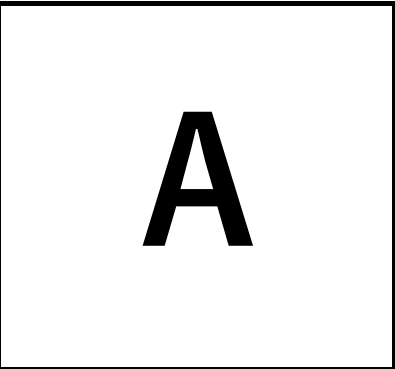
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

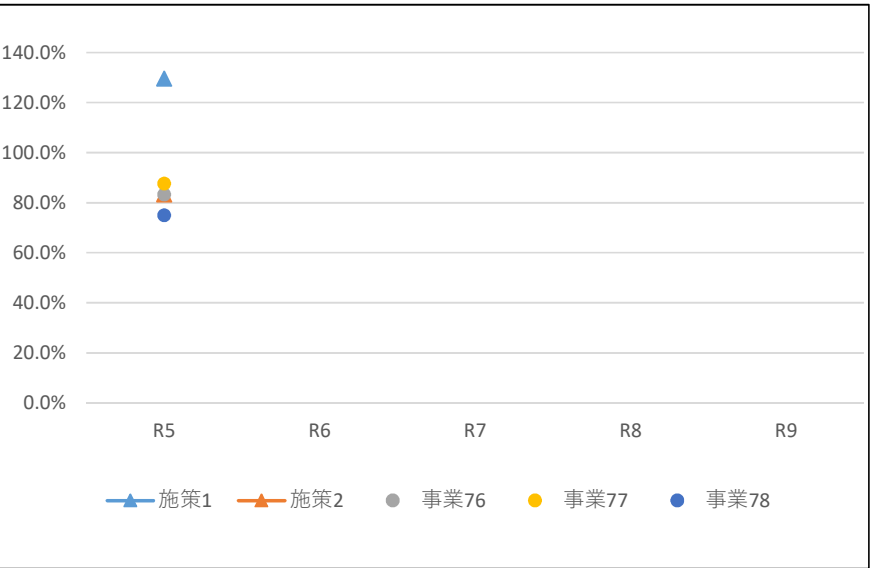
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

全体的な評価については、概ね目標達成および進捗は順調でありました。特に地域福祉計画について、令和5年度はコロナ禍における各事業の事業自粛から回復し、各事業の目標値に対して実績値が大きく上回ったことが、達成度の大幅な上昇に繋がったものと考えます。やや遅れている福祉総合窓口の情報交換会の回数については、困窮相談員から生活保護ケースワーカーへのさらなる連携とそれぞれの知識の共有を深めることにより、今後一層充実した支援を行えるように努めます。

基本目標 2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち 政策 2－3 共に支えあい自立して暮らせるまちをつくる

施策	2-3-2	生活保護と自立の支援	施策の目的	生活に困窮している市民に対して、最低生活の保障とともに自立の助長を図ること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組		生活保護世帯への就労支援	生活困窮者の相談支援			 	
		生活困窮世帯の子どもの学習支援					

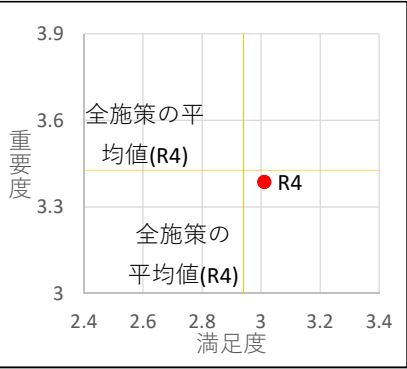
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	生活保護世帯就労支援事業における就労を開始した人の割合（％）			31.0	33.0	35.0	37.0	39.0
				32.3				
				104.2%				
2	経済的自立により生活保護が廃止となった世帯数（世帯）			50	50	50	50	50
				69				
				138.0%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
79		生活保護世帯就労支援事業	就労支援員による就労相談件数（件）	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300
				1,359				
				104.5%				
80		福祉総合窓口の開設【再掲】	窓口の相談員を対象とした情報交換会の開催回数（回）	16	16	16	16	16
				12				
				75.0%				
81		生活困窮者自立支援事業	学習支援教室への参加生徒数（人）	60	64	68	72	76
				72				
				120.0%				
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—

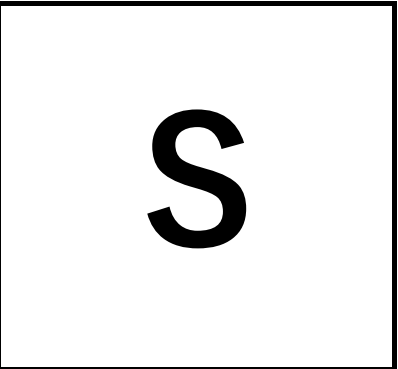
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

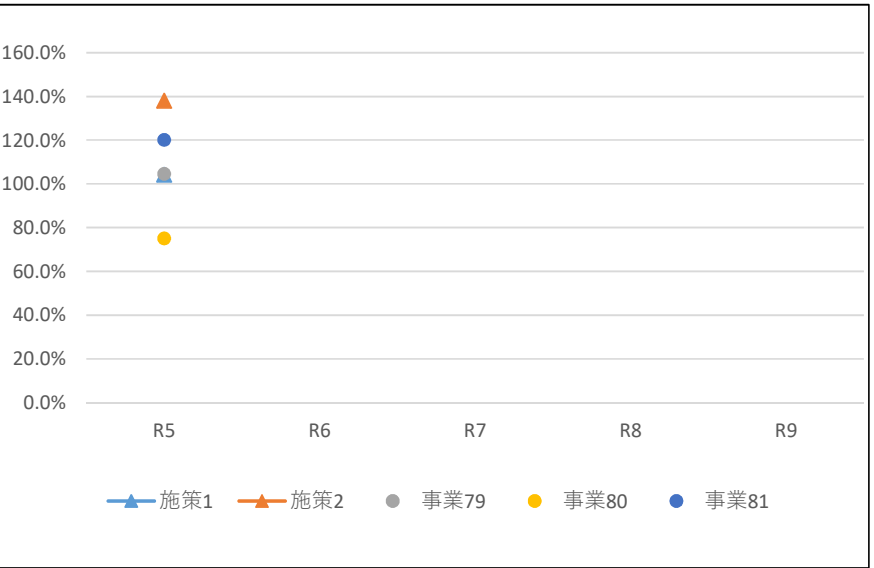
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

生活保護受給世帯のうち、高齢者世帯や病気、障がい等の理由により主治医から就労不可との意見を付されている世帯以外の稼働年齢層のある世帯に対して就労相談に取り組んできたことにより、ハローワークや就労相談員との面談等で取り組んできた結果、世帯員が新たに就労開始となったことや、正規採用になったこと等により収入増となったことにつながったものと考えます。

基本目標2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち **政策2-4** いつまでも健康に暮らせるまちをつくる

施策	2-4-1	健康づくりと病気予防の充実	施策の目的	だれもが病気に対する正しい知識と予防の実践により、生涯を通して、健康に暮らすことができること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	心身の健康づくりの推進		早期発見・早期治療体制の充実		IV		前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	予防接種実施体制の充実		感染症対策の強化				

●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

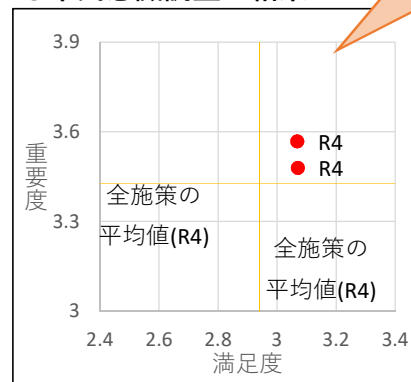
施策 No	施策成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
		R5	R6	R7	R8	R9
1	健康マイレージ事業参加者の活動率（％）	52.1	54.6	57.1	59.6	62.1
		44.3				
		85.0%				
2	65歳健康寿命（男）（年）	17.76	17.83	17.90	17.96	18.03
		17.88				
		100.7%				
2	65歳健康寿命（女）（年）	20.34	20.41	20.49	20.56	20.64
		20.55				
		101.0%				

事業 No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
82	①	健康づくり推進事業	心身ともに健康だと感じている、またはどちらかといえば感じている市民の割合（市民意	73.4 71.5 97.4%	75.1	76.8	78.5	80.2
83	①	健康マイレージ事業	健康マイレージ事業参加者数（人）	5,275 4,986 94.5%	6,330	7,596	9,115	10,938
84	①	成人健康診査事業	がん検診要精密検査の受診率（％）	79.0 77.6 98.2%	80.0	81.0	82.0	83.0
85	①②	子ども健康情報発信事業	予防接種情報提供サービス登録率（0歳～6歳）（％）	71.5 69.3 96.9%	72.0	72.5	73.0	73.5
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

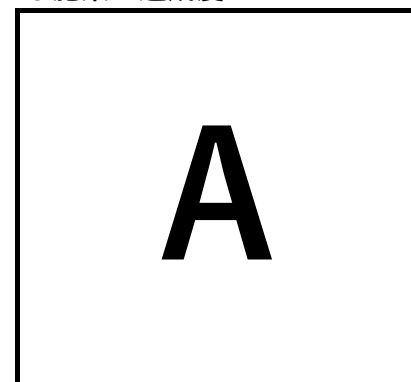
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
83	重点事業	令和5年度で埼玉県コバトン健康マイレージは終了したことに伴い、健康マイレージ事業は終了し、令和6年度から健康づくり推進事業において歩数管理アプリ「コバトンALKOOマイレージ」を活用したウォーキングの促進を図る。施策評価指標の「健康マイレージ事業参加者の活動率」を「コバトンALKOOマイレージ参加者の活動率」に置き換えできるかは検討中。置き換えることができない場合、新たな施策評価指標の設定が必要になる。	既存の健康づくり推進事業とコバトンALKOOマイレージを関連づけられるように事業の在り方を見直していく。

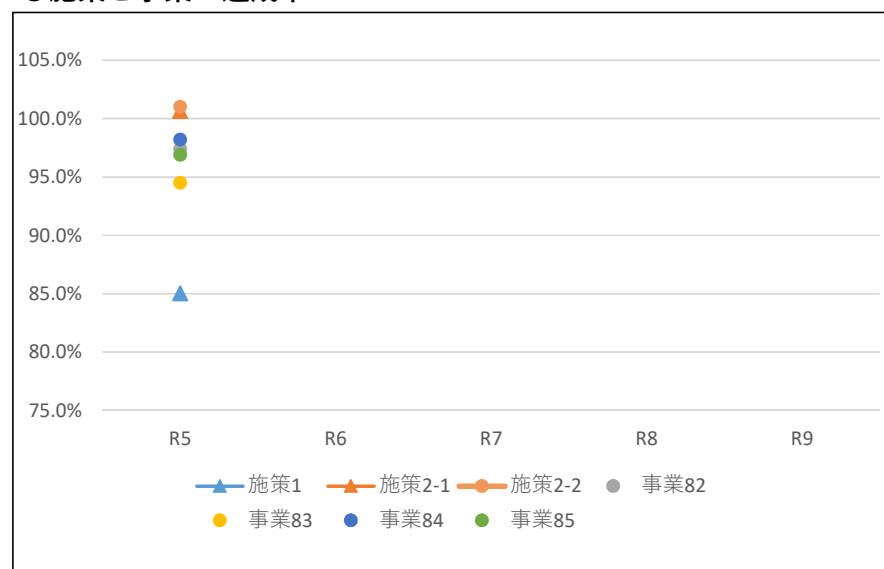
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

健康マイレージ事業参加者の活動率は、達成率が85%となり、目標値には到達できませんでした。令和6年度からは新しい歩数管理アプリになり、ウォーキングの促進を図ります。また、65歳健康寿命の達成率は100%以上となり、目標を達成しました。市民が各自で健康づくりと病気予防に取り組めるよう、情報発信の充実を図ったことにより、事業成果指標の達成率は95%以上にすることができました。今後も関係機関と連携を図りながら、市民、関係団体及び事業者と協力して、健康づくりと病気予防の取組を推進していきます。

基本目標2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち 政策2－4 いつまでも健康に暮らせるまちをつくる

施策	2-4-2	適正な健康保険事業の推進	施策の目的	被保険者が安心して医療サービスを受けられるようにすること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	生活習慣病の未然防止・重症化予防		健康保険事業の適正な推進		IV	3 すべての人に健康と豊かさを  17 パートナーシップで目標を達成しよう 	

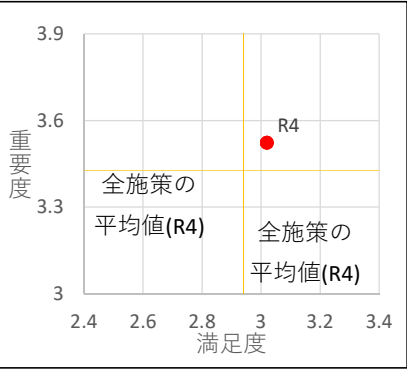
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	特定健康診査受診率（％）			48.0	51.0	54.0	57.0	60.0	
				45.8					
				95.4%					
2	ジェネリック医薬品利用率（％）			82.6	83.1	83.7	84.3	85.0	
				84.2					
				101.9%					
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
86	①	特定健康診査等事業	特定健康診査実施医療機関数（か所）	68	69	70	71	72	
				68					
				100.0%					
87		保健事業事務	ジェネリック医薬品差額通知発送数（通）	800	750	700	650	600	
				513					
				64.1%					
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

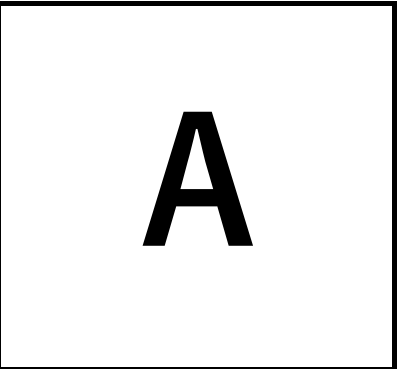
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
86	重点事業	特定健診の受診率は県内市町村平均を上回っているものの、ほぼ横ばいで伸びは鈍化している。	A I を活用した統計解析による、対象者の特性に応じた効果的な受診勧奨を引き続き実施する。

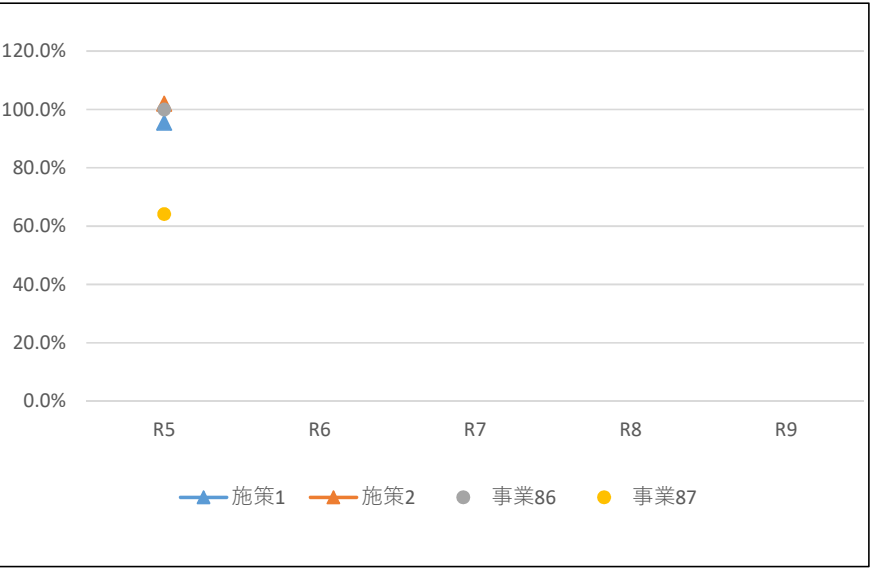
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

生活習慣病の未然防止や重症化予防に欠かせない特定健康診査等の受診率は、令和2年度から県内40市の中で1位の受診率となっています。今後も引き続き高い水準で維持できるよう、A I を活用した受診勧奨を行うなど特定健診の大切さを周知しながら更なる受診率向上を目指していくものとします。

基本目標2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち 政策2－4 いつまでも健康に暮らせるまちをつくる

施策	2-4-3	地域医療提供体制の充実	施策の目的	だれもが地域で安心して適切な医療が受けられるようにすること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組		救急医療体制の拡充	日常の地域医療体制の充実		I		
		災害時医療体制の確立	看護専門学校による看護師の育成				

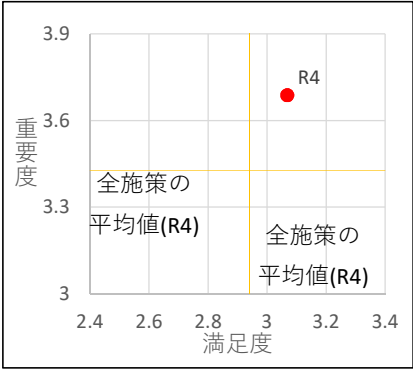
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	災害時医療救護訓練の参加者数（人）			300	300	300	300	300
				238				
				79.3%				
2	県が掲げる献血目標人数に対する達成度（％）			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				93.5				
				93.5%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
88	①	小児救急医療運営事業	小児救急夜間診療所において「とても良い」と評価する利用者の割合（％）	82.8	83.8	84.8	85.8	86.8
				76.5				
				92.4%				
89		保健衛生総務事務（献血推進事業）	献血した方の実人数（人）	2,540	2,550	2,560	2,570	2,580
				2,764				
				108.8%				
90		災害時医療対策事業	災害時医療救護訓練の実施回数（回）	1	1	1	1	1
				1				
				100.0%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

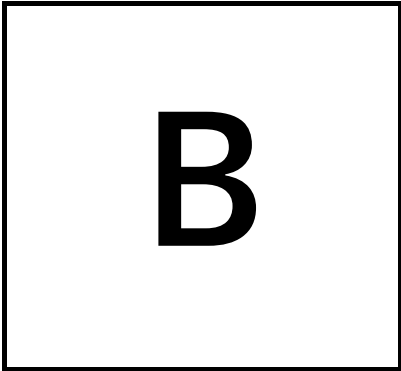
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

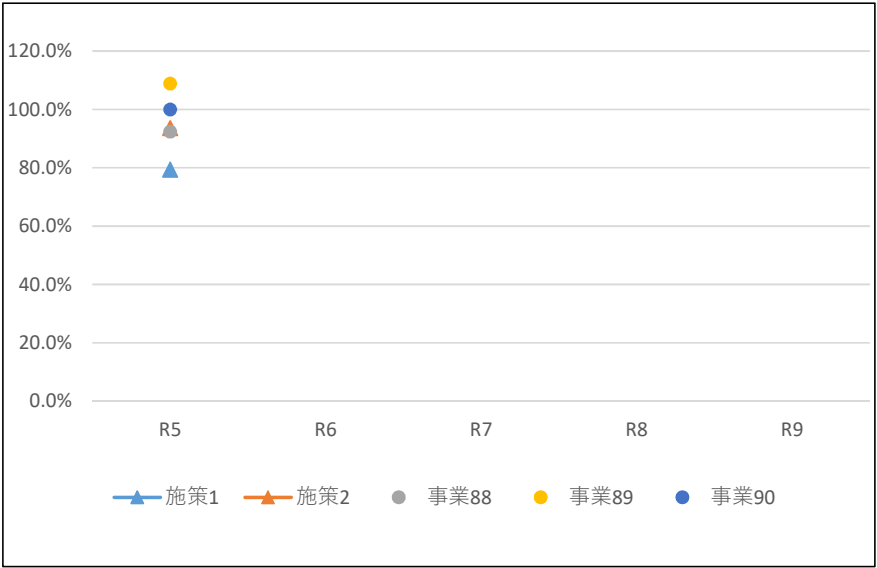
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

施策の成果指標の一つである「令和５年度の献血受付者数」は、LINEや電子メール等による周知や記念品の配布等による啓発の成果によるものと考えます。また、災害時医療救護訓練は、コロナ禍が開けたものの、一定のスペースを保っての開催になったことから、参加者数が減少したものと考えます。

基本目標2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち 政策2－4 いつまでも健康に暮らせるまちをつくる

施策	2-4-4	市立医療センターの基幹機能の充実	施策の目的	医療連携体制を支える地域の基幹病院としての役割を担うこと。	総合戦略	SDG s	
施策の取組		地域医療連携体制の拠点としての役割	地域の基幹病院としての医療提供		IV	 	
		感染症対策体制の確立					

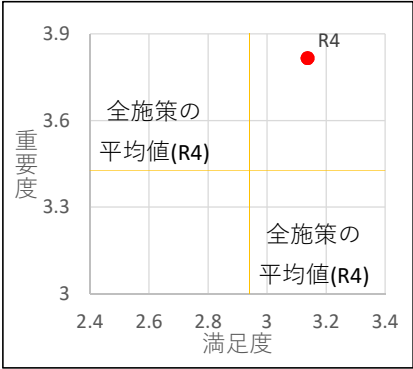
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	救急搬送患者の受入件数（件）			3,200	3,400	3,600	3,800	4,000
				3,531				
				110.3%				
2	病床の稼働率（％）			77.0	79.0	80.5	81.5	82.5
				74.0				
				96.1%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
91	①	春日部市病院事業	救急搬送患者の受入件数（件）	3,200	3,400	3,600	3,800	4,000
				3,531				
				110.3%				
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—

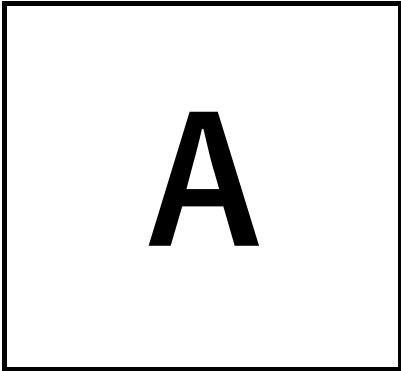
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
91	重点事業	病床の稼働率は目標値に達しませんでした、全体としては概ね順調に進捗していると考えます。	救急搬送患者の受入件数、病床の稼働率とも目標値を超える結果を目指します。

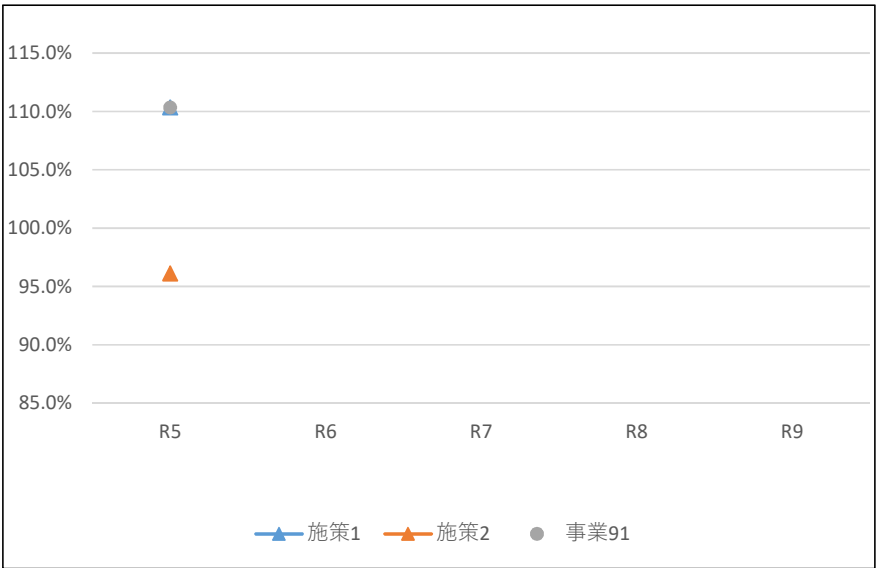
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

救急搬送患者の受入件数については、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が5類感染症に移行したことに伴い、積極的な受入強化の取組を進めた結果、目標を上回る件数となりました。今後につきましては、令和6年3月に策定した「春日部市立医療センター経営強化プラン」に基づき、持続可能な病院経営を目指して更なる経営健全化に向けた取組を進めます。

基本目標3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち 政策3－1 市民と行政が協働し、コミュニティの輪が広がるまちをつくる

施策	3-1-1	市民参加と協働の推進	施策の目的	市民が、主体的にまちづくりにかわかり、地域やさまざまな分野での課題解決に向けて協働できること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	市民参加の推進		コミュニティの活性化		IV		前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	協働の推進		市民活動センター、公民館その他の施設における機能の充実				

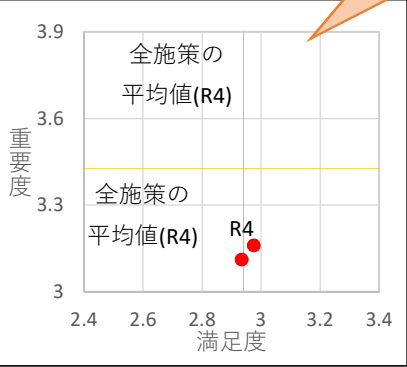
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	市民参加手続による市政への参画率（％）			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				84.6				
				84.6%				
2	N P O と協働で行われた事業数（件）			105	116	127	138	149
				98				
				93.3%				
事業 No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
92		市民参加推進事業	市民登録制度の登録者数（人）	17	18	19	20	21
				16				
				94.1%				
93	⑤	自治振興事業	自治会加入世帯数（世帯）	67,650	68,000	68,350	68,350	68,350
				61,199				
				90.5%				
94		市民協働推進事業	市民活動総合補償制度対象事業数（件）	73	76	79	82	85
				110				
				150.7%				
95		市民活動センター運営事業	市民活動センターの登録団体数（個人含む） （団体）	450	455	460	465	470
				473				
				105.1%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

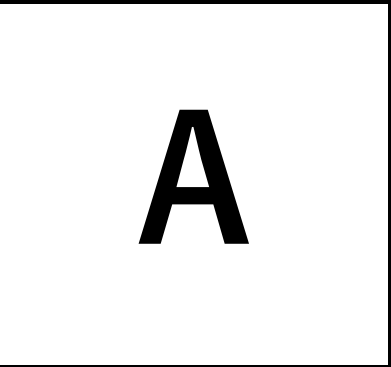
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
新規	重点事業	【地区センター運営事業】地域における課題が複雑化・多様化する中、コミュニティの重要性が高まっており、持続可能な社会をつくるために、地域コミュニティの活性化に向けた支援が必要となっています。	各地区センターにおいて、地域課題等に対する意見交換会を実施し、地域コミュニティの活性化を図ります。会議体を附属機関とするため条例化を検討します。

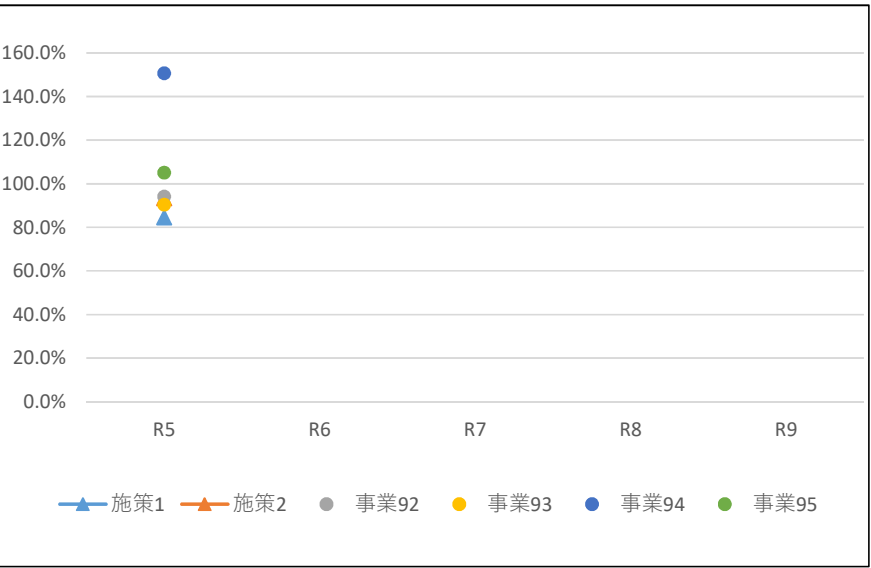
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
94	新型コロナの感染症法上の位置付けが5類に移行したことに伴い、事業成果指標についてはその影響により大幅に増加となったが、施策成果指標についてはその影響が少なかったためと考えられる。

●総合評価

施策成果指標の達成率については、それぞれ80％以上になっており概ね順調に推移している。コロナ禍で様々な制限が設けられている状況が徐々に緩和されてきたことで、市民活動も活発になってきていることもあるが、各事業での啓発活動を実施したことによる成果であると考えられます。

基本目標3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち 政策3－1 市民と行政が協働し、コミュニティの輪が広がるまちをつくる

施策	3-1-2	多文化共生と国際交流の推進	施策の目的	国籍を問わず市民が相互文化と平和への理解を深め、ともに安心して暮らし、まちづくりに参加すること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組	多文化共生の推進		国際交流の推進		IV	4	10	16	17	
	平和に対する意識の啓発									

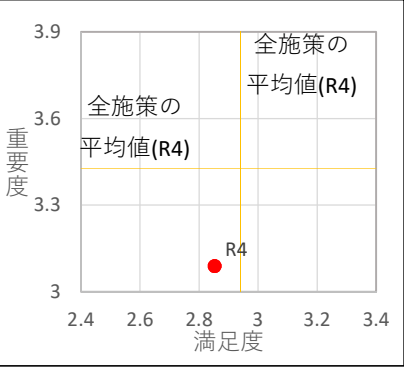
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	国際交流イベントの参加者数（人）			1,860	2,140	2,460	2,830	3,000
				4,307				
				231.6%				
2	平和イベントの参加者数（人）			325	490	735	1,100	1,200
				729				
				224.3%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
96		国際交流推進事業	国際交流を行っている市民活動団体数（団体）	12	12	13	13	14
				12				
				100.0%				
97		非核平和事業	平和イベントの参加者数（人）	325	490	735	1,100	1,200
				729				
				224.3%				
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—

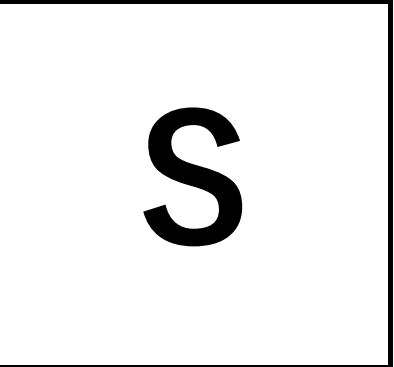
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

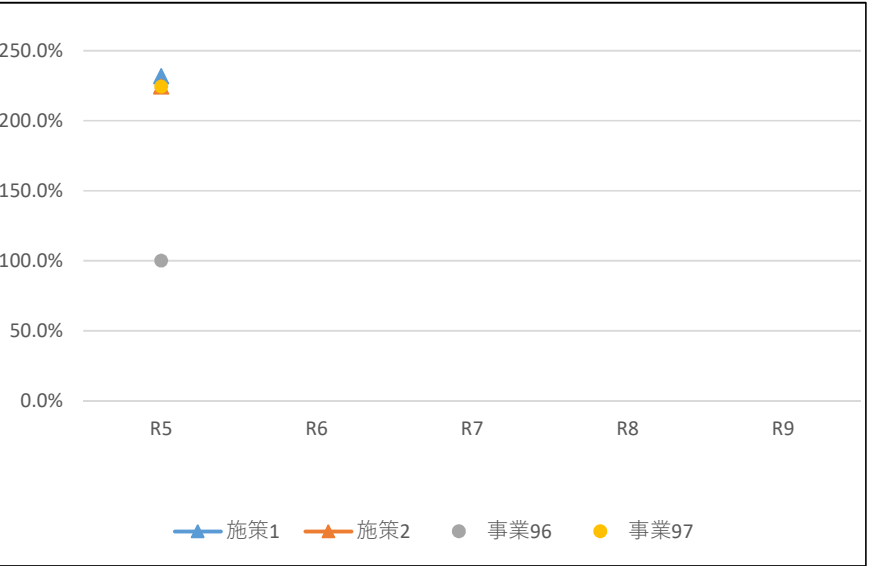
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

国際交流イベント及び平和イベントの参加者は、目標値に対して200%以上の成果を達成することができました。要因として新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に移行したことによるもののほか、国際交流推進事業及び非核平和事業においてイベントの内容や周知の充実等を実施してきた成果であると考えられます。

基本目標3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち 政策3－2 一人ひとりの個性と人権が尊重されるまちをつくる

施策	3-2-1	人権を尊重するまちづくりの推進	施策の目的	だれもが人権の大切さに対する理解を深め、人権意識を持って行動できるようにすること。	総合戦略	SDG s			
施策の取組		人権尊重意識の高揚	人権・同和教育の推進			5	10	16	
		人権相談・支援体制の充実							

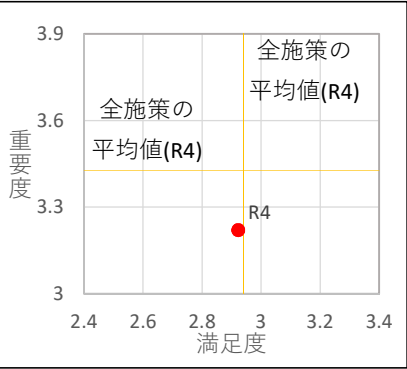
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	人権啓発事業に参加して、人権問題についての関心や理解が深まった市民の割合			91.4	91.7	92.1	92.4	92.7
				85.9				
				94.0%				
2	人権に関する相談窓口の開設数			14	14	14	14	14
				14				
				100.0%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
98		人権事務（人権啓発等）	人権啓発活動の実施数	14	14	14	14	14
				15				
				107.1%				
99		社会教育総務事務（人権教育等）	人権講演会等の満足度	80.0	85.0	90.0	95.0	100.0
				88.0				
				110.0%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

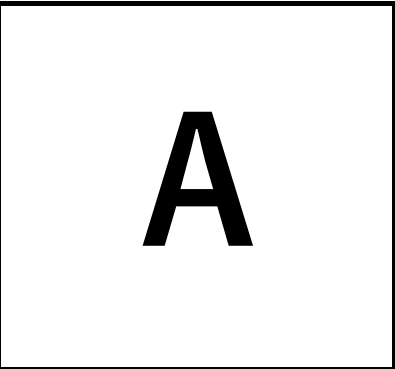
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
98	重点事業	社会に存在する様々な人権課題について、解消に向け取り組んでいく必要がある。	引き続き、関係市町及び関係団体とともに啓発活動を実施し、市民への理解を促進するほか、相談体制の充実など、あらゆる人権問題の解消に向け努める。

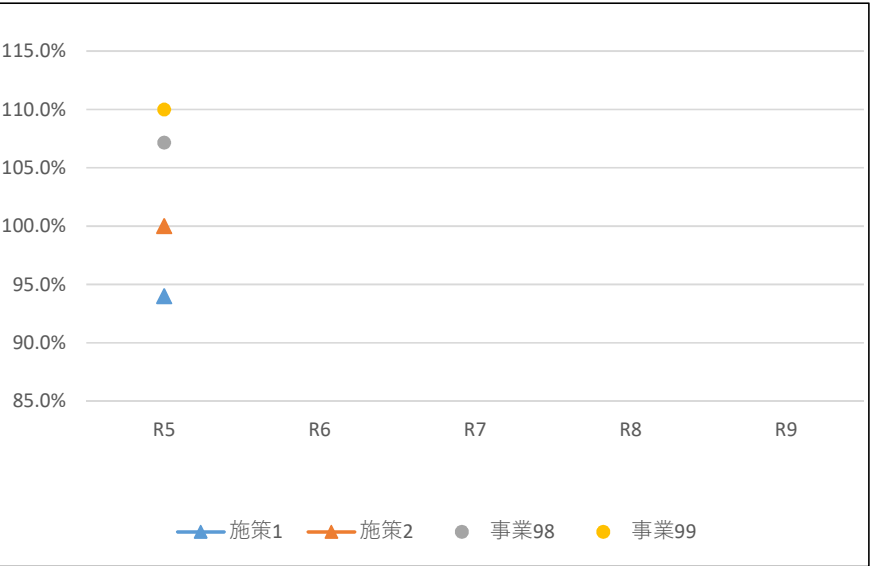
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

人権に関する相談窓口の開設数は、目標値である14回を達成し、人権啓発活動の実施数及び人権講演会等の満足度においては、それぞれの目標値を上回る数値となった。また、「人権啓発事業に参加して、人権問題についての関心や理解が深まった市民の割合」については、目標値をやや下回ったものの達成率94%と概ね順調な結果となった。事業目標は概ね達成したが、人権問題が複雑化・多様化してきている昨今においては、継続した取り組みが必要となってきた。引き続き、関係市町及び関係団体とともに啓発活動を実施し、市民への理解を促進するほか、相談体制の充実など、あらゆる人権問題の解消に向け努めていくことが必要となっている。

施策成果、事業成果ともに概ね達成された。

しかし、施策の目的の達成には多くの課題が残されているため、関連計画であるかすかべハーモニープラン（第3次男女共同参画基本計画）の進捗を適正に管理し、課題に対応していく。

基本目標 3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち 政策 3－3 だれもが学べ、地域に生かせるまちをつくる

施策	3-3-1	社会教育の充実	施策の目的	市民がさまざまな課題について学ぶことができ、社会教育関係団体が自立し、継続して活動することができること。	総合戦略	SDG s			
施策の取組		学習内容の充実と学習活動の支援	学習環境の充実と施設間のネットワーク強化		IV	3 4 11 17			
		社会教育関係団体の活動支援							

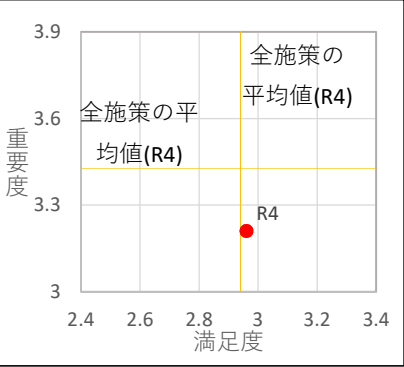
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	社会教育事業への参加者数（人）			376,395	395,214	414,975	435,724	457,510
				474,044				
				125.9%				
2	公民館その他の社会教育施設におけるD X・デジタル社会に関連した講座等への参加者数（人）			553	608	669	736	810
				653				
				118.1%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
102		社会教育総務事務	年間の新規事業数（累計）（事業）	3	6	9	12	15
				5				
				166.7%				
103		公民館運営事業	各種事業の実施回数（回）	710	750	790	830	870
				890				
				125.4%				
104		図書館運営事業	図書館の新規事業数（累計）（事業）	3	6	9	12	15
				10				
				333.3%				
105		視聴覚センター運営事業	視聴覚センター市民講座参加人数（人）	468	482	496	511	526
				561				
				119.9%				
106		生涯学習推進事業	かすかべし出前講座満足度（％）	96.6	96.9	97.2	97.5	97.8
				97.2				
				100.6%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

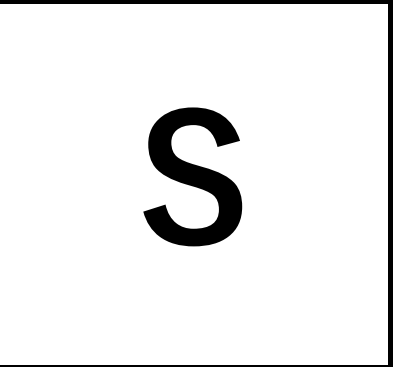
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

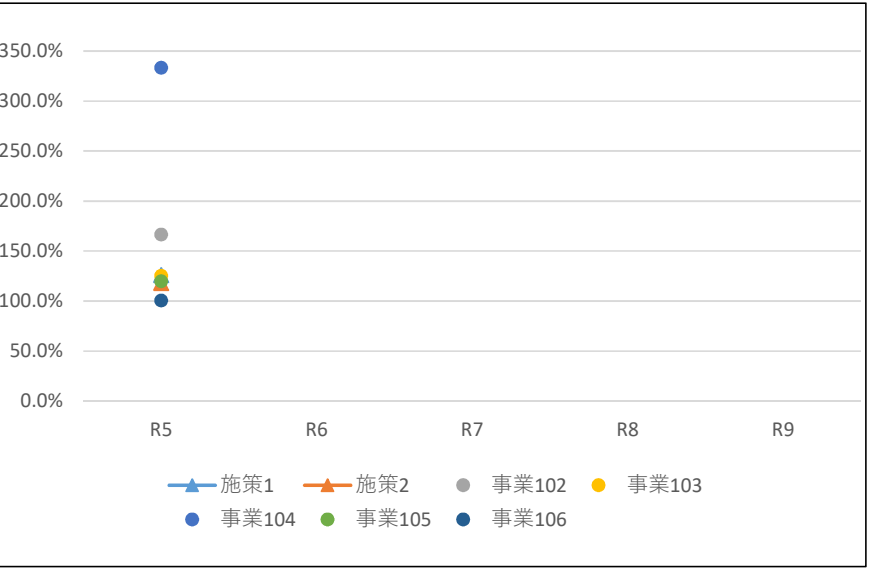
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
102	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の制限緩和による、多様なニーズに応じた事業実施
104	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の制限緩和による、社会の変化に対応した事業実施

●総合評価

施策の成果指標の一つである「社会教育事業への参加者数」が目標を達成することができました。これは、コロナが開け、各公民館で実施する事業の参加人数が増加したことによるものです。

基本目標3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち 政策3－3 だれもが学べ、地域に生かせるまちをつくる

施策	3-3-2	生涯学習の振興	施策の目的	市民がいつでもどこでも学ぶことができ、学んだことを地域で生かすことができること。	総合戦略	SDG s		
施策の取組	生涯学習推進体制の充実		生涯学習機会の充実					
	学習成果を生かす機会の充実							

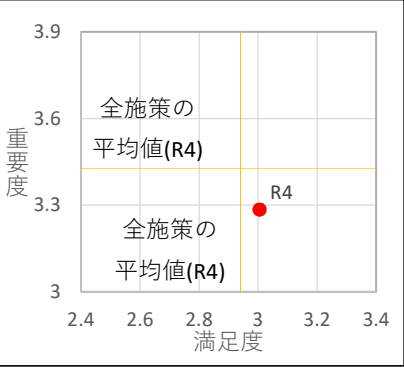
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	生涯学習関連事業数（事業）			2,688	2,704	2,719	2,735	2,750
				2,644				
				98.4%				
2	かすかべし出前講座実施件数（件）			53	64	77	92	110
				70				
				132.1%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
107		生涯学習推進事業【再掲】	かすかべし出前講座満足度（％）	96.6	96.9	97.2	97.5	97.8
				97.2				
				100.6%				
108		視聴覚センター運営事業【再掲】	視聴覚センター市民講座参加人数（人）	468	482	496	511	526
				561				
				119.9%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

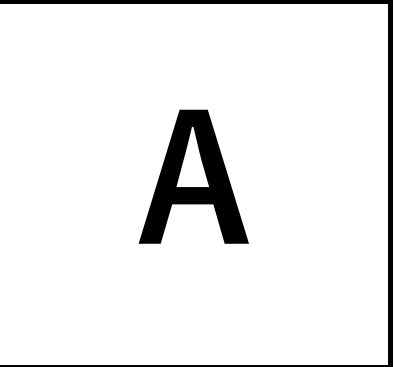
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

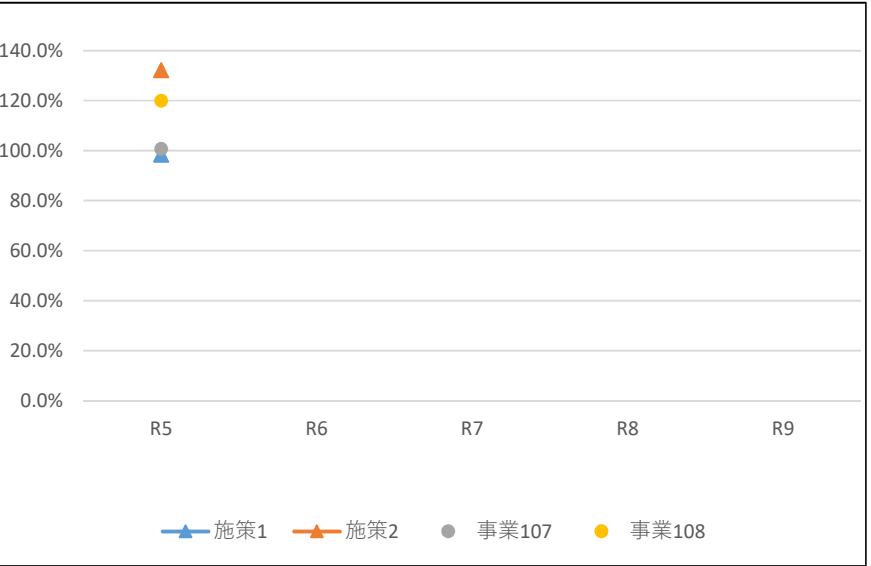
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

生涯学習の振興においては、令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症が2類相当から5類感染症に移行したことにより、市民の学習活動が活性化したことから、かすかべし出前講座が目標値を大幅に上回ることができたものと考えられます。

基本目標3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち 政策3－4 文化・芸術や郷土の歴史を大切にするまちをつくる

施策	3-4-1	文化・芸術の創造と振興	施策の目的	市民が身近に文化・芸術に触れることができ、文化・芸術団体が自主的・継続的に活動することができること。	総合戦略	SDG s			
施策の取組	文化・芸術の魅力に触れる機会の充実		文化・芸術団体への支援			4	8	11	17
	文化施設の整備充実								

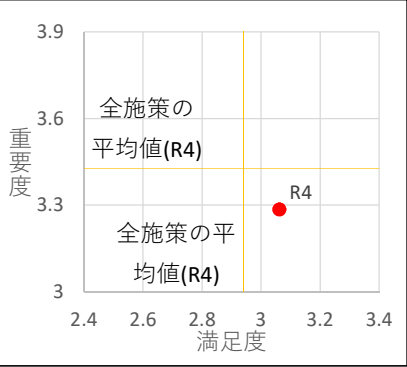
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	市展への出品数（点）			236	252	269	287	300
				178				
				75.4%				
2	市民文化会館利用者満足度（％）			81.0	83.0	85.0	87.0	90.0
				72.8				
				89.9%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
109		芸術文化振興事業	市展への高校生世代の出品数（点）	18	20	22	24	26
				11				
				61.1%				
110		市民文化会館運営事業	施設設備の改修・更新件数（累計）（件）	16	17	18	19	20
				19				
				118.8%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

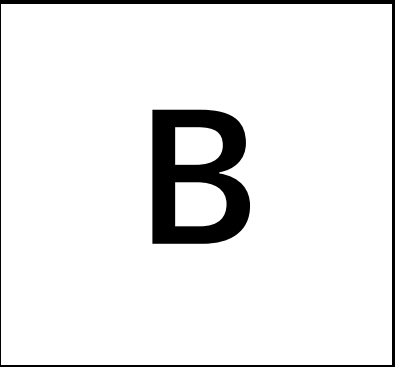
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

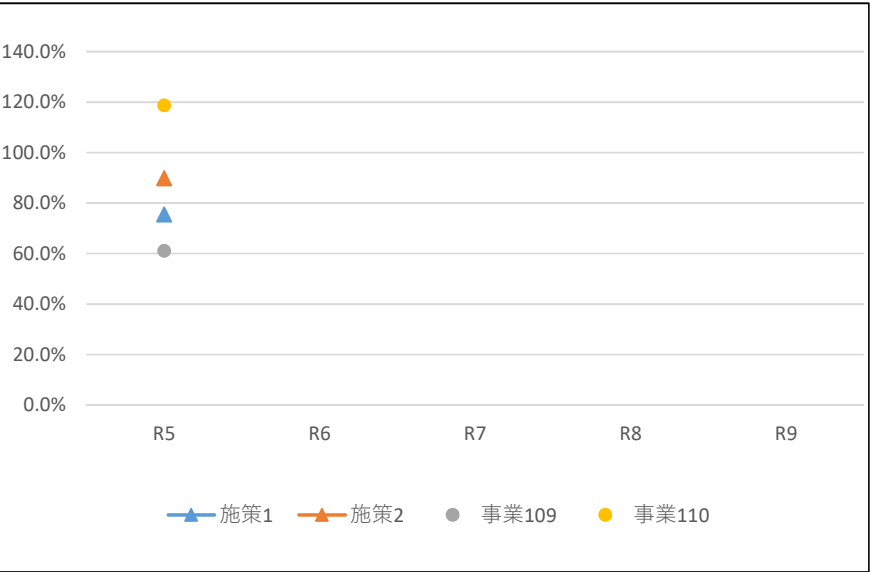
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

芸術文化振興事業に関しては、５年度は市展への出品数、高校生世代の出品数ともに目標値を下回りました。今後、高校生世代へさらなるアプローチを行う他、市展の広報を強化することにより市展の出品増へとつなげていきます。

市民文化会館運営事業に関しては、５年度は利用者満足度の数字は下がったものの、施設設備の改修・更新件数（累計）については、118%の成果を達成することができました。改修等のために着実な事務を執行してきた成果であると考えます。

基本目標3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち 政策3－4 文化・芸術や郷土の歴史を大切にするまちをつくる

施策	3-4-2	郷土の歴史と文化遺産の保存と活用	施策の目的	市民が春日部市の歴史や文化遺産に愛着や誇りを持つこと。	総合戦略	SDG s				
施策の取組	文化遺産の保存と活用		史跡神明貝塚の保存と活用		Ⅲ	4	8	11	13	
	市史編さんの継続と資料の保存と活用		郷土資料館の充実							

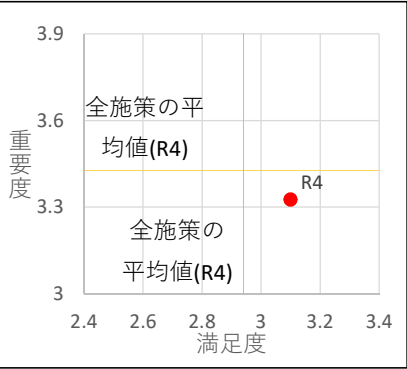
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	文化遺産への理解・関心度（％）			37.3	41.3	45.3	49.3	53.3
				83.1				
				222.8%				
2	郷土資料館利用者数（人）			10,000	10,900	11,800	12,700	13,500
				17,406				
				174.1%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
111		文化財保護事業	文化遺産活用事業の新規事業数（累計）（事業）	10	11	12	13	14
				12				
				120.0%				
112		史跡神明貝塚保存活用事業	神明貝塚活用事業の新規事業数（累計）（事業）	11	12	13	14	16
				13				
				118.2%				
113		市史編さん事業	市史活用事業の新規事業数（累計）（事業）	2	3	4	5	6
				2				
				100.0%				
114		郷土資料館運営事業	情報発信の回数（回）	130	135	140	145	150
				131				
				100.8%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

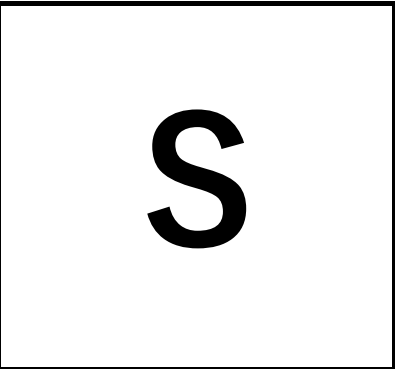
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
111	重点事業	郷土に対する市民の愛着や誇りを育むため、本市に所在する多様な文化遺産の魅力の周知と、それらを地域社会総がかりで保存、活用する体制を構築する必要がある。	市民が文化遺産を身近に感じるワークショップや講座などの機会をと おして、地域社会総がかりで文化遺産を守り、継承する担い手の確保 を推進する。
112	重点事業	史跡神明貝塚は日本史上、欠かすことのできない遺跡であり、歴史を大切にするまちづくりを推進するため、公有地化による保存管理と、市民との協働による整備、活用を推進する必要がある。	史跡を健全に保存管理するための公有地化や、史跡アプリの開発研究を進めると共に、市民との協働による整備、活用に向け、ボランティアの養成に取り組む。
114	重点事業	文化遺産の調査・研究成果を市民に周知し、市民文化の向上と郷土愛を醸成するため、展示の更新と充実、生涯学習や学校教育との連携、大風文化交流センターの活用が求められる。	市の歴史文化の拠点として、ICTを活用した収蔵品の公開、資料の調査整理による魅力の創造、大風文化交流センターでの展示を行い、郷土愛の醸成に取り組む。

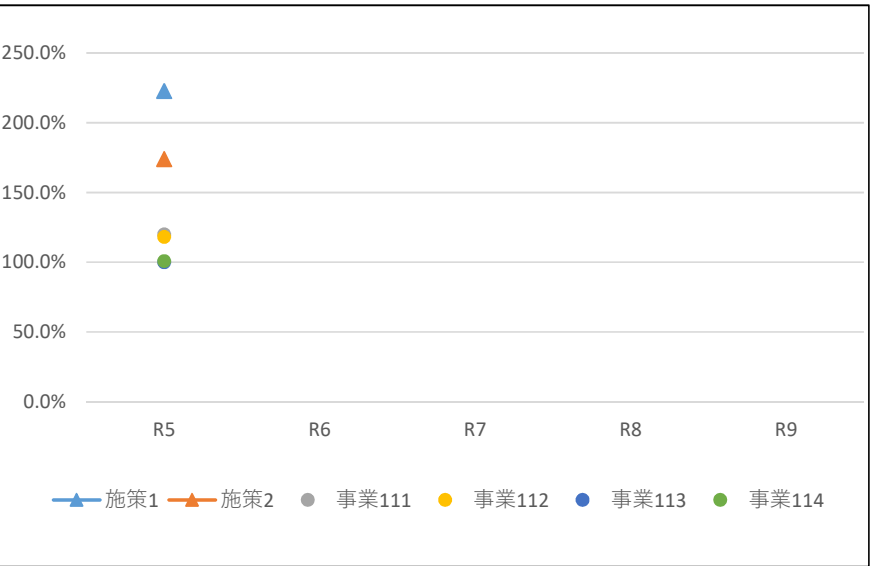
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

施策成果指標の一つである「文化遺産への理解・関心度」の達成度が目標を超過したのは、コロナ禍以後、社会活動が再興する中で、文化財保存活用地域計画に基づき民俗芸能公開事業や神明貝塚のシンポジウムなどの実施をとおして、歴史や文化遺産に対する市民の理解・関心度を大幅に高めたことによるものと考えます。

基本目標3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち 政策3－5 スポーツ・レクリエーションを楽しめるまちをつくる

施策	3-5-1	スポーツ・レクリエーション活動の推進	施策の目的	だれもが生涯を通じてスポーツ・レクリエーションに参加できる 機会の提供や活動を支援する体制づくりを推進すること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進		指導者の育成と資質の向上		IV	 	
	スポーツ施設の維持管理と利用の促進		総合体育施設の計画的な整備				

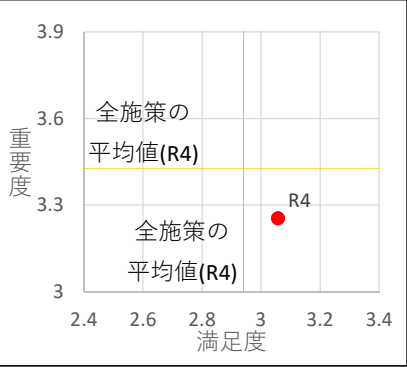
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	スポーツ教室やイベントの満足度（％）			80.8	82.8	84.8	86.8	88.8
				90.7				
				112.3%				
2	市の有料スポーツ施設の満足度（％）			93.4	93.4	93.4	93.4	93.4
				94.9				
				101.6%				
事業 No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
115	①	体育総務事務	スポーツ教室等における新規種目数（累計） （種目）	1	2	3	4	5
				1				
				100.0%				
116	①	大鳳マラソン大会実施事業	スタッフの人数（人）	880	900	910	920	930
				819				
				93.1%				
117	①	体育施設運営事業	新規自主事業の実施数（累計）（事業）	39	42	45	48	51
				43				
				110.3%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

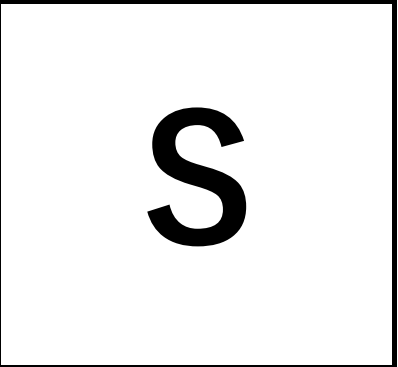
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
115	重点事業	だれもが生涯を通じてスポーツ・レクリエーションに参加できる環境整備が求められており、各種スポーツ教室やイベントを創意工夫しながら開催していく必要がある。	スポーツ教室等において、参加者の声や他自治体の取組を参考に新規種目を設定するなど、より多くの市民がスポーツ・レクリエーションに親しむことができる機会を提供していく。
116	重点事業	「春日部市」と「大鳳あげ」を全国に広く周知する春日部大鳳マラソン大会の充実を図るため、より多くの市民等がスタッフとして参画できる体制づくりが求められている。	スポーツ・レクリエーション団体等の活動を促進しながら各種団体等との連携を図り、1人でも多くのボランティアスタッフが参画できるよう大会運営方法を検討していく。

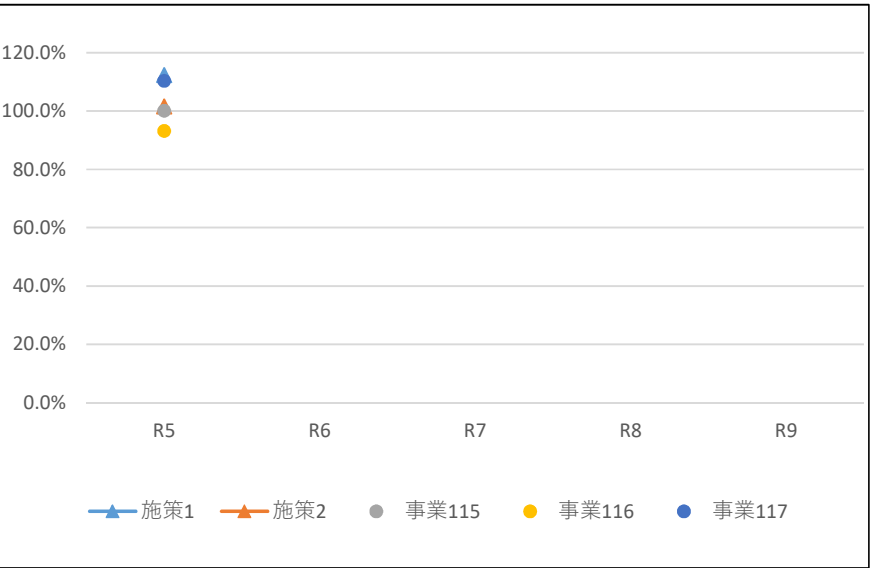
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

「スポーツ教室やイベントの満足度」については、目標値に対して110%以上の成果を達成しました。これは、毎年度開催しているスポーツ教室等において内容を見直して実施したこと及び講師等を担うスポーツ推進委員の資質向上を図ってきたことによる成果であると考えます。また、「市の有料スポーツ施設の満足度」についても、101%以上と目標値を達成しています。これは、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症になったことによる利用者の増加に伴い、前年度と比較し満足度が向上したことによるものと考えます。

基本目標 4 恵まれた自然の中で安心安全に暮らせるまち 政策 4－1 環境にやさしいまちをつくる

施策	4-1-1	環境にやさしい持続可能な取組の推進	施策の目的	市民一人ひとりの身近な環境保全への行動を促し、みんなで未来につなぐ環境を守り育てること。	総合戦略	SDG s							
施策の取組	ゼロカーボンシティの実現		生活環境の保全		IV								
	環境活動の推進												

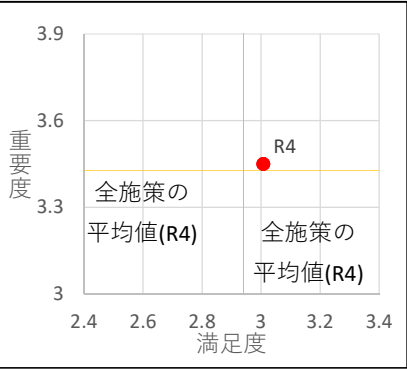
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	小学校・義務教育学校と連携した環境学習等の受入校数（校）			17	18	19	21	23	
				20					
				117.6%					
2	環境美化活動計画書の提出件数（件）			276	288	300	312	324	
				187					
				67.8%					
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
118	⑤	再生可能エネルギー推進事業	家庭用環境配慮型設備設置奨励事業交付件数（累計）（件）	1,965	2,085	2,205	2,325	2,445	
				2,142					
				109.0%					
119		環境推進事業	環境推進事業への参加者の満足度（％）	90.0	91.0	92.0	93.0	94.0	
				95.6					
				106.2%					
120		公害対策監視事業	河川水BOD75％値環境基準適合率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				64.0					
				64.0%					
121		環境衛生事業	アライグマの捕獲数（頭）	122	125	128	131	134	
				183					
				150.0%					
122		犬の登録等事業	犬のしつけ方教室への参加者の満足度（アンケート結果）（％）	82.0	84.0	86.0	88.0	90.0	
				95.0					
				115.9%					
123		環境美化推進事業（環境美化活動）	市広報紙等への啓発の件数（回）	3	4	5	6	7	
				3					
				100.0%					
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

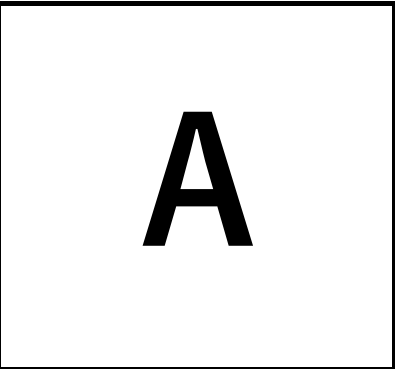
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
118	重点事業	大企業に比べて中小企業や一般家庭では、脱炭素の取り組みに対するインセンティブが働きにくく機運を高めることが困難である。	官民連携によるカーボンニュートラル社会の実現をめざし、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点加速化推進事業）で採用された事業計画を実施する。
123	重点事業	住民の高齢化等の理由により、美化活動やクリーン推進員の担い手が少なくなりつつある。	広報やホームページを通じて、地域の環境衛生において美化活動が果たしている役割などについて啓発をしていく。

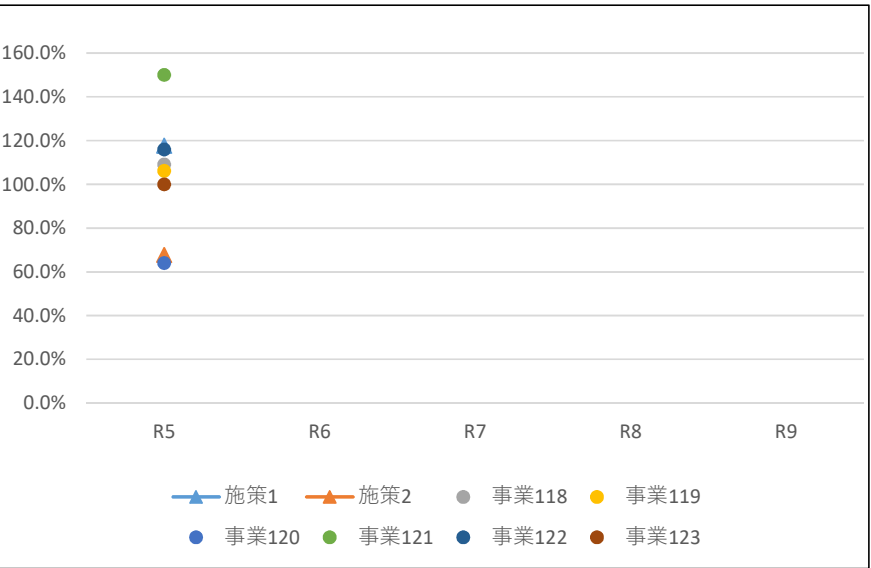
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
121	本事業の成果指標は、市が行う生態系及び生活環境への被害防止を目的とした特定外来生物アライグマの捕獲数ですが、施策の成果指標である市民が自主的に行う環境美化活動とは、事業の目的が異なることによるものです。

●総合評価

市民への再生可能エネルギー導入支援、啓発事業、美化活動に対する広報活動等により、施策目的の「市民一人ひとりの身近な環境保全への行動を促し、未来につなぐ環境を守り育てる」機運醸成に資することができました。しかし、温暖化や生物多様性の喪失といった変化が進みつつあるため、手段や手法を工夫しながら取り組みを続ける必要があります。

基本目標 4 恵まれた自然の中で安心安全に暮らせるまち 政策 4－1 環境にやさしいまちをつくる

施策	4-1-2	ごみ減量・リサイクルの推進	施策の目的	環境に配慮したライフスタイルを推進し、循環型社会を形成すること。	総合戦略	SDG s					
施策の取組		3R・3Mの推進	廃棄物の適正処理		IV						

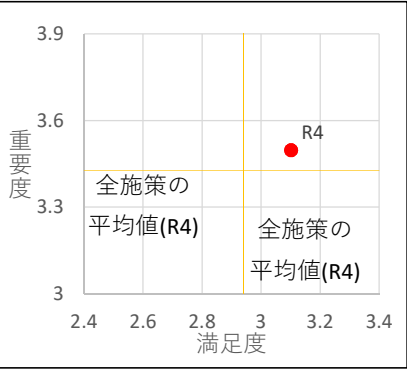
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	家庭系ごみ一人一日当たり排出量（g/人日）			649	645	641	637	633	
				625					
				103.8%					
2	資源化率（％）			25.4	25.8	26.2	26.6	27.0	
				21.6					
				85.0%					
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
124	⑤	環境美化推進事業（3 R・3 M の推進）	分別基準適合物の品質調査結果（ペットボトル）総合評価点数（点）	89	90	91	92	93	
				78					
				87.6%					
125	⑤	資源回収推進事業	奨励金交付申請団体数（延べ）（件）	579	583	587	591	595	
				555					
				95.9%					
126		ごみ収集運営事業	不適正排出物収集件数（件）	2,615	2,515	2,415	2,315	2,215	
				1,917					
				136.4%					
127		ごみ処理施設運営事業	最終処分量（t/年）	3,335	3,275	3,216	3,158	3,100	
				2,916					
				87.4%					
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

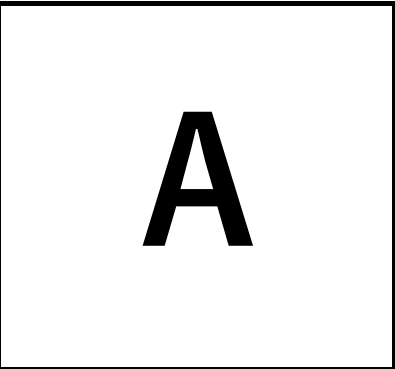
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

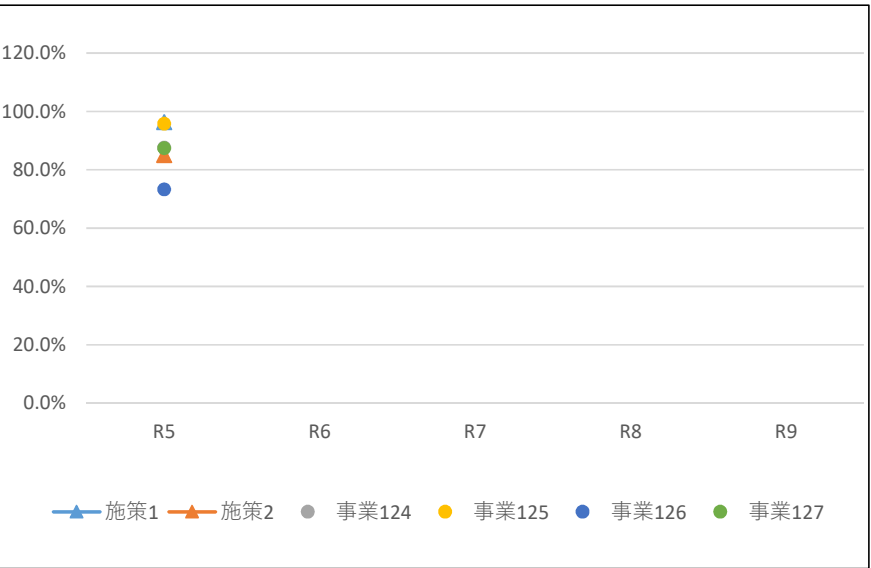
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
126	社会情勢の変化（令和3年後半から物価高）により排出量の総量が減ったことは施策成果指標にも表れているが、事業成果指標に特に強く表れたため

●総合評価

施策の成果指標の一つである「家庭系ごみ一人一日当たり排出量」については、目標値に対して103.8%の成果を達成することができました。短期間で目標値に到達した原因は、令和3年後半からの物価高の影響があると考えています。物価高が沈静化した場合にも、目標値を達成できるよう各事業の推進に取り組んでまいります。

基本目標4 恵まれた自然の中で安心安全に暮らせるまち 政策4－2 地域と共に災害に強いまちをつくる

施策	4-2-1	地域の強靱化と防災力の向上	施策の目的	市民・地域・行政による備えが充実し、災害に強いまちがつけられること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	危機管理防災・防災体制の強化		初動対応体制の強化		IV		前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	地域における防災力の強化						

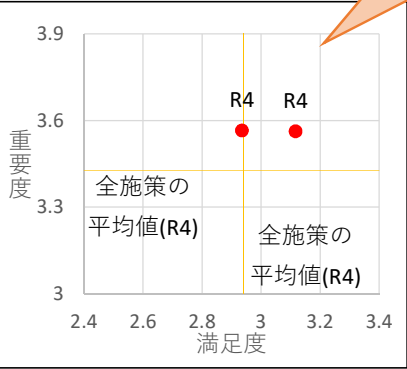
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	避難所開設訓練の、延べ実施回数（回）			7	14	21	28	35
				12				
				171.4%				
2	要配慮者利用施設の避難確保計画作成割合（％）			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				100.0				
				100.0%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
128	⑤	防災事務	要配慮者利用施設の避難確保計画作成率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				100.0				
				100.0%				
129	⑤	防災体制強化事業	1人以上防災士が在籍する組織数（組）	195	195	195	195	195
				172				
				88.2%				
130	⑤	備蓄備品等整備事業	備蓄計画に沿った備蓄品の購入（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				77.8				
				77.8%				
131	⑤	災害対策本部強化事業	協定締結団体（民間事業者）との合同訓練の実施件数（件）	1	2	3	4	4
				1				
				100.0%				
132	⑤	自主防災組織育成事業助成補助金	年に1回以上防災訓練を実施する自主防災組織の割合（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				98.5				
				98.5%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

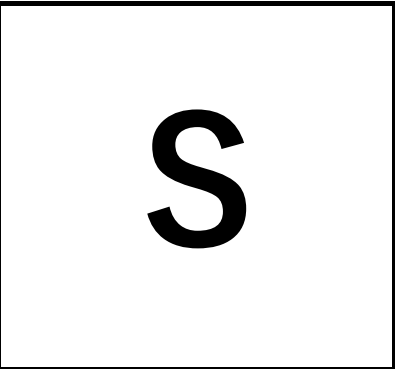
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
129	重点事業	防災士がいない自主防災組織では、高齢化の進行や自治会加入率などの低下に伴う近所付き合いの希薄化により、防災士の推薦が困難になってきている。	災害の備えには「自助」「共助」が大切であることを啓発し、自主防災組織が実施する訓練に地域住民が参画するように働きかけ、防災士の推薦者確保につなげていく。

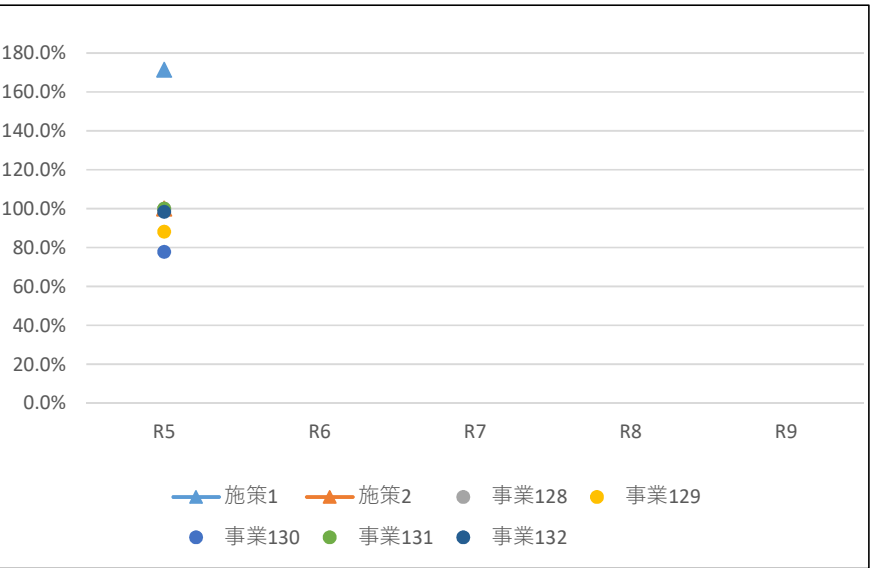
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
130	備蓄品の購入目標に遅れが生じたものの、他の事業の進捗が順調であったことから、施策の進捗は概ね順調に推移した。

●総合評価

施策成果指標の一つでもある要配慮者利用施設の避難確保計画作成割合が100％に達したのは、福祉部局と定期的に打合せを行うなど相互連携しながら防災事務を重点的に実施した成果であると思われます。また、避難所開設訓練の、延べ実施回数が令和5年度の目標を大きく超えた（約70％増）ことは、自主防災組織が実施する避難所開設訓練にあたり、自主防災組織育成事業助成補助金の特別補助制度の浸透により訓練実施数の増加や、防災体制強化事業にある防災訓練への防災士の活用などの実施が大きく寄与していると考えられます。

基本目標4 恵まれた自然の中で安心安全に暮らせるまち 政策4－2 地域と共に災害に強いまちをつくる

施策	4-2-2	消防・救急・救助体制の充実・強化	施策の目的	火災などの災害に迅速かつ的確な対応を行うことで、市民の安心・安全を確保すること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組	消防・救急・救助体制の充実と強化		火災予防の充実		IV					
	地域消防・救急の充実と強化									

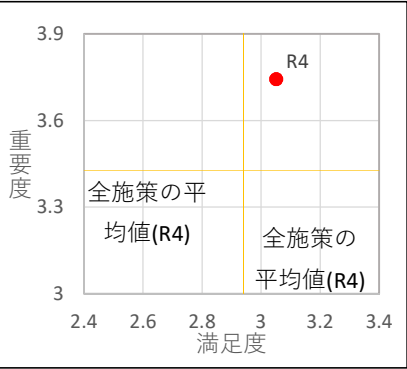
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	自衛消防訓練参加者数（人）			31,000	31,600	32,200	32,800	33,400	
				30,203					
				97.4%					
2	救命講習会受講者数（人）			2,640	2,755	2,870	2,985	3,100	
				3,405					
				129.0%					
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
133		消防施設耐震対策事業	常備消防施設の耐震化率（％）	75.0	87.5	87.5	87.5	87.5	
				75.0					
				100.0%					
134		救急活動事業	救命講習会新規受講者数（人）	569	619	669	719	769	
				1,577					
				277.2%					
135		予防活動事業	防災管理に伴う避難訓練参加者数（人）	520	550	580	610	640	
				971					
				186.7%					
136		消防団活動事業	消防団員数（人）	196	198	200	202	204	
				193					
				98.5%					
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

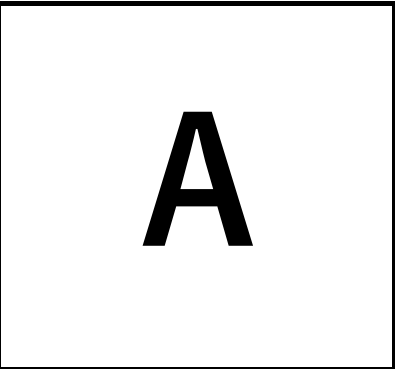
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
133	133	消防施設8施設のうち、旧耐震基準の建物で目標耐震基準を下回っている消防施設が1施設あり老朽化が著しい。災害対応の拠点となることから、強靱化する必要がある。	消防施設整備計画に基づき、庁舎の統合・移転を推進する。

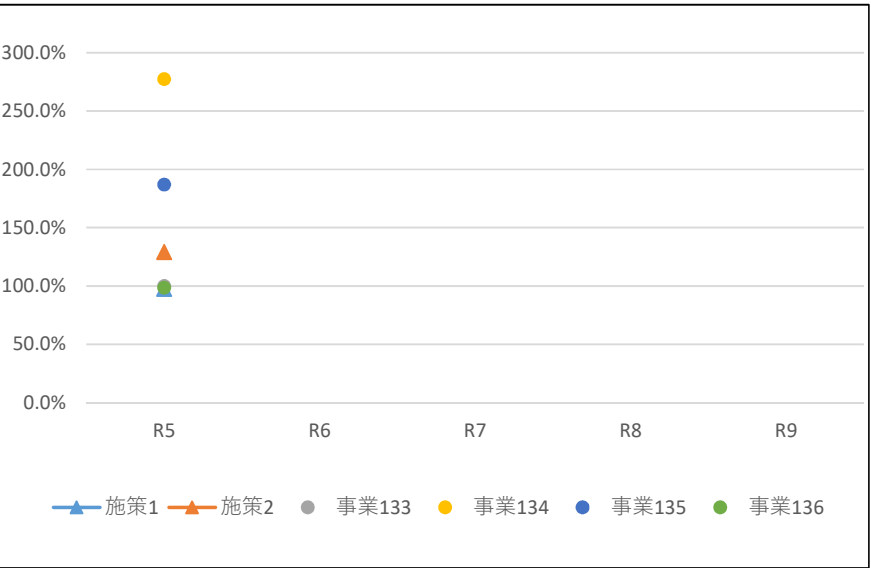
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
134	施策の推進に寄与しているが、目標値の設定が実態と合っていないなかったため、設定を見直します。
135	施策の推進に寄与しているが、目標値の設定が実態と合っていないなかったため、設定を見直します。

●総合評価

火災予防や応急手当の啓発活動については、新型コロナウイルス感染症が収束した影響等もあり、参加者数が増加したため目標値を大きく上回る結果となりました。消防施設の耐震化や消防団の充実についても進捗は順調であり、今後も市民の安心・安全を確保するため、さらなる消防体制の強化を目指します。

基本目標4 恵まれた自然の中で安心安全に暮らせるまち **政策4-3** 犯罪や事故のない安全に暮らせるまちをつくる

施策	4-3-1	犯罪抑止のまちづくりの推進	施策の目的	市民一人ひとりの防犯意識が高まること。	総合戦略	SDG s
施策の取組	防犯および暴力排除・暴力追放意識の啓発		地域防犯体制の充実		IV	   
	安心安全情報の共有		街頭防犯カメラの適正な維持・管理および設置			

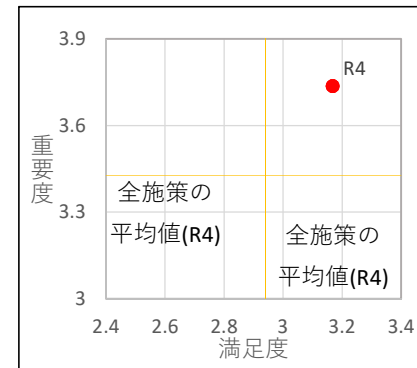
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

[illegible]

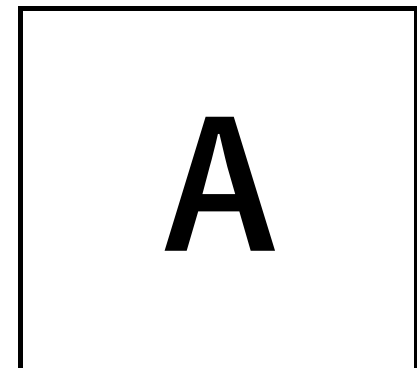
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

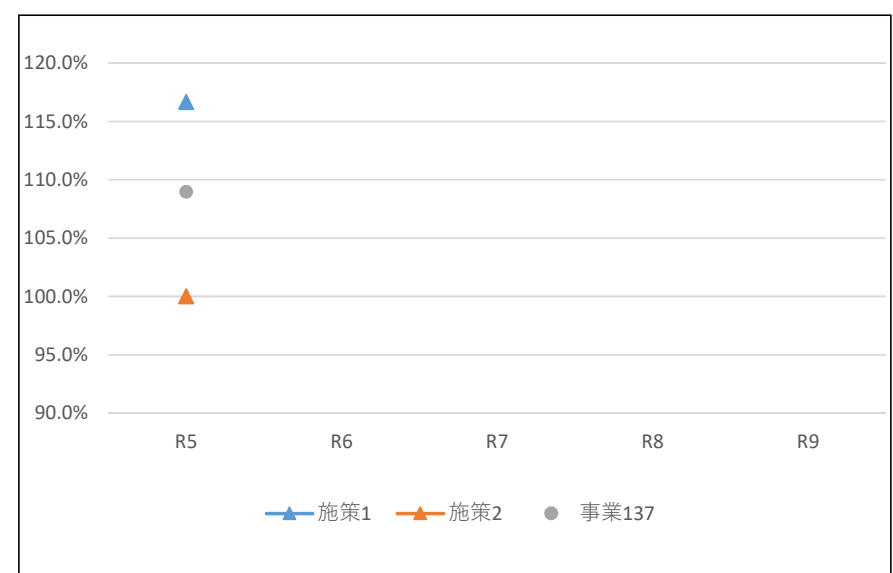
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

本市の犯罪率（人口1,000人あたりの刑法犯認知件数）は、埼玉県全体と同様に増加傾向にあり、令和5年は7.7件と令和4年の6.5件より増加し、目標値は達成できませんでした。しかし、県内の市町村と比較すると本市の犯罪率は、令和4年以降、ワースト10位圏外となり、警察や各関係団体と連携した各種啓発活動やパトロール活動を行うことにより、徐々に改善傾向となっております。また、通学路における街頭防犯カメラ設置台数は、令和5年度は設置場所の選定を実施し、令和6年度に目標値を達成する見込みです。

基本目標 4 恵まれた自然の中で安心安全に暮らせるまち 政策 4－3 犯罪や事故のない安全に暮らせるまちをつくる

施策	4-3-2	交通安全対策の推進	施策の目的	だれもが交通事故減少に取り組むこと。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	交通安全教育の推進		交通安全意識の啓発		IV	 	
	道路整備を補完する交通安全施設の整備						

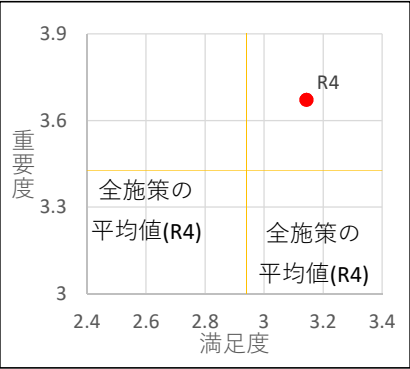
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	市内交通事故発生件数（件）			4,224	4,182	4,140	4,098	4,053
				4,823				
				87.6%				
2	交通安全教室実施件数（件）			52	57	62	67	70
				72				
				138.5%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
138		交通安全対策事業	交通安全教室実施件数（回）	52	57	62	67	70
				72				
				138.5%				
139		交通安全施設設置・管理事業	市内交通事故発生件数（件）	4,224	4,182	4,140	4,098	4,053
				4,823				
				87.6%				
140		街路灯設置・維持管理	市内交通事故発生件数（件）	4,224	4,182	4,140	4,098	4,053
				4,823				
				87.6%				
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—

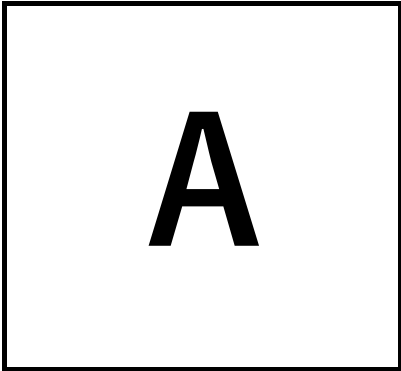
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

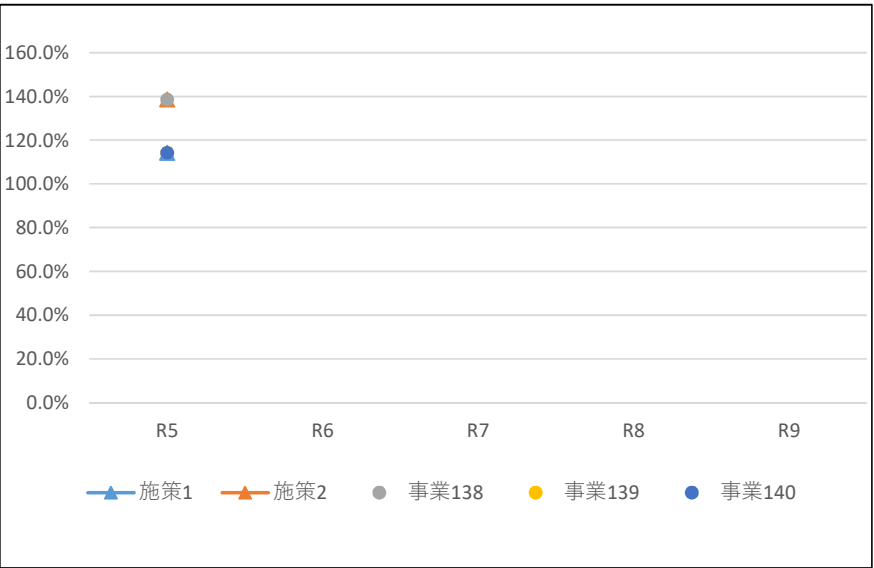
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

交通安全教室を積極的に実施した結果、目標値に対して130%以上の成果を達成することができました。しかしながら、市内交通事故発生件数は増加傾向にあり、引き続き事故防止対策に取り組んでまいります。

基本目標 4 恵まれた自然の中で安心安全に暮らせるまち 政策 4－3 犯罪や事故のない安全に暮らせるまちをつくる

施策	4-3-3	安全・安心で豊かな消費生活の推進	施策の目的	消費者が安全・安心な消費生活を営むこと。	総合戦略	SDG s		
施策の取組	消費者教育の推進		消費生活相談体制の充実			12 持続可能な消費生活	16 平和と正義 争いなく解決 して人とし	17 パートナーシップ 他国と連携しよう
	消費者被害防止や地域の見守り力の向上		計量思想の普及と充実					

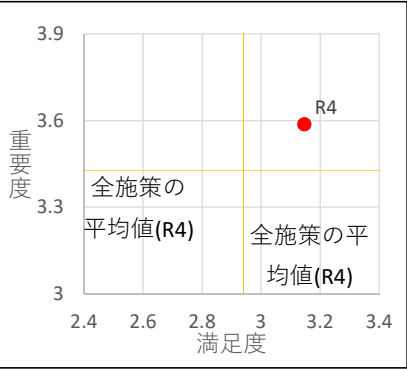
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	消費生活相談の結果、問題解決の契機および解決に至った割合（％）			67.0	69.0	71.0	73.0	75.0
				68.3				
				101.9%				
2	通信販売に関する相談件数（件）			432	422	414	406	398
				520				
				83.1%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
141		消費者生活対策事業	消費生活センターへの相談件数（件）	1,320	1,365	1,410	1,455	1,500
				1,500				
				113.6%				
142		計量検査事業	啓発活動の実施回数（回）	1	2	2	3	3
				2				
				200.0%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

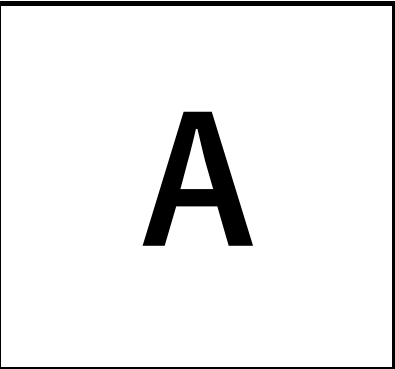
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

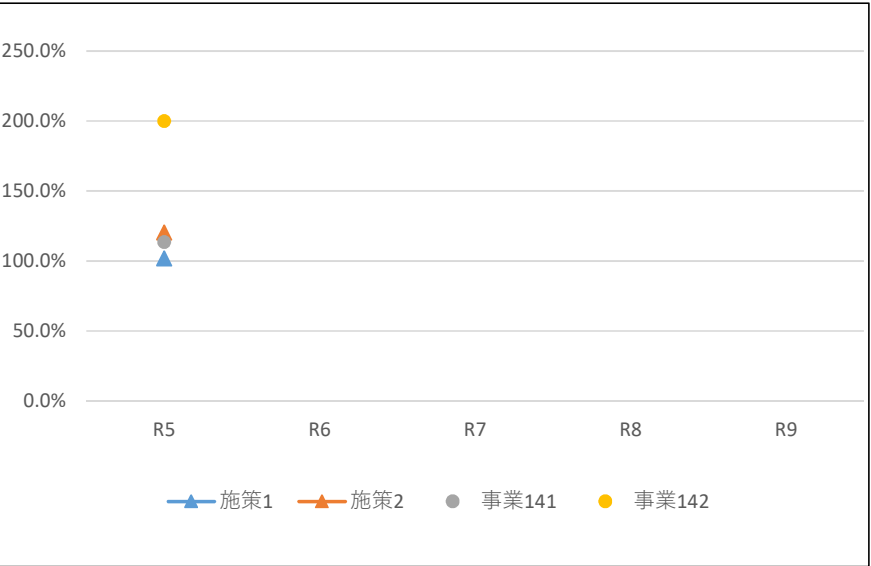
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
142	基準1回に対し実績値が2回であったため、外見上達成率が200%と突出して見えるもの。

●総合評価

『消費生活相談の結果、問題解決の契機および解決に至った割合』は”目標達成”、『通信販売に関する相談件数』は”進捗は順調”であり令和4年度と比較して件数及び割合とも減少したが、年度別目標値を上回る結果となった。また、令和5年度の消費生活センターへの相談件数は令和4年度と比較して微減傾向であるが、通信販売及び訪問販売に関する相談件数が依然として過半数を占める傾向にあることから、引続きこの2分野に関する啓発が必要である。また、計量検査事業における啓発活動の実施回数は、11月の産業祭に加え、10月に4年ぶりに開催された商工まつりにおいて啓発活動を行うことができたことによる。今後も大型イベントに乗る他、移転後の新庁舎でも啓発を実施していきます。

基本目標 5 地域の資源を活かした魅力あふれるまち 政策 5－1 魅力を活かし、人が集まるまちをつくる

施策	5-1-1	観光資源の魅力向上と来訪者の滞在環境の充実	施策の目的	国内外から多くの人が訪れ、春日部の魅力を楽しめるようにすること。	総合戦略	SDG s		
施策の取組		観光資源の磨き上げと回遊性の向上	観光情報の充実・発信		Ⅲ	8	9	11
		新たな観光資源の創出とブランド化						

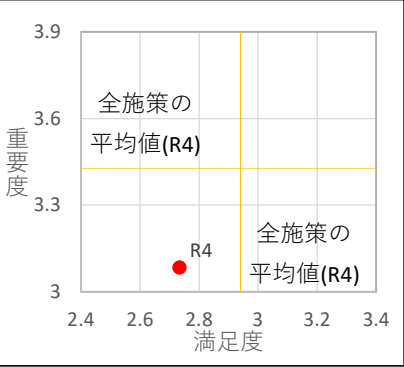
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	観光入込客数（人）			2,048,000	2,066,000	2,084,000	2,102,000	2,120,000
				1,504,013				
				73.4%				
2	「ぷらっとかすかべ」外国人来館者数（人）			822	1,062	1,301	1,540	1,780
				8,053				
				979.7%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
143	④	観光振興事業	春日部市公式ソーシャルメディアでの観光情報発信回数（回）	15	16	17	18	19
				17				
				113.3%				
144	④	大夙あげ祭り実施事業	大夙あげ祭り来場者数（人）	138,000	139,000	140,000	141,000	142,000
				100,000				
				72.5%				
145	④	大夙啓発推進事業	啓発活動（夙揚げ大会等イベント参加、夙づくり教室開催）数（回）	17	18	19	20	21
				13				
				76.5%				
146	④	観光協会補助金	「ぷらっとかすかべ」来館者数（人）	31,880	32,160	32,440	32,720	33,000
				28,351				
				88.9%				
147		春日部フィルムコミッション事業	撮影支援（相談・撮影）実績（回）	48	50	52	54	56
				54				
				112.5%				
148		かすかべフードセレクション推進事業	かすかべフードセレクション認定事業者のうち認定品販売売上数を拡大した事業者の割合（％）	64.4	65.7	67.0	68.3	69.6
				44.0				
				68.3%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

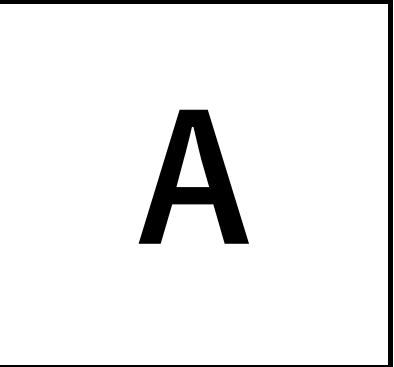
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
145	重点事業	成果指標である啓発活動の多くが地元の庄和大夙文化保存会による夙作り教室によるものであるが、団体の高齢化等により開催回数に限られる傾向にある。今後、夙作り教室以外の啓発活動の機会創出を検討する必要がある。	令和 6 年 8 月にオープンする大夙文化交流センターにおいて大夙に関連するイベントを企画する等、啓発活動の実施回数を拡充していく。

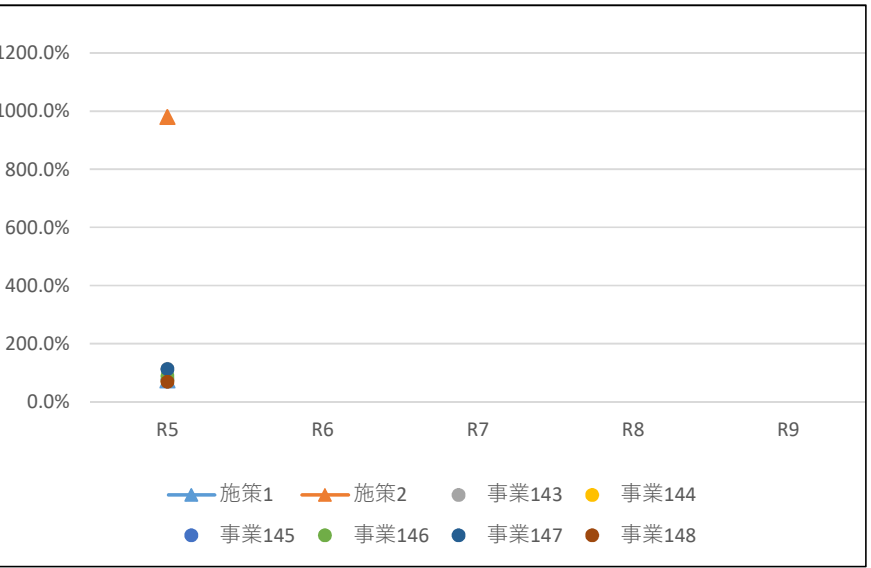
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

「ぷらっとかすかべ」外国人来館者数は、目標に対して大幅に達成することができました。クレヨンしんちゃん春日部スタンプ巡り等、観光協会と連携した事業の成果と考えられます。

基本目標 5 地域の資源を活かした魅力あふれるまち 政策 5－1 魅力を活かし、人が集まるまちをつくる

施策	5-1-2	身近で活気あふれる商業環境の充実	施策の目的	中心市街地をはじめとした、市内の商店街が市内外の消費者でにぎわうようにすること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	特長と魅力を活かした商店街の形成		活気と活力を生み出す商業環境の整備		Ⅲ	8 働きがいと経済成長 9 産業・科学技術イノベーション 11 持続可能な都市づくり 17 平和と公正な社会	前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	市内商店街に関する情報発信						

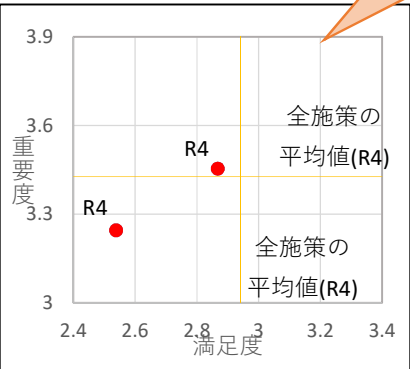
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	旧商工振興センター跡地活用施設整備の進捗率（％）			50.0	90.0	100.0	100.0	100.0
				50.0				
				100.0%				
2	一人当たりの年間商品販売額（万円）			166		170		174
				151				
				91.0%				
事業 No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
149	③④	商工会議所補助金	イベントの来場者数（ジャズデイかすかべ、粕壁エイサーまつり、かすかべ音楽祭「まちかどコンサート」）（人）	29,000	29,500	30,000	30,500	31,000
				13,170				
				45.4%				
150	③④	商店街活性化推進事業費補助金	①「身近で楽しめる商業環境の充実」満足度（市民意識調査）（％）	66.4	67.8	69.2	70.0	72.1
				66.1				
				99.5%				
150	③④	商店街活性化推進事業費補助金	②商店街が実施するイベントや売り出し件数（件）	26	28	30	32	34
				29				
				111.5%				
151	③④	旧商工振興センター跡地活用事業	旧春日部市商工振興センター跡地周辺（学校通り）の11 時台の歩行者および自転車の通行者数	70	80	260	260	260
				39				
				55.7%				
152	③④	かすかベンチャー応援補助金	かすかベンチャー応援補助金で空き店舗を解消した件数（件）	18	22	26	30	34
				18				
				100.0%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

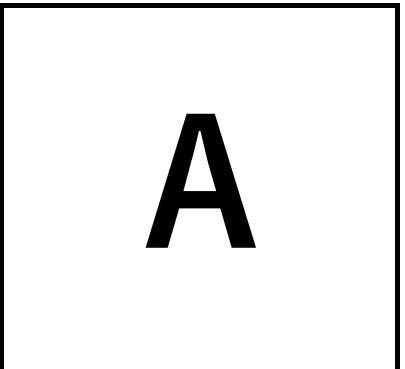
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
152	重点事業	空き店舗を利用し創業する方に創業の際にかかる費用の一部を補助する事業で、令和5年度目標値（累計）は達成しましたが、単年ごとの目標値（4件）より少ない申請件数（3件）になりました。	補助金の対象となる指定区域など、制度を見直しするとともに、関係団体とも連携し、事業のより一層の周知を図ります。
149	再検討事業	感染症の影響から、コンサート会場が減ったことにより、目標値を達成することができませんでした。	アフターコロナにおけるイベントの開催方法などを関係団体と協議・連携しながら、来場者の増加を目指します。
151	再検討事業	令和7年度の複合施設開設までは、跡地周辺の人の流れが形成されにくく、目標値を達成することができませんでした。	複合施設の建設は順調に進んでおり、令和7年度の施設開設に伴い人の流れも形成されるものと考えています。引き続き、近隣の商店街と連携するなど、まちのにぎわいの創出に努めます。

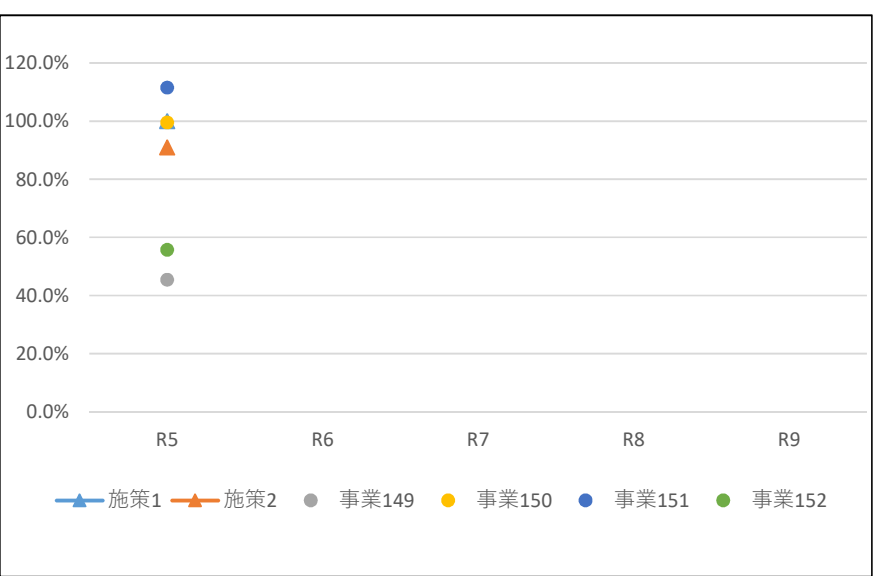
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
149	イベント終了後の回遊性も生まれ、市内経済の活性化にも繋がることから、連動すると考えられる。
151	複合施設開設までは跡地周辺の人の流れが形成されにくいため連動性が低いと考えられる。

●総合評価

施策成果指標については、旧商工振興センター跡地活用施設整備は、跡地活用事業者と事業用定期借地権設定契約を締結し土地引き渡しを行うなど順調な進捗が図れていることから目標値達成、一人当たりの年間商品販売額は、コロナの影響などによる事業所数の減少から目標値達成率91%となりました。また、施策に紐づく事業のうち、商工会議所補助金の成果指標であるイベントの来場者数については、感染症の影響により達成率が50%を下回りましたが、次年度以降は改善が見込まれます。

基本目標 5 地域の資源を活かした魅力あふれるまち 政策 5－2 新たな仕事を生み出し、働きやすいまちをつくる

施策	5-2-1	企業誘致や創業支援の推進と就労支援の充実	施策の目的	地域の特性を生かした産業の充実と、誰もがそれぞれのライフステージ・スタイルに応じ、その人らしく働けるようにすること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	優良企業の誘致と産官学連携などによる起業促進		就労支援の充実		Ⅱ	4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を促す 8 働きがい、経済成長 9 産業の革新を促す	前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	働きやすい環境づくり						

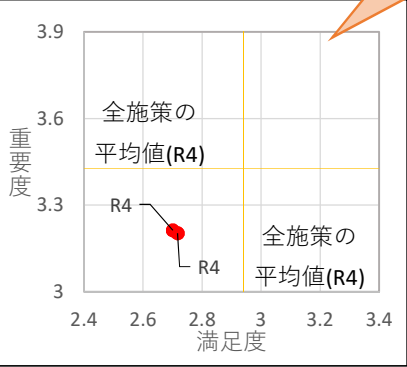
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	有効求人倍率（倍）			0.8	0.8	0.9	0.9	1.0	
				0.8					
				102.6%					
2	企業誘致奨励金を活用して立地した企業の件数（件）			14	15	16	17	18	
				15					
				107.1%					
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
153	③	新産業創出支援事業	市の特定創業支援事「創業塾」を受けて起業した件数（件）	25	27	30	33	36	
				26					
				104.0%					
154	③④	企業誘致推進事業	適用地域における土地利用（％）	81.0	83.0	85.0	88.0	90.0	
				81.8					
				101.0%					
155		地域連携就労支援事業	就労支援セミナー参加者の満足度（％）	97.8	98.0	98.0	98.0	98.0	
				94.7					
				96.8%					
156		労政事務	講座受講申込率（％）	76.0	76.0	76.0	80.0	80.0	
				－					
				－					
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

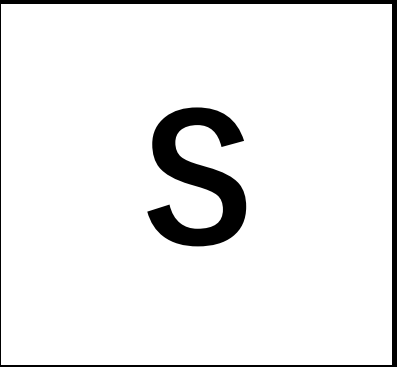
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
153	重点事業	創業後の事業の定着及び成長が図られるよう、継続的に支援する必要があります。	春日部商工会議所、庄和商工会、東部地域振興ふれあい拠点施設創業支援ルームとの連携を強化し、創業後の支援体制を構築します。
154	重点事業	令和6年4月1日に庄和インター周辺地域において、指定区域を廃止する告示が行われたことから、令和8年4月1日以降は、当地区において、産業系の立地を目的とした土地利用ができなくなります。	産業系の開発行為を行う場合は、令和8年3月31日までに、開発許可申請が必要となることから立地意欲のある企業にアプローチをすることで、駆け込み需要を取り組み、誘致を図ります。

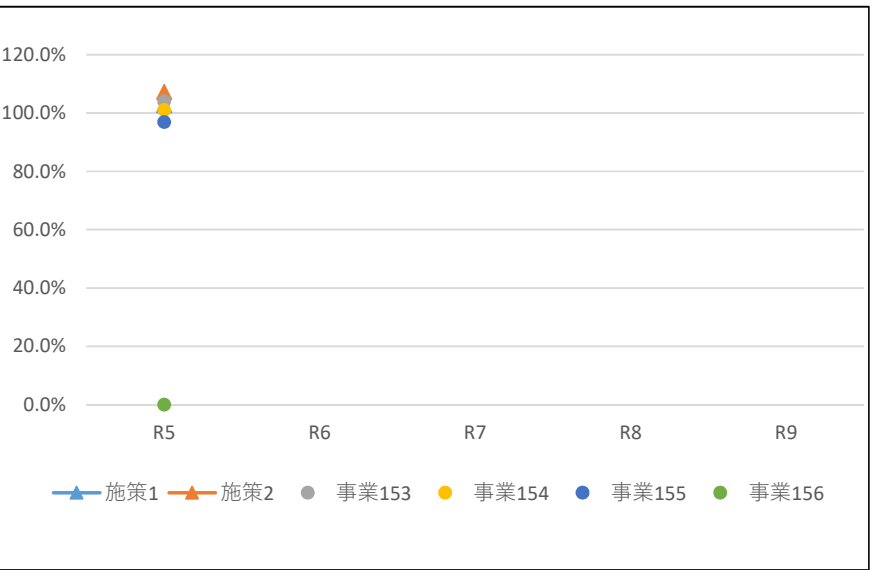
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

施策成果指標については、有効求人倍率はコロナウイルス感染症も5類に移行し、市内経済も動き出したことにより、有効求人数も増え、有効求人倍率が上がったことから目標値達成、企業誘致奨励金を活用して立地した企業の件数は、これまでの継続的な企業誘致の取り組みが実を結び目標値達成となっており、施策の実現に向け計画に沿った進捗が図れています。各事業における課題を解決することで、さらに成果があがるものと考えます。

基本目標 5 地域の資源を活かした魅力あふれるまち 政策 5－3 商工業がさかななまちをつくる

施策	5-3-1	活力ある商工業の基盤づくりへの支援	施策の目的	商工業者の経営が安定化し、地域産業や伝統工芸が活性化すること。	総合戦略	SDG s		
施策の取組		企業の稼げる力を強化するための支援	商工団体との連携による中小企業の経営支援		Ⅱ	8	9	17
		地域産業および伝統工芸への支援						

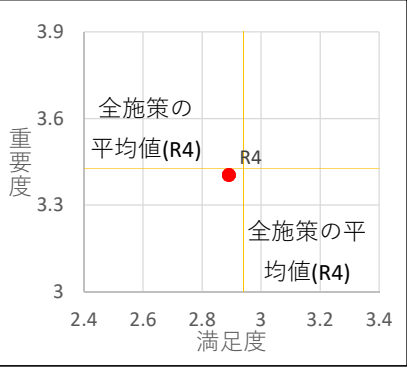
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	市内総生産（万円）			56,947,400	58,086,400	59,248,100	6,043,100	61,641,700
				57,646,600				
				101.2%				
2	市民一人当たりの法人市民税の課税額（円）			6,929	7,019	7,199	7,289	7,383
				6,774				
				97.8%				
事業 No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
157		商工振興事業	第3 次春日部市商工業振興指針施策実施率（％）	70.0	77.5	85.0	92.5	100.0
				89.2				
				127.4%				
158		産業祭実施事業補助金	産業祭の参加者数（人）	5,000	10,000	15,000	20,000	25,000
				18,000				
				360.0%				
159	③	特産品協議会補助金	参加イベント数（件）	13	14	14	15	15
				9				
				69.2%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

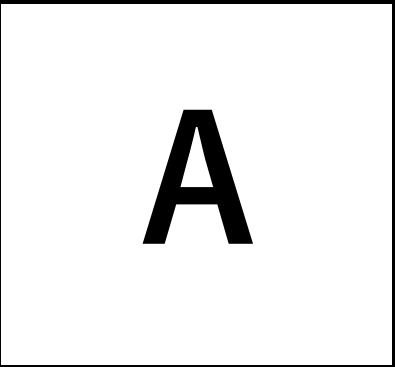
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

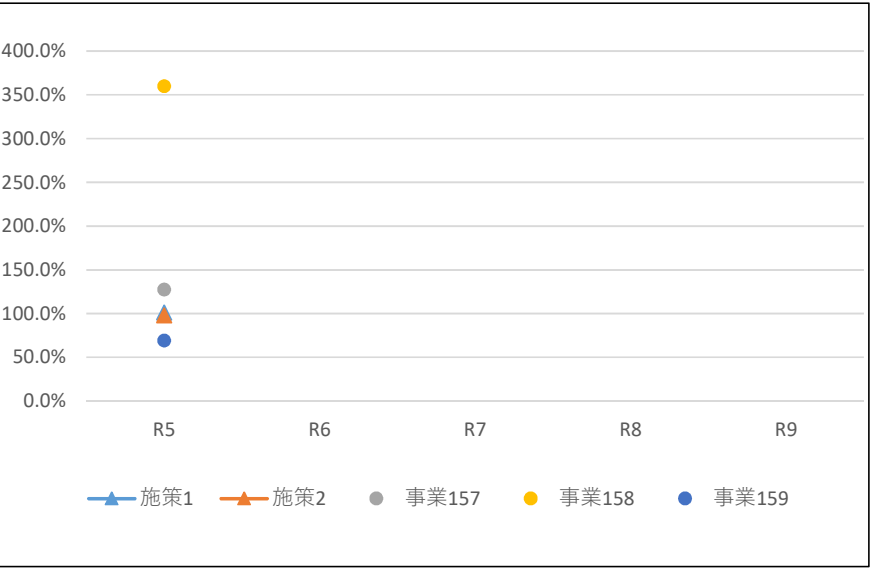
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
157	地域の特性を生かした商工業の振興と活性化に繋がることから、施策の成果に連動すると考えられる
158	地域産業の振興や育成に繋がることから、施策の成果に連動すると考えられる
159	前年度実績を加味すると、人手不足によるイベント参加の減少がなければ施策の成果に連動すると考えられる

●総合評価

施策成果指標については、市内総生産は第 3 次産業の生産額が全体的に上がり、特に「卸売・小売業」や「保健衛生・社会事業」の生産額が上がったことにより目標値達成、市民一人当たりの法人市民税の課税額が進捗は順調となりました。施策に紐付く事業では、進捗が遅れている事業もありましたが、次年度以降は改善が見込まれます。

基本目標5 地域の資源を活かした魅力あふれるまち 政策5－4 安全で、おいしい農産物のあるまちをつくる

施策	5-4-1	持続可能な農業の環境整備	施策の目的	意欲ある農業経営者が安定かつ持続可能な経営ができるように農業の生産・経営基盤を整備すること	総合戦略	SDG s						
施策の取組	農業生産基盤の強化		農業経営への支援		Ⅱ							
	農業の担い手の育成・確保											

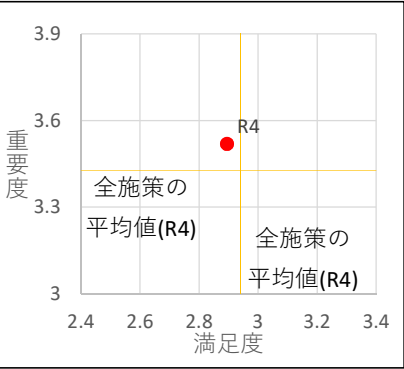
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	多面的機能支払交付金交付対象面積（a）			49,000	50,000	51,000	51,500	52,000	
				47,086					
				96.1%					
2	人・農地プラン作成地区における農地中間管理機構への農地等の集積面積（累計）（a）			9,000	12,000	15,000	18,000	23,032	
				3,290					
				36.6%					
事業 No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
160		農地事務	多面的機能支払交付金の交付対象組織数（組織）	19	19	20	20	20	
				18					
				94.7%					
161	③	農地整備事業	埼玉型ほ場整備事業の事業実施地区数（地区）	1	1	2	2	2	
				1					
				100.0%					
162	③	農地集積事業	地区計画（人・農地プラン）の策定地区数（地区）	7	11	11	11	11	
				7					
				100.0%					
163	③	農業振興事業	農業祭の品評会出品点数（点）	270	275	280	285	290	
				283					
				104.8%					
164	③	新規就農総合支援事業	農業法人件数（累計）（件）	20	21	22	23	24	
				25					
				125.0%					
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

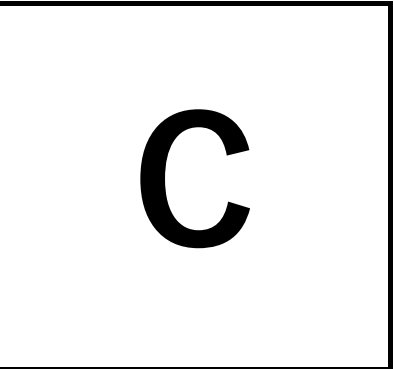
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

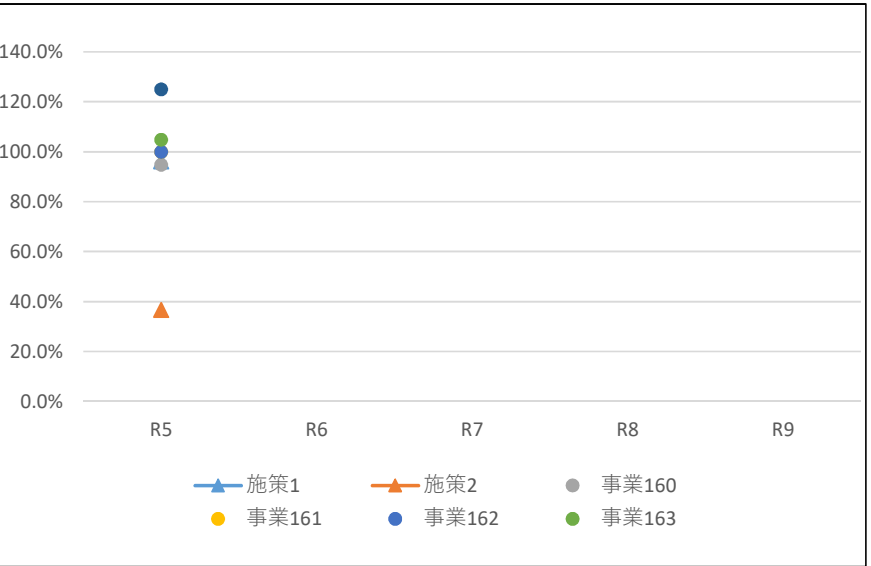
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
164	農業法人数が増え、地域の担い手となることで、施策の成果に連動すると考えられる。

●総合評価

多面的機能支払交付金交付対象面積は、目標値に対して96.1%の達成率となりました。引き続き、達成率100%超を目指して、周知活動を推進して参ります。人・農地プラン作成地区における農地中間管理機構への農地等の集積面積（累計）は、目標値に対して36.6%と進捗は大幅に遅れています。昨年度まで新型コロナウイルス感染症により協議の場が持てなかったことが大きく影響していますが、法改正による地域計画策定の義務化により中間管理事業による集積が加速化するものと考えております。

基本目標5 地域の資源を活かした魅力あふれるまち 政策5－4 安全で、おいしい農産物のあるまちをつくる

施策	5-4-2	魅力ある農産物の生産と消費拡大	施策の目的	生産者が魅力ある農産物の生産力を高め、消費者の購買意欲や関心の向上により、消費の拡大が図られること。	総合戦略	SDG s			
施策の取組		地域や生産者団体の特性に応じた産地形成の促進	戦略的な春日部産の農産物づくり支援		II				
		まち全体で支える農業の魅力向上							

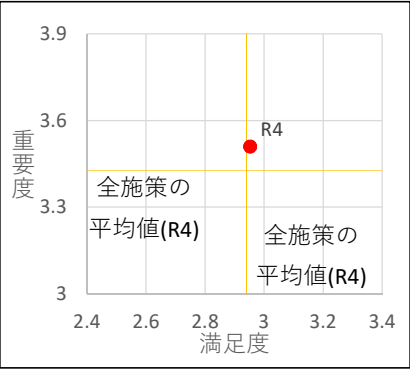
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	地元農産物を購入している市民の割合（％）			70.0	72.5	75.0	77.5	80.0	
				66.9					
				95.6%					
2	農業産出額（万円）			282,000	282,000	282,000	282,000	282,000	
				245,000					
				86.9%					
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
165		農業振興団体補助事業	補助事業活用団体数（延べ）（団体）	17	18	19	20	21	
				11					
				64.7%					
166	③	農業振興事業【再掲】	農業祭の品評会出品点数（点）	270	275	280	285	290	
				283					
				104.8%					
167	③	農産物紹介事業	農産物の延べ紹介品目数（品）	18	21	24	27	30	
				6					
				33.3%					
168	③	水田収益力強化事業	春日部産米の米粉を活用する協力店数（店）	5	10	20	30	40	
				27					
				540.0%					
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

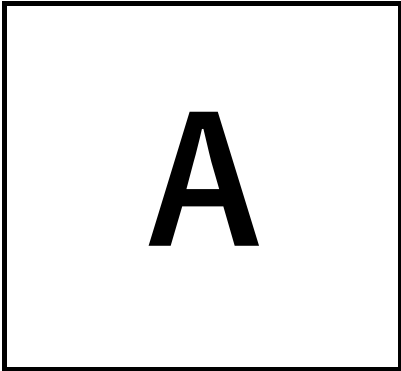
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
167	再検討事業	近年の提供品目を見ると穀類や米粉の需要が多くなっているが、他事業で米粉を無償提供する取り組みを実施したことも相まって申請者が減少した。	事業のPRを行うとともに、新規で開業・開店した事業者にも積極的に声掛けを行い、制度活用者を獲得していく。また、水田収益力強化事業の実証実験終了後は、米粉の無償提供に対するニーズを本事業で満たしていく。（水田収益力強化事業による提供は27事業者に対し実施）

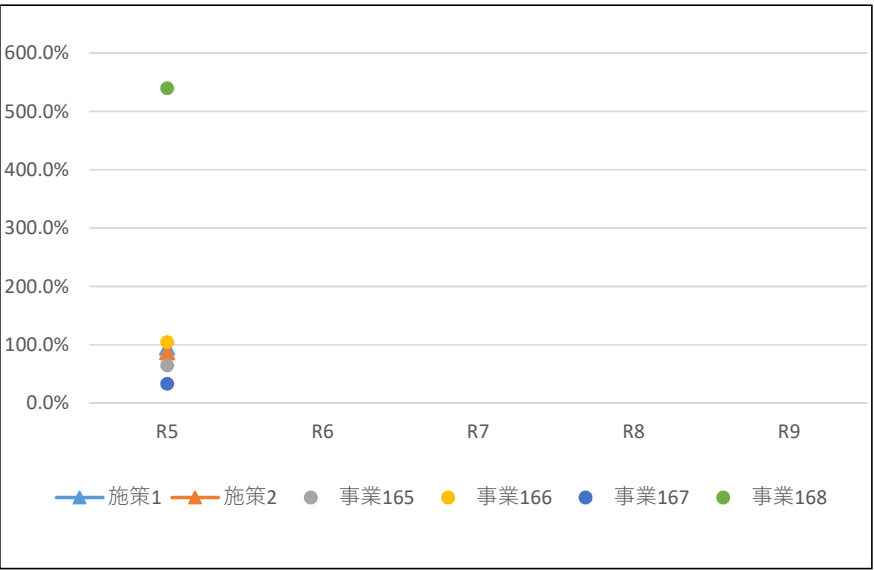
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
165	自粛ムードが払拭され活発な団体活動につながれば、施策の成果に連動すると考えられる。
167	事業PRを高め多くの活用者を獲得できれば、施策の成果に連動すると考えられる。
168	現在実証実験の段階であり、自走段階になれば施策の成果に連動すると考えられる。

●総合評価

地元農産物を購入している市民の割合は、目標値に対して95.6%、農業算出額は、目標値に対して86.9%と目標値を達成することはできませんでしたが順調に進捗しています。これは、農業振興団体補助事業などの実施により、本市の農産物の品質向上や産地化が図られたことが要因であると推測されます。目標値を達成するためには、農業振興事業及び農産物紹介事業について、さらなる事業PRや効果的な事業展開が必要であると考えられます。

基本目標 6 人々が集い、にぎわいのある快適なまち 政策 6－1 鉄道駅を中心とした魅力あるまちをつくる

施策	6-1-1	魅力とにぎわいのある中心市街地の創出	施策の目的	春日部駅周辺が拠点性の高い快適な中心市街地になること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組		春日部駅付近連続立体交差事業の推進		中心市街地まちづくりの推進	Ⅲ	9 労働と経済の持続可能な成長を促進する 11 住み続けられるまちづくりを	

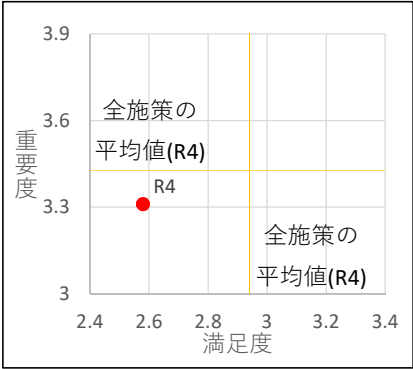
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	春日部駅周辺は、快適で便利だと思う市民の割合（％）			44.0	45.9	47.8	49.7	51.6
				38.0				
				86.4%				
2	「魅力とにぎわいのある中心市街地の創出」満足度スコア（点）			2.561	2.586	2.611	2.636	2.663
				2.580				
				100.7%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
169	④	連続立体交差推進事業	関係機関（国、県、鉄道事業者）との協議回数（回）	36	36	36	36	36
				37				
				102.8%				
170	④	コンパクトシティ推進事業	再開発事業施行者との協議回数（回）	25	25	25	25	25
				30				
				120.0%				
171	④	春日部駅西口環境整備事業	整備延長の進捗率（％）	24.0	40.0	60.0	60.0	100.0
				24.0				
				100.0%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

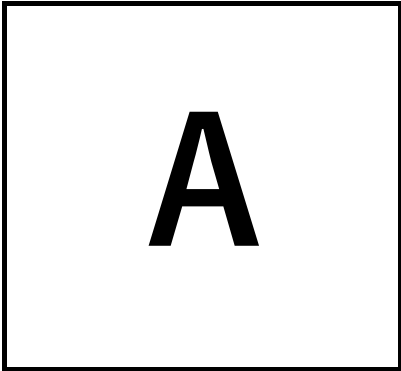
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
169	重点事業	中心市街地が鉄道で分断されているまちの構造により、駅東西の円滑な移動や商業の活性化を妨げ、まちの更なる発展を阻害している。	連続立体交差事業について、関係機関（国、県、鉄道事業者）と連携し、事業の早期完成に務める。

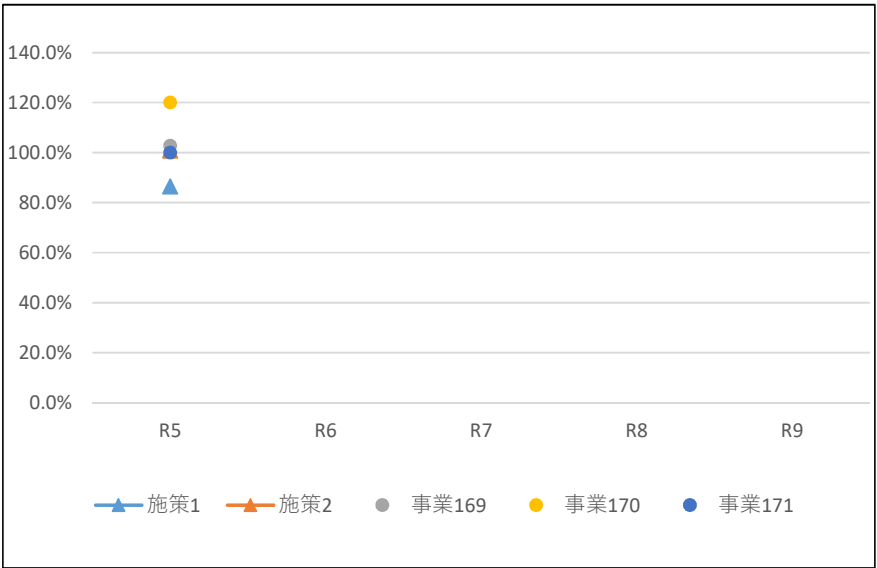
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

春日部駅周辺は快適で便利だと思う市民の割合は、目標値に対して86.4%、魅力とにぎわいのある中心市街地の創出の満足度スコアは100.7%と順調な成果を達成することができました。これは、関係機関との綿密な協議や強固な協力体制のもと連続立体交差事業が目に見えて進捗していることや、西口環境整備事業における道路の整備が順調であり快適な通行空間が整備されたためであると考えます。

基本目標 6 人々が集い、にぎわいのある快適なまち 政策 6－1 鉄道駅を中心とした魅力あるまちをつくる

施策	6-1-2	鉄道駅周辺の更新・再生	施策の目的	鉄道駅周辺の安全性や利便性を高め、人々が集まるまちになること。	総合戦略	SDG s			
施策の取組	既存ストック再生への支援促進		駅周辺への効果的な土地利用と誘導促進		Ⅲ	8	9	11	17
	地域の中心となる駅周辺まちづくりの推進								

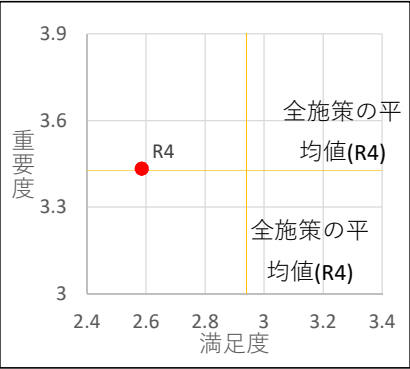
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	安全で良好な市街地の形成（鉄道駅周辺の更新・再生）に満足している市民の割合（％）			54.8	56.3	57.8	59.2	60.7
				56.4				
				102.9%				
2	鉄道駅周辺のバリアフリー化率（％）			53.8	61.5	69.2	76.9	84.6
				61.5				
				114.3%				
事業 No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
172	④	交通拠点整備事業	まちづくり検討会等開催数（回/年間）	6	9	9	9	9
				—				
				—				
173	④	北春日部駅周辺地区土地区画整理推進事業	市民が主体となったまちづくりの推進に満足している市民の割合（％）	63.5	64.4	65.3	66.2	67.1
				63.2				
				99.5%				
174	③④	企業誘致推進事業【再掲】	適用地域における土地利用率（％）	81.0	83.0	85.0	88.0	90.0
				81.8				
				101.0%				
175	③④	商店街活性化推進事業費補助金【再掲】	「身近で楽しめる商業環境の充実」満足度（市民意識調査）（％）	66.4	67.8	69.2	70.7	72.1
				66.1				
				99.5%				
175	③④	商店街活性化推進事業費補助金【再掲】	商店街が実施するイベントや売り出し件数（件）	26	28	30	32	34
				29				
				111.5%				
176		鉄道整備促進事業	関係機関（県、鉄道事業者）への要望活動回数（回）	4	4	4	4	4
				4				
				100.0%				
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—

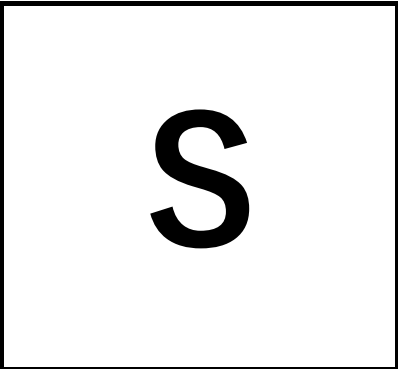
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

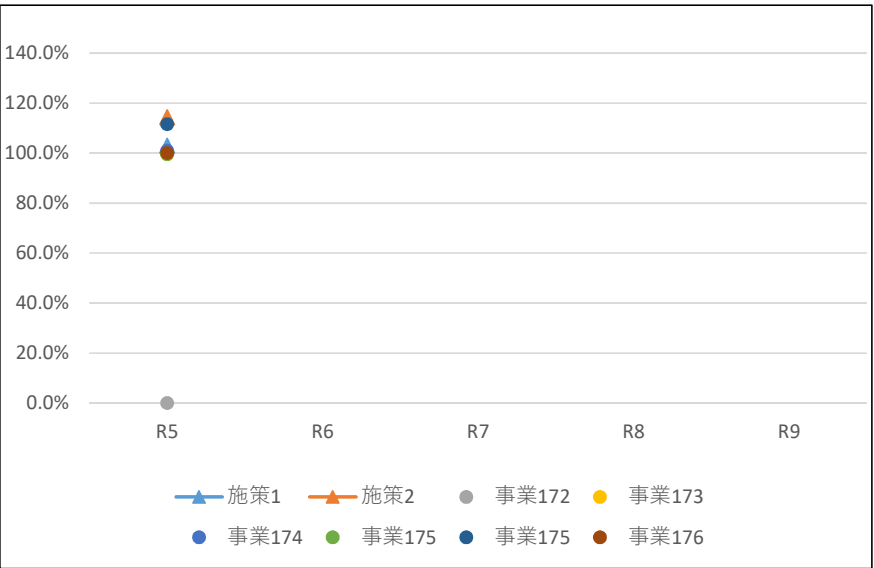
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

新型コロナウイルス感染症の５類移行によりイベント等が再開したことや、各事業を着実に進めたことにより、多くの事業で目標を達成することができました。

また、施策成果指標の一つである鉄道駅周辺のバリアフリー化率の達成率が１００％を超えたのは、建設部局との調整など相互連携を図りながら駅周辺エリアを重点的に整備した成果であると思われます。

基本目標6 人々が集い、にぎわいのある快適なまち 政策6－2 地域の特色を生かした選ばれるまちをつくる

施策	6-2-1	計画的な土地利用の推進	施策の目的	職と住居が近接した、コンパクトで魅力的なにぎわいのあるまちをつくること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組	多極ネットワーク型コンパクトシティの形成		快適な住環境整備の促進		Ⅲ	8	9	11	17	
	交通の利便性に応じた産業集積土地利用の推進									

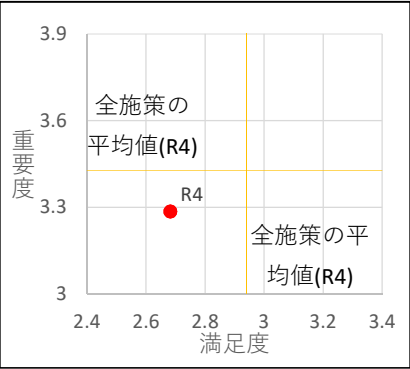
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	安全で良好な市街地の形成（計画的な土地利用の推進）に満足している市民の割合（％）			63.4	65.4	67.4	69.4	71.4
				61.8				
				97.5%				
2	庄和 I .C .周辺および広域幹線道路の沿道における開発許可件数（件）			5	5	5	5	5
				2				
				40.0%				
事業 No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
177	④⑤	空家等対策推進事業	安心して暮らせる良好な街並みの満足度（％）	83.4	83.8	84.2	84.6	85.0
				82.3				
				98.7%				
178	④	北春日部駅周辺地区土地区画整理推進事業【再掲】	市民が主体となったまちづくりの推進に満足している市民の割合（％）	63.5	64.4	65.3	66.2	67.1
				63.2				
				99.5%				
179	③	赤沼・銚子口地区産業基盤整備事業	県や国などの関係機関との協議回数（回）	8	8	9	9	10
				19				
				237.5%				
180	③④	企業誘致推進事業【再掲】	適用地域における土地利用率（％）	81.0	83.0	85.0	88.0	90.0
				81.8				
				101.0%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

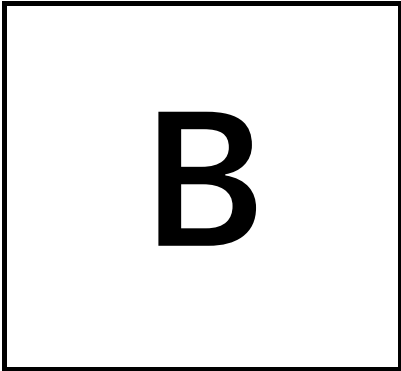
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
179	重点事業	雇用の促進など様々な面において、本市の魅力をさらに高めることができる事業であることから、重点的に取り組む必要があります。	関係機関との連携を深め、産業基盤整備の早期実現に向け取り組んでまいります。

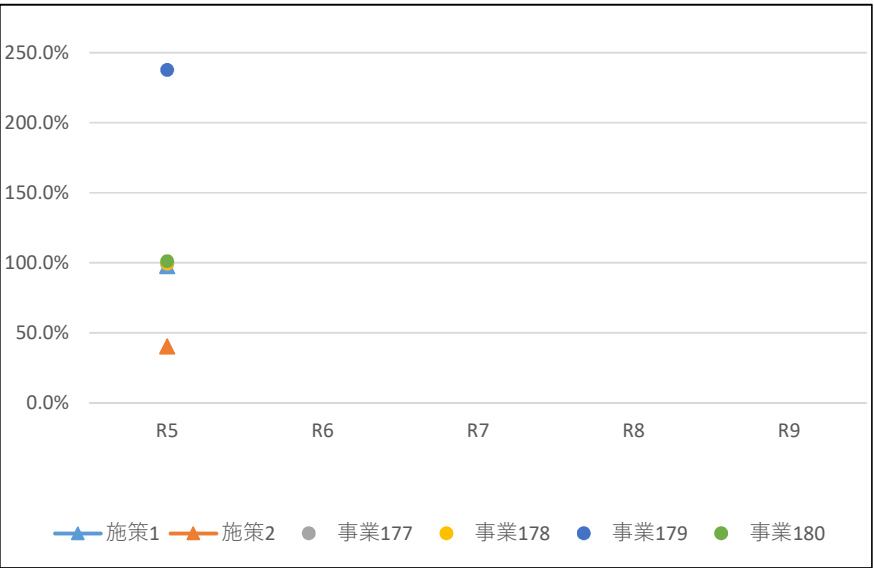
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
179	関係機関との協議回数は増えてきましたが、目に見える効果がすぐに現れないことが要因と考えます。

●総合評価

施策成果指標の一つでもある庄和 I .C .周辺および広域幹線道路の沿道における開発許可件数が目標を達成できなかったのは、近年の人件費や建設資材の高騰により、企業が新規立地の投資を抑える動きが広まったことによると考えられます。

基本目標6 人々が集い、にぎわいのある快適なまち 政策6－2 地域の特色を生かした選ばれるまちをつくる

施策	6-2-2	あらゆる世代が住みやすい活力あるまちの創出	施策の目的	すべての世代がより良い住環境で安心して暮らせること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	住宅ストックの利活用の推進		安全で快適な居住環境の整備		IV		前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	良好な景観と地域に応じたまちづくりの促進						

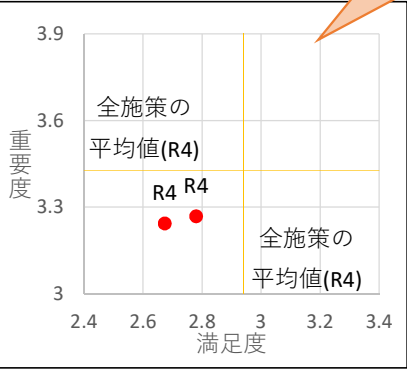
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	「世代がつながる居住環境の推進」に満足している市民の割合（％）			68.5	69.5	70.5	71.5	72.5
				69.2				
				101.0%				
2	空き家リノベーションに関する申請件数（件）			28	29	30	31	32
				13				
				46.4%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
181	④⑤	空家等対策推進事業【再掲】	安心して暮らせる良好な街並みの満足度（％）	83.4	83.8	84.2	84.6	85.0
				82.3				
				98.7%				
182	⑤	ふれあい家族住宅購入奨励事業	三世代近居をはじめた世帯／年度（件）	142	143	144	145	146
				111				
				78.2%				
183	⑤	結婚新生活支援事業	地域に応援されていると感じた世帯の割合（％）	59.3	60.3	61.3	62.3	63.3
				76.9				
				129.7%				
184	⑤	市営住宅維持補修事業	長寿命化改修の実施件数（累計）（件）	16	17	20	23	25
				15				
				93.8%				
185	⑤	耐震改修等事業補助金	住宅の耐震化率の向上（％）	91.2	93.1	95.0	95.0	95.0
				87.2				
				95.6%				
186		景観まちづくり事業	違反簡易広告物の除却件数（件）	1,900	1,700	1,500	1,200	1,000
				1,433				
				75.4%				
187		リノベーションまちづくり推進事業	市民が主体となったまちづくりの推進に満足している市民の割合（％）	63.0	65.0	67.0	69.0	71.0
				63.2				
				100.3%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

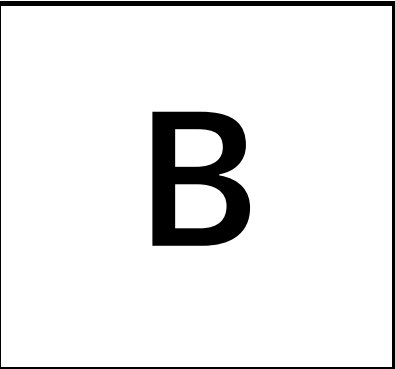
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

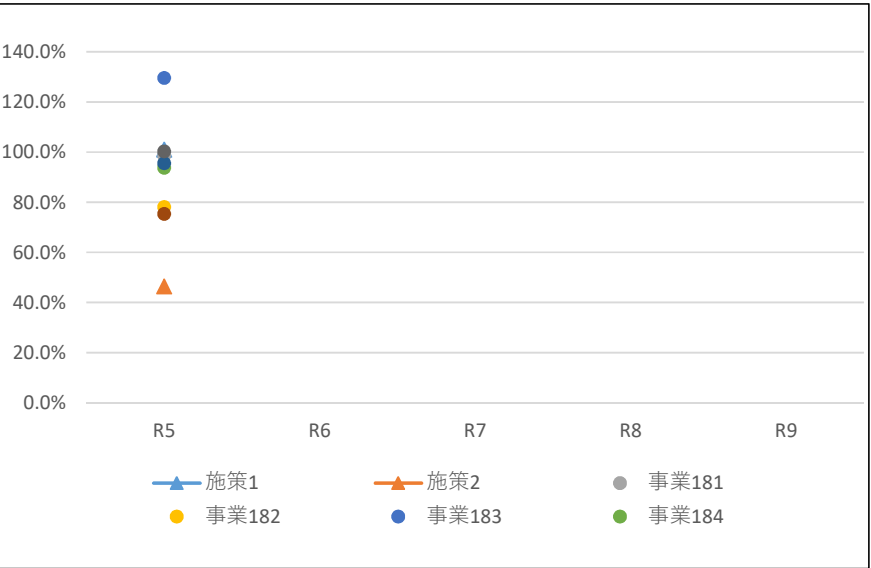
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
182	中古住宅を購入し空き家リノベーションを行うことで施策の評価につながるため。
183	中古住宅を購入し空き家リノベーションを行うことで施策の評価につながるため。
186	想定以上に違反広告物の総数が減少し、当初目標よりも除却件数が下回ったと考えられる

●総合評価

施策成果指標の一つでもある「世代がつながる居住環境の推進」に満足している市民の割合が100％に達したのは、定住政策や少子化対策など、関連する複数の事業を実施したことによる成果であると思われます。また、空き家リノベーションに関する申請件数が目標を下回ったことは、建築資材等の物価高騰が空き家再生投資に影響をもたらした結果と考えられます。

基本目標6 人々が集い、にぎわいのある快適なまち 政策6－3 公共交通を便利に利用できるまちをつくる

施策	6-3-1	公共交通ネットワークの形成	施策の目的	だれもが公共交通を便利に利用できること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組		春バスのより便利で持続可能な運行の実現	各公共交通機関と連携した公共交通ネットワークの形成と利用促進		Ⅲ		
		コンパクトシティの形成に資する公共交通の実現					

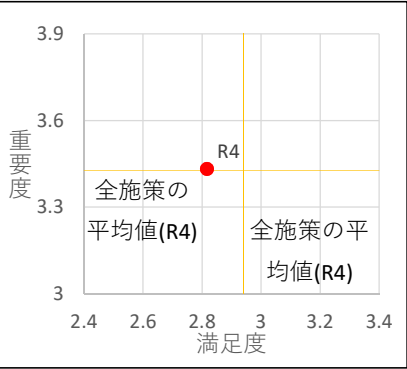
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	鉄道・バスの1日平均乗降客数（人）			139,000	139,000	139,000	139,000	139,000
				152,257				
				109.5%				
2	春バスの年間利用者数（人）			95,000	100,000	105,000	110,000	115,600
				100,767				
				106.1%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
188		コミュニティバス運行事業	春バスの公費負担率（％）	80.7	74.8	74.5	74.4	74.0
				80.7				
				100.0%				
189		鉄道整備促進事業【再掲】	関係機関（県、鉄道事業者）への要望活動回数（回）	4	4	4	4	4
				4				
				100.0%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

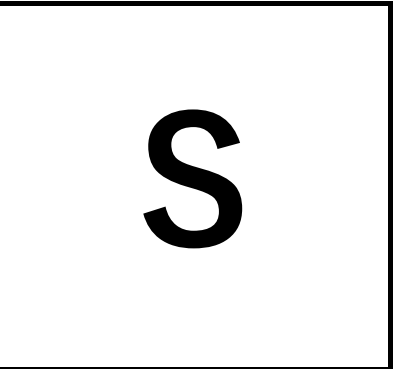
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

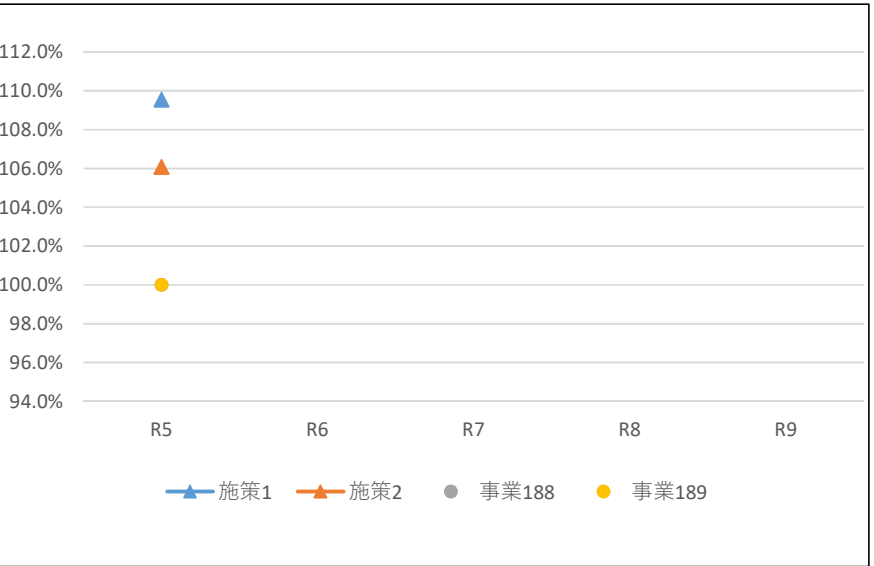
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

成果指標である鉄道・バスの1日平均乗降客数および春バスの年間利用者数が100％に達したのは、新型コロナウイルス感染拡大防止のための制限が緩和されたことにより、市民の社会活動が活発になってきたことに加え、コミュニティバス運行事業を重点的に実施してきた成果であると考えられます。

基本目標6 人々が集い、にぎわいのある快適なまち 政策6－4 活力ある都市基盤を将来につなげるまちをつくる

施策	6-4-1	安全で利便性の高い道路網の整備	施策の目的	利用者が市内の道路を安心・安全かつ円滑に通行できるようにすること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	都市計画道路や広域幹線道路（国道・県道）の整備		幹線道路や生活道路の整備による都市機能の向上		IV		前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	安全で快適な道路環境の維持・促進		橋りょうの整備と長寿命化修繕の推進				

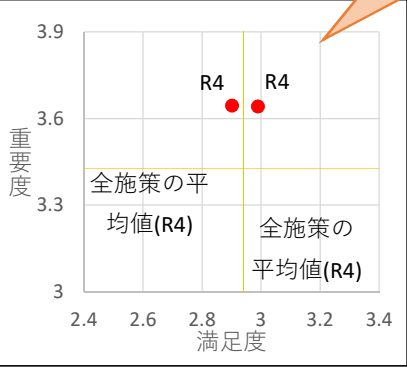
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 No	施策成果指標（単位）		上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率		
			R5	R6	R7	R8	R9	
1	「安心安全に通行できる生活道路の整備」満足度スコア		2.765	2.765	2.765	2.765	2.765	
			2.902					
			105.0%					
2	補修が必要な橋りょう修繕率（％）		20.0	40.0	60.0	80.0	100.0	
			0.0					
			0.0%					
事業 No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
190		武里内牧線整備事業	用地取得率（％）	84.8	86.5	87.1	87.2	90.8
				91.5				
				107.9%				
191		街路整備事務（東埼玉道路、大場大枝線等の整備促進）	広域幹線道路(国道・県道)の要望活動件数（各1件／年）	2	2	2	2	2
				2				
				100.0%				
192		中央通り線整備事業	用地取得率（％）	73.2	75.2	76.1	92.3	94.1
				72.2				
				98.6%				
193	⑤	道路整備事業	整備工事の実施箇所数（累計）（R5年度～R9年度計画分）（か所）	5	10	15	20	25
				6				
				120.0%				
194	⑤	通学路安全対策・バリアフリー化事業	バリアフリー化整備箇所の進捗率（R5年度～R9年度計画分）（か所）	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0
				22.2				
				111.0%				
195		生活道路拡幅整備事業	生活道路などの舗装率（％）	85.2	85.3	85.4	85.5	85.6
				85.2				
				100.0%				
196	⑤	道路施設維持管理事業	道路施設への要望に対する対応率（％）	98.0	98.1	98.2	98.3	98.4
				99.1				
				101.1%				
197	⑤	ふじ通り藤棚修景事業	藤棚更新延長の進捗率（％）	30.0	35.0	40.0	50.0	60.0
				29.6				
				98.7%				
198	⑤	道路施設更新事業	舗装修繕延長の進捗率（R5年度～R9年度計画分）（％）	15.0	30.0	50.0	70.0	100.0
				19.8				
				132.0%				
199		橋りょう整備事業	設計委託、工事の進捗率（累計）（R5年度～R9年度計画分）（％）	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0
				20.0				
				100.0%				
200		橋りょう長寿命化修繕事業	補修が完了した橋の数（累計）（橋）	1	8	13	21	23
				0				
				0.0%				

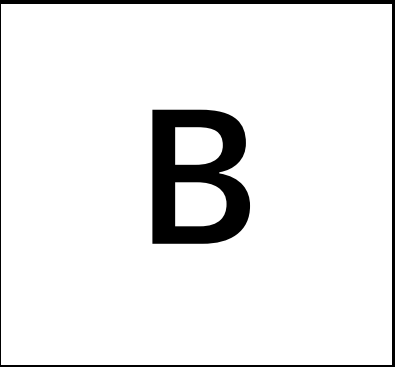
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
192	重点事業	鉄道高架事業に伴う春日部駅周辺の道路ネットワークの形成に向けて、中央通り線の整備を進める必要がある。	丁寧な用地交渉を行い、計画的に用地取得を進めるとともに、整備工事を着実に実施し事業の推進を図る。
194	重点事業	施策の成果「安心安全に通行できる生活道路の整備」満足度スコアに大きく貢献する事業であることから、重点的に取り組む必要がある。	駅（特に春日部駅）を中心とした公共施設や生活関連施設へ繋がる経路のバリアフリー化を進める。

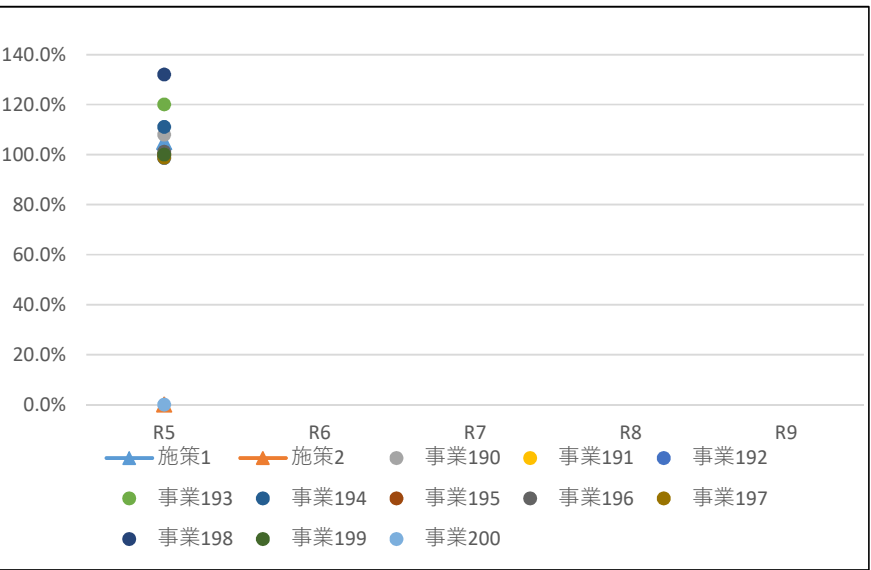
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
198	連動している事業数が多いことから、当該事業による目標超過の成果が薄まったと考えられるため

●総合評価

「安心安全に通行できる生活道路の整備」満足度スコアについては、目標値に対して105.0%の成果を達成することが出来ました。これは、道路施設更新事業や通学路安全対策・バリアフリー化事業を重点的に実施してきた成果が現れたものと考えられます。一方、補修が必要な橋りょう修繕率は、目標値に対して0%の成果となりましたが、主要橋である藤塚橋の補修は規模が大きいため時間を要しており、完了に至らなかったためです。

基本目標6 人々が集い、にぎわいのある快適なまち 政策6－4 活力ある都市基盤を将来につなげるまちをつくる

施策	6-4-2	親しみのある公園の形成と緑化の推進	施策の目的	市民が、親しみのある緑豊かな生活環境の中で安らげること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組		計画的な緑の保全・緑化の推進	公園の整備と維持管理		IV	 	
		市民参加による公園づくりと緑化の推進					

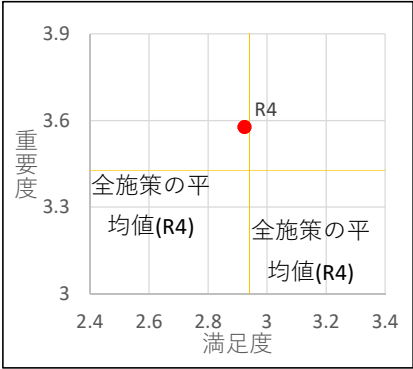
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	リニューアル公園の利用頻度の増加（％）			46.6	47.2	47.9	48.5	49.1
				47.4				
				101.7%				
2	地域住民による美化協定公園の増加（公園）			155	156	157	158	159
				136				
				87.7%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
201	②④	公園維持管理事業	美化協定制度の周知回数（回）	4	5	5	5	5
				4				
				100.0%				
202		緑化奨励補助金	制度の周知回数（回）	3	3	3	3	3
				3				
				100.0%				
203	②④	子育てふれあい公園リニューアル事業	リニューアル公園の満足度平均スコア（地域アンケート調査）	3.000	3.000	3.000	3.000	3.000
				3.635				
				121.2%				
204	②④	都市公園等整備事業	「親しみのある公園の形成と緑化の推進」への満足度平均スコア（市民意識調査）	2.863	2.863	2.863	2.863	2.863
				2.923				
				102.1%				
205	②④	公園施設更新事業	「親しみのある公園の形成と緑化の推進」への満足度平均スコア（市民意識調査）	2.863	2.863	2.863	2.863	2.863
				2.923				
				102.1%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

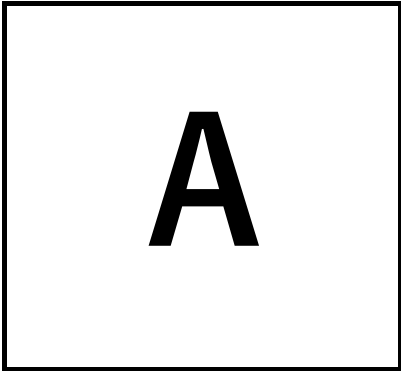
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
203	重点事業	公園の施設は、整備されてからかなりの時間が経過しており、老朽化による遊具等の利用停止など公園利用者に不便をきたしている。本事業に位置づけられている基本目標は「人々が集い、にぎわいのある快適なまち」となっているが、現状と目標と乖離を防ぐため、施設の更新とあわせて公園利用者のニーズに即した公園の整備などが求められている。	本事業は、施策の成果指標への貢献度が高く、重点プロジェクトにも位置づけられているため、引き続き公園利用者の意見を取り入れながら事業を継続し、人々が集い、にぎわいのある快適な都市基盤の形成を目指す。
204	重点事業	「人々が集い、にぎわいのある快適なまち」に向けて、公園の完成まで、長期間かかる事業計画の予定となっているため、市の重点プロジェクトとして継続的に事業を推進していくことが求められている。	本事業は、市の玄関口である中心市街地への経済波及効果等も見込まれることや、重点プロジェクトにも位置づけられているため、人々が集い、にぎわいのある快適な都市基盤の形成に向けて、引き続き中央町第1公園に係る設計や整備工事を行う。
205	重点事業	公園の施設は、整備されてからかなりの時間が経過しており、老朽化による遊具等の利用停止など公園利用者に不便をきたしている。本事業に位置づけられている基本目標は「人々が集い、にぎわいのある快適なまち」となっているが、現状と目標と乖離を防ぐため、施設の更新などが求められている。	本事業は、重点プロジェクトにも位置づけられており、人々が集い、にぎわいのある快適な都市基盤の形成に向けて、引き続き公園施設の計画的な維持管理を図るため、施設更新工事を実施する。

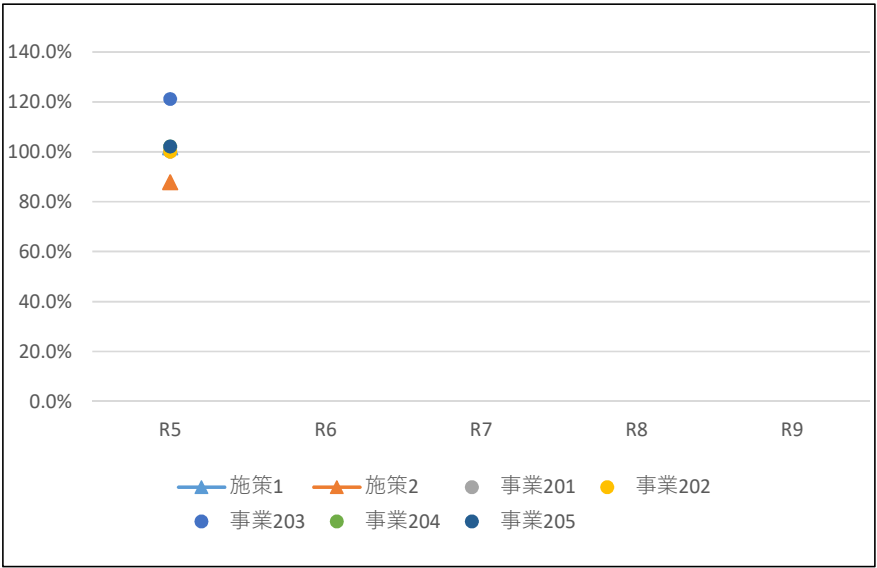
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

住民に身近な公園は、地域性や住民ニーズの反映に努めながら、公園の再整備をすることで、公園の魅力向上及び地域の活性化が推進され、成果指標より事業は順調に進捗したものと考えています。引き続き地域住民の意見を取り入れながら、公園整備を実施することで、親しみのある公園の形成につながると期待できます。

一方、地域住民による美化協定公園の増加に関しては、団体加入者の高齢化により協定解除となる場合もあり得ることから、美化協定の存続はもとより増加に結び付けられるよう、若い世代への周知を計画的に進めていくことが求められています。

基本目標6 人々が集い、にぎわいのある快適なまち **政策6-4** 活力ある都市基盤を将来につなげるまちをつくる

施策	6-4-3	総合的な治水対策の推進	施策の目的	市民が安心して生活できるよう、浸水被害を軽減すること。	総合戦略	SDG s
施策の取組	流域対策の推進		河川や水路等の整備、改修		IV	   
	河川施設等の適正な維持管理		国・県管理の河川整備の促進			

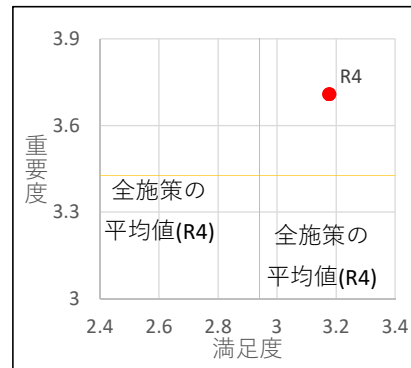
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

[illegible]

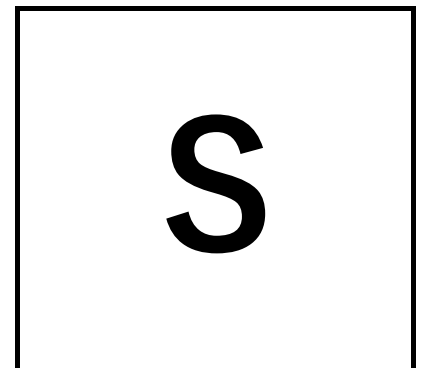
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
207	重点事業	施策の成果に大きく貢献している事業であり、市内の治水対策の根幹となることから、重点的に取り組む必要がある。	施設を計画通り整備していくため、適正な補助金等の確保に努める。
208	重点事業	主要な河川施設の適正な維持管理は、治水対策を進める上で重要であることから、重点的に取り組む必要がある。	施設を計画通り更新していくため、適正な補助金等の確保に努める。

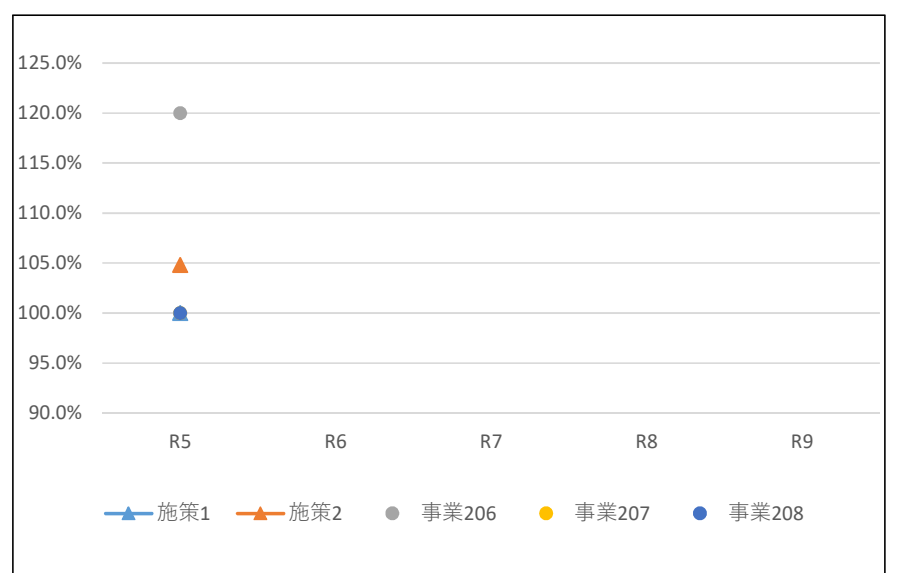
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

施策の目標値に対して１００％以上の成果達成することができました。治水対策事業や下水道事業（雨水）を重点的に実施することにより、市民の安心安全な生活を確保するため浸水被害の軽減に努めてまいります。

成果指標のひとつである「100mm/h 安心プランで実施する事業における雨水処理量」が１００％の成果に達成することができたのは、下水道事業（雨水）における雨水幹線の整備が計画通りに進捗していることが一つの要因であると考えられます。また、「雨水流出抑制施設の抑制量」についても１００％に達したのは、水災害対策を流域に関わるあらゆる関係者が協働して行う「流域治水」の考え方が浸透してきたことで、治水対策事業における都市計画法第３２条の同意件数が目標達成されたことが要因と考えられます。

基本目標6 人々が集い、にぎわいのある快適なまち 政策6－5 安定した水供給と適切な水処理ができるまちをつくる

施策	6-5-1	安全で安定した上下水道の充実	施策の目的	市民が安全で安定した水を利用でき、河川などの衛生環境が保全されるようにすること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	安全で安定した水道水の供給		公共下水道の維持管理と接続の促進			6 安全な水と衛生 9 産業・製造業のイノベーションの推進 11 持続可能な都市づくり 14 海の豊かさを守ろう	前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	災害対策の充実		経営の健全化				

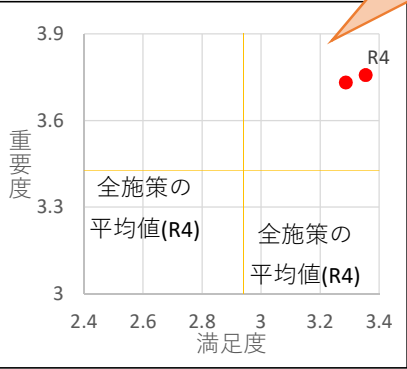
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	有収率（％）			91.5	92.0	92.5	93.0	93.5
				89.8				
				98.1%				
2	水洗化率（％）			97.3	97.4	97.5	97.6	97.7
				97.5				
				100.2%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
209		水質管理	定期検査における水質基準項目適合率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				100.0				
				100.0%				
210		水道施設維持管理事業	発見された漏水の修繕率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				95.5				
				95.5%				
211		水道施設設備更新耐震化事業	耐用年数を超えていない受変電設備の数（％）	40	40	40	40	60
				40				
				100.0%				
212		下水道施設老朽化対策事業	マンホールの更生工事の実施率（令和8年度までの対策工事計画数：35基）（％）	25.7	51.4	77.1	100.0	100.0
				8.6				
				33.5%				
213		公共下水道普及推進事業	公共下水道への接続数（令和5年度～令和9年度で250世帯の接続増）（世帯）	50	100	150	200	250
				86				
				172.0%				
214		下水道施設地震対策事業	マンホールの浮上防止工事の実施率（令和8年度までの対策工事計画数：105基）（％）	24.8	50.5	76.2	100.0	100.0
				17.1				
				69.0%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

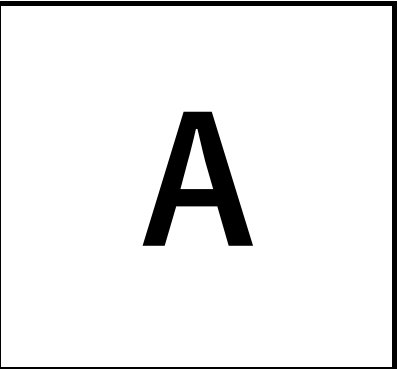
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

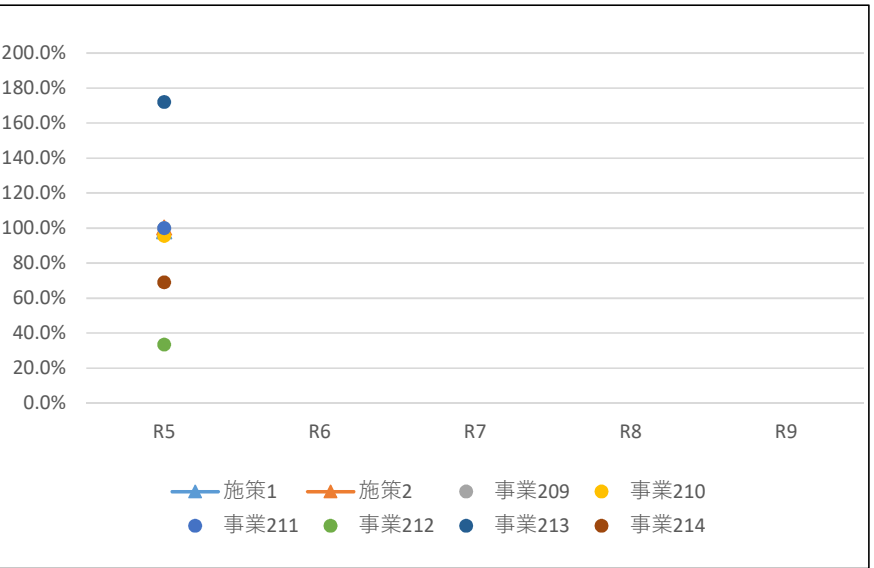
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
212	持続可能で良好な下水道施設の維持を目的とするものであり、水洗化の普及に必要な事業である。
213	公共下水道への全未接続数のうち、期間内における目標接続数が少ないため。
214	持続可能で良好な下水道施設の維持を目的とするものであり、水洗化の普及に必要な事業である。

●総合評価

施策成果指標の一つである有収率が、目標値に対して91.8%と概ね達成することができたのは、毎年度、漏水調査を実施し迅速な修繕を行っていることや耐震性の高い水道管への更新が進んでいることによるものと考えられます。また、水洗化率が、目標値に対して100.2%と達成することができたのは、未接続世帯への戸別訪問など、下水道接続へのPRが適切に行われていることに寄るものと考えられます。

基本目標7 市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち 政策7－1 戦略的な行政運営をすすめる

施策	7-1-1	自治体DXに基づく戦略的・計画的な行政運営の推進	施策の目的	持続可能で質の高い行政サービスを提供すること。	総合戦略	SDG s		
施策の取組		計画的な行政運営の推進	公民連携の推進			11 持続可能なまちづくりを推進する 16 平和で公正な社会を築いていく 17 パートナーシップで目標を達成しよう		
		広域的な自治体連携の推進						

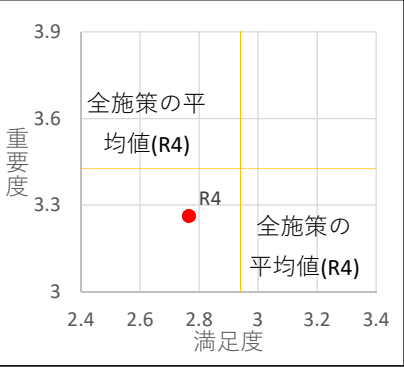
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	後期基本計画の各施策の成果指標において目標値を達成した施策の割合			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				28.6				
				28.6%				
2	行政改革大綱の取組の成果指標において目標値を達成した取組の割合			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				80.0				
				80.0%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
215		企画事務	後期基本計画の各事業の成果指標において目標値を達成した事業の割合	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				61.5				
				61.5%				
216		行政改革推進事業	第4次春日部市行政改革大綱の各取組において目標値を達成した取組の割合	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				80.0				
				80.0%				
217		SDG s 推進事業	春日部市SDG s 未来都市計画の2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況において目標値の80％以上を達成した指標の割合	30.0	40.0	50.0	60.0	70.0
				16.0				
				53.3%				
218		官民連携地域活力パワーアップ応援助成補助金	補助金を活用し地域の課題解決および活性化または市民サービスの向上に寄与した件数	1	2	2	2	3
				1				
				100.0%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

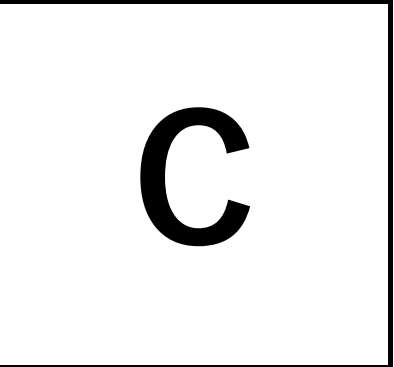
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

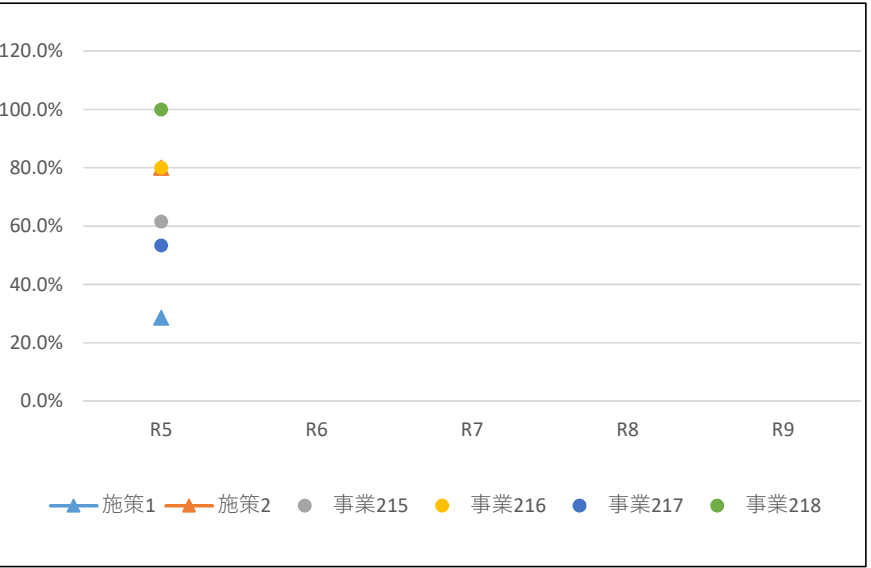
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

後期基本計画の各施策の成果指標において目標値を達成した施策の割合は28.6％となり、進捗は遅れているものの、達成率が80％を超えた施策が全体の半数以上となる57.1％を占めている。これらの施策が目標達成できるよう、達成率が80％未満の施策も含め、進捗管理結果のフィードバックなどを通して、各施策のより一層の推進を図る。

行政改革大綱の取組の成果指標において目標値を達成した取組の割合は80.0％となり、順調に進捗していると評価できる。これは、特に、ふるさと納税や広報有料広告収入などの自主財源確保に向けた取組、行政手続のオンライン化の促進やマイナンバーカード活用などの市民サービス向上に向けた取組などを推進した成果であると考えられる。

基本目標7 市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち 政策7－1 戦略的な行政運営をすすめる

施策	7-1-2	公有財産マネジメントの推進	施策の目的	適切な公共マネジメントにより、公有財産の適正化に努めること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組		公共施設マネジメントの推進	情報の一元化と利活用		Ⅲ		
		土地の利活用					

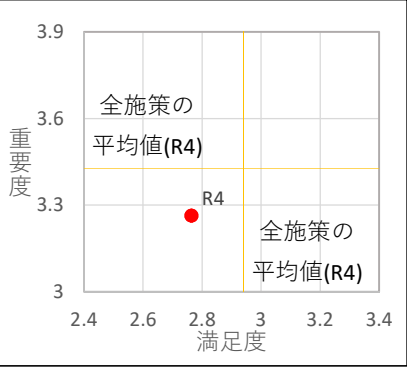
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 No	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	建物の延床面積（㎡） ※実績値については前年度実績値を入力			482,400	477,527	472,654	467,782	462,909
				486,976				
				99.1%				
2	施設解体跡地の活用（か所）				1	2	3	4
事業 No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
219		公共施設マネジメント推進事業	公共施設マネジメント基本計画における工程表の取組着手件数（インフラ除く）（件）	191	206	220	228	252
				170				
				89.0%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

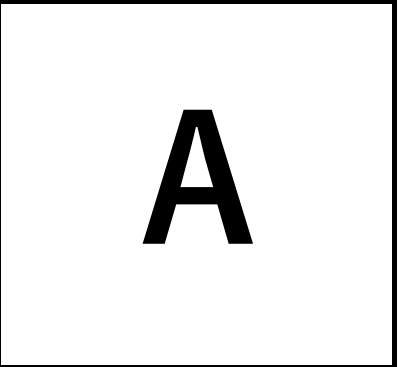
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

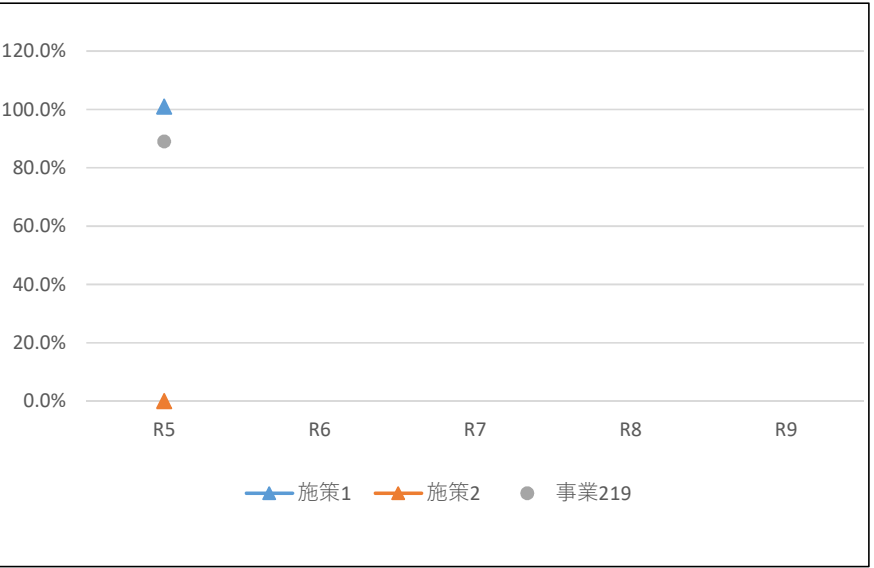
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

「春日部市消防本部消防施設整備計画」、「春日部市庄和市民センター正風館及び庄和高齢者憩いの家 個別施設計画」、「庄和保健センター事業の実施場所の変更及び庄和総合支所の執務室利活用」の計画に基づき、統合や複合などの「建物の延床面積」の縮減に向けて取組が進行しています。取組が完了することで「建物の延床面積」の縮減が図られます。

基本目標7 市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち 政策7－1 戦略的な行政運営をすすめる

施策	7-1-3	自治体D Xの推進と窓口サービスの向上	施策の目的	市民が自治体D Xによるサービス向上の恩恵を受けること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	自治体D Xの推進		マイナンバーカードの利活用による市民サービスの向上			9 産業と雇用・労務ハコ はまきまちづくりを すすめるために 16 平和と公正な 社会を築く ために 17 持続可能な 開発のための パートナーシップ を促進する	前期基本計画の2施策を統合したため、 R4の値を2つ示しています。
	情報セキュリティの徹底						

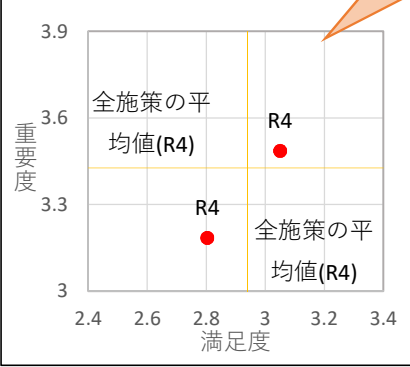
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	春日部市デジタル・トランスフォーメーション（D X）推進計画の取組の成果指標において目標 値を達成した取組の割合（％）			20.0	40.0	60.0	80.0	100.0
				23.1				
				115.5%				
2	各種証明書のコンビニ交付の割合（％）			23.0	28.0	33.0	40.0	50.0
				40.8				
				177.4%				
事業 No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
220		デジタル推進事業	春日部市デジタル・トランスフォーメーション （D X）推進計画に示す12 の取組の進捗率	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0
				23.1				
				115.5%				
221		行政情報化推進事業	電子申請の項目数（件）	125	145	165	185	200
				231				
				184.8%				
222		基幹システム運営事業	電子申請サービスの利用件数（件）	22,000	23,000	24,000	25,000	26,000
				18,422				
				83.7%				
223		戸籍住民基本台帳事務	窓口サービス利用者の満足度（％）	77.9	78.2	78.5	78.8	80.0
				85.2				
				109.4%				
224		個人番号カード交付事業	マイナンバーカード交付枚数率（％）	60.0	80.0	100.0	100.0	100.0
				75.1				
				125.2%				
225		証明書等コンビニ交付事業	住民票の写し、戸籍謄抄本、印鑑登録証明書および戸籍の附 票の交付数全体に占めるコンビニ交付の割合（％）	23.0	28.0	33.0	40.0	50.0
				42.0				
				182.6%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

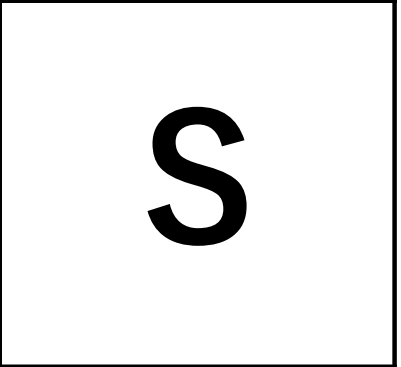
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
220	重点事業	施策の成果に大きく貢献している事業であり、本市のD Xの推進により、市民サービスの向上につながることから、重点的に取り組む必要がある。	引き続きD X推進計画に基づく取組を実施する。
225	重点事業	施策の成果に大きく貢献している事業であり、マイナンバーカード普及と手数料値下の効果で交付率は順調に伸びた。市民サービスの向上につながることから、重点的に取り組む必要がある。	コンビニ交付の周知を引き続き行う。

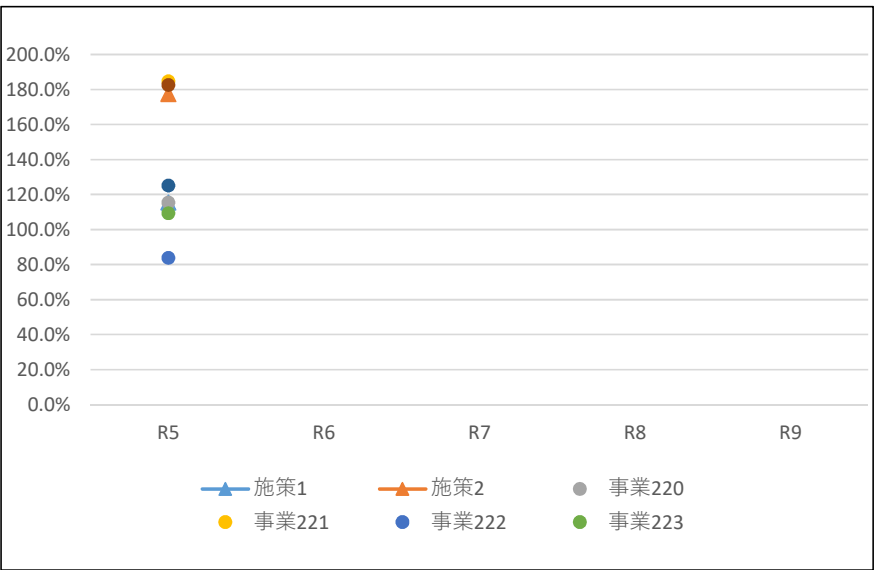
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

本施策については、順調に目標値を達成することができました。D X推進計画の取組を着実に進めたこと、また、証明書等コンビニ交付事業を実施した成果であると考えられます。コンビニ交付事業については、マイナンバーカードの普及と交付手数料を10円にしたことに伴い、コンビニ交付率が大幅に上昇しました。コンビニ交付手数料を10円とする減額措置は、令和7年3月末をもって終了となりますが、当初目的としていたマイナンバーカードの普及促進、窓口の混雑緩和、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に大きく寄与したものと捉えています。今後はコンビニ交付だけでなく、各市民センターのキオスク端末による証明書等の交付の利用も含め、周知を行ってまいります。

基本目標 7 市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち 政策 7－1 戦略的な行政運営をすすめる

施策	7-1-4	シティセールスの推進	施策の目的	市の情報や魅力を効果的に発信し、イメージアップを図るとともに、市への愛着や誇りの醸成を図ること。	総合戦略	SDG s			
施策の取組	シティセールスの展開		戦略的な情報の発信		Ⅲ	11 住み続けられるまちづくりを	16 平和と公正を すすめるため	17 パートナーシップ で目標を達成しよう	
	シビックプライドの醸成								

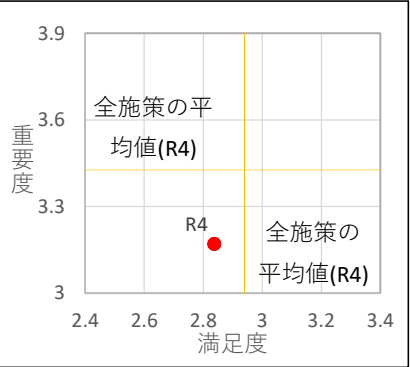
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	ふるさと納税お礼品数（品）			380	435	490	545	600
				567				
				149.2%				
2	かすかべプラスワンサポーターの登録件数（件）			230	260	290	320	350
				299				
				130.0%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
226	④	シティセールス推進事業	広告費換算金額の推移（万円）	15,550	15,550	15,550	15,550	15,550
				21,945				
				141.1%				
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—

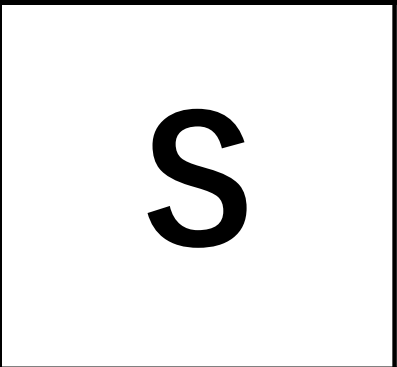
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

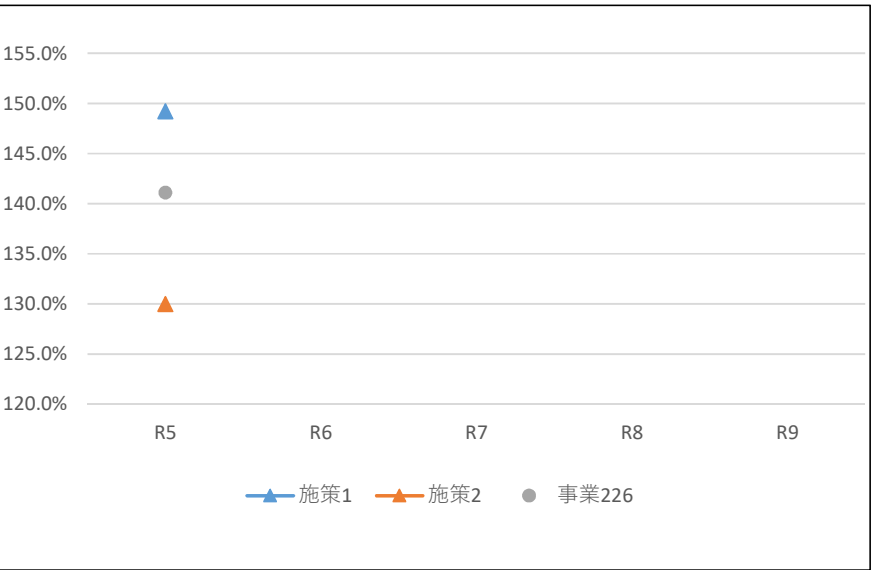
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

市内事業者へ積極的に説明会を開催したことや新たに魅力あるお礼品の発掘に取り組むことにより、ふるさと納税お礼品数は、目標値に対して160％以上の成果を達成することができました。また、寄附件数と寄附金額も増加したことから、本市の持つ魅力を全国にPRすることができたと考えられます。魅力のある事業や交流会の開催等により、かすかべプラスワンサポーターの登録件数も130％の成果を達成することができました。まちへの関わりを深めたり、つながる場の創出に取り組めたものと考えられます。

基本目標7 市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち 政策7-2 安定した財政運営をすすめる

施策	7-2-1	安定した財政運営	施策の目的	未来を見据えた計画的な財政運営を行うこと。	総合戦略	SDG s	
施策の取組		財源の確保	計画的な財政運営		Ⅲ	10 人々の暮らしを豊かにする 11 安全安心なまちを築く 16 豊かな生活を送るために 17 持続可能なまちを築く	
		財政状況の比較・公表					

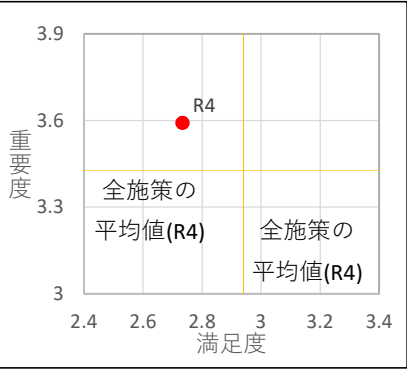
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	実質公債費比率（％）			3.7	4.0	4.3	4.6	5.0
				2.9				
				127.6%				
2	市税現年度収納率（％）			99.00	99.05	99.10	99.15	99.20
				99.13				
				100.1%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
227		財政事務	実質公債費率（単年度）（％）	4.0	4.0	4.3	4.6	5.0
				2.8				
				142.9%				
228		シティセールス推進事業【再掲】	広告費換算金額の推移（万円）	15,550	15,550	15,550	15,550	15,550
				21,914				
				140.9%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

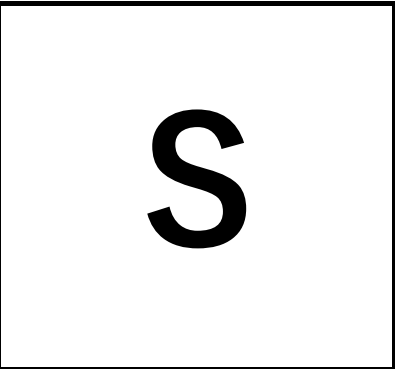
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
227	重点事業	実質公債費率（単年度）は2.8％と、目標値である4％未満となっているが、過去3年以内に発行した市債の据え置き期間が満了していくことなどに伴い、償還金の増加が見込まれる。	持続可能な財政運営への転換を一層推し進めるため、行財政改革と財政の健全化を進め、引き続き計画的な財政運営を実施していきます。

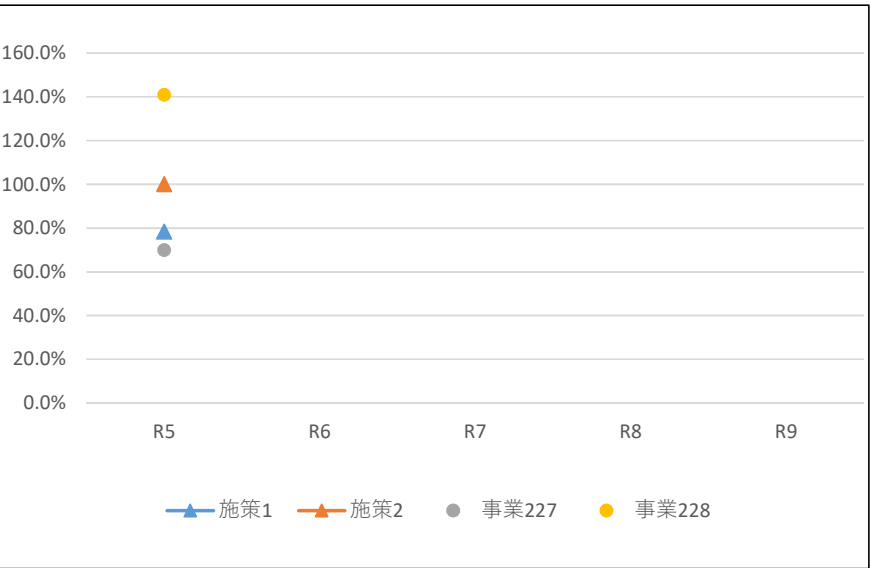
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

実質公債費比率は、目標値に対して120％以上の成果を達成することができました。将来負担を図るための数値を注視し把握することで、健全な財政基盤の確立につなげることができました。また、多くの広告媒体を活用した魅力の発信ができたことで、ふるさと納税の推進など、財源の確保につなげることができました。

基本目標 7 市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち 政策 7－3 身近で信頼される市役所づくりをすすめる

施策	7-3-1	市民ニーズの的確な把握と広報の充実	施策の目的	市民ニーズを的確に把握し市政に反映するとともに、市の情報をわかりやすく伝えていくこと。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	広報の効果的発信		広聴活動の充実				前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	市民相談体制の充実		オープンデータの推進				

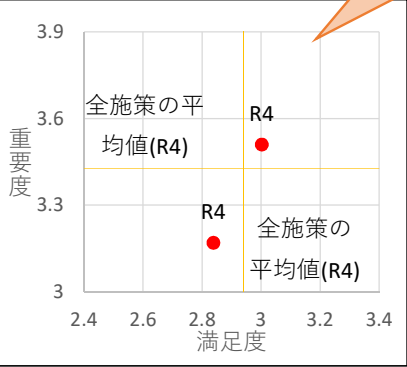
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	市公式ホームページへの訪問件数(コロナ関連除く)（件）			4,594,800	4,806,600	5,018,400	5,230,200	5,442,000
				3,242,386				
				70.6%				
2	市民相談事業の相談件数（件）			2,966	2,984	3,002	3,020	3,038
				3,457				
				116.6%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
229		広報推進事業	市公式SNS等登録者数（人）	47,320	49,490	51,660	53,830	56,000
				47,806				
				101.0%				
230		広聴事業	広聴活動において市政に対する意見を聴いた人の総数（件）	2,180	2,190	2,200	2,210	2,220
				1,432				
				65.7%				
231		市民相談事業	市民相談事業の実施回数（回）	365	365	365	363	365
				367				
				100.5%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

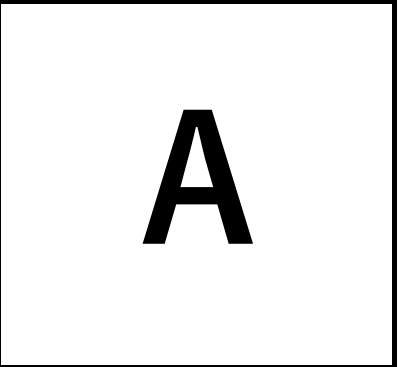
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

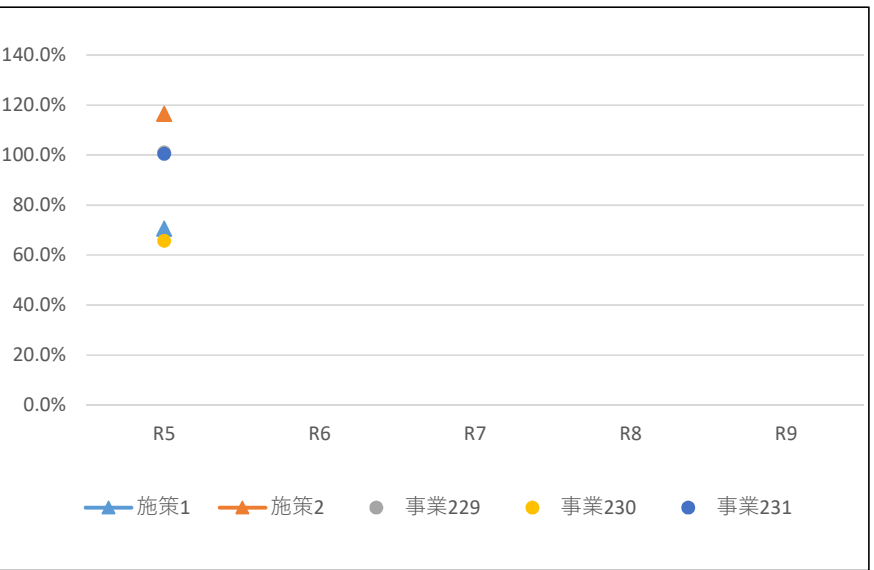
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因

●総合評価

施策の目標値である市公式ホームページへの訪問件数については、件数をカウントするシステムの仕様が変わり、一部の訪問件数を数えなくなったことから、目標値に届いていない状況となっています。一方、施策を推進する事業の市公式SNS等登録者数は、目標値を達成しており、市民ニーズを捉えた情報発信に取り組んだ結果と考えます。市民相談事業の相談件数は、目標値を超える成果を達成することができました。市民が抱える不安の解消や問題解決に向けた助言や情報提供を行う身近な相談窓口として、実施回数を確保した成果と考えられます。

基本目標7 市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち 政策7－3 身近で信頼される市役所づくりをすすめる

施策	7-3-2	D X時代の職員の育成と効果的な組織運営	施策の目的	職員が社会動向や市民ニーズの変化に的確に対応し、効果的な組織運営が行えること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組		職員の意欲と能力を引き出す人材育成	DX推進に向けた職員の意識啓発			5ジェンダー平等を促進しよう 8働きがい、経済成長を	
		働きやすい職場環境の推進					

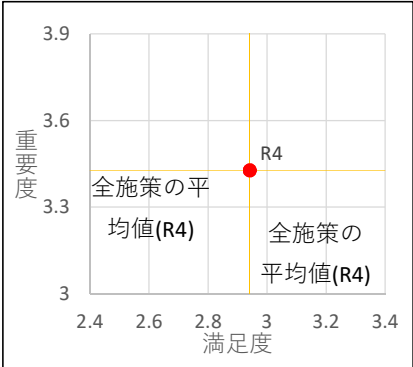
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策No	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	女性職員の管理職（主幹級）への昇任者数			2	2	2	2	2
				5				
				250.0%				
2	男性職員の育児休業取得率			25.0	26.5	28.0	29.0	30.0
				36.6				
				146.4%				
事業No	重プロ	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
232		職員研修事務	キャリア形成研修の実施	1	1	1	1	1
				2				
				200.0%				
233		職員管理事務	必要な職員数の確保	1,467	1,476	1,485	1,494	1,503
				1,464				
				99.8%				
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

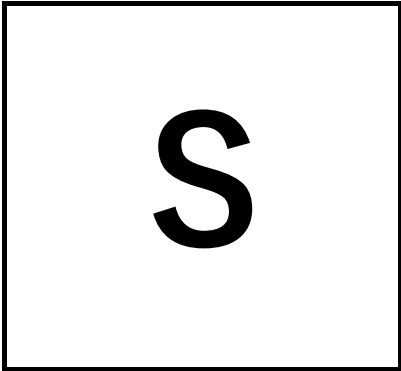
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組

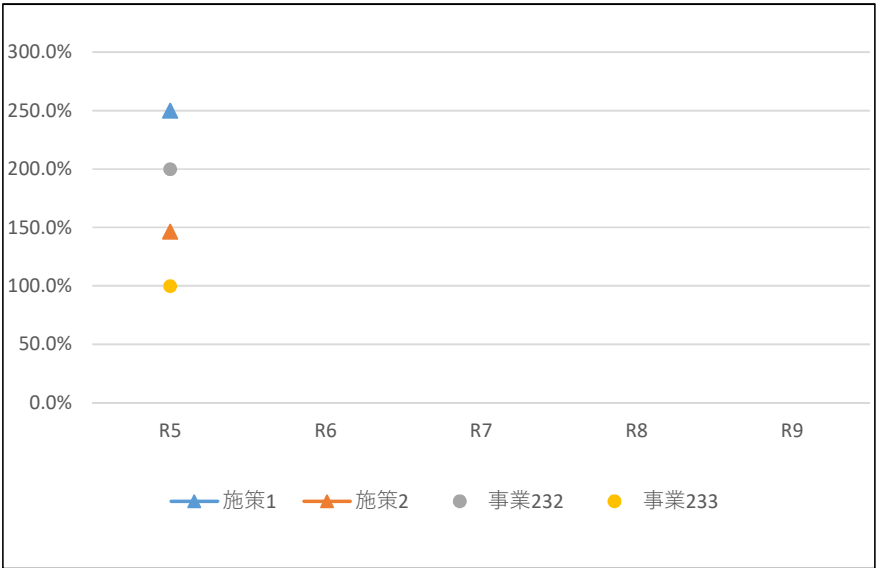
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
232	事業の目標値が小さい数字であることから達成率が大きく上振れし、数値上、施策成果指標の達成率と乖離が生じたものであるが、研修による意識啓発と人材育成は後年度に効果が発現することもあるため、施策の推進に資するものと考えられる。

●総合評価

女性職員の管理職（主幹級）への昇任者数及び男性職員の育児休業取得率のいずれも目標値を上回ることができました。キャリアデザインをはじめとした各種研修を通じて職員の能力向上を図ったことに加え、男性の育児休業取得に関する運用を見直すなどワーク・ライフ・バランスに配慮した職場環境づくりを進めるとともに業務量に応じた適正な職員配置を実施した成果であると考えます。